

標準・市場

標準単価

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
共通編 標準単価				
				VI-1
== VI-1-① ==				
== 区画線工				
区画線工 (溶融式・手動)	SS002	m		VI-1- 1
区画線工 (ペイント式 (車載式))	SS003	m		VI-1- 3
区画線消去工	SS004	m		VI-1- 5
== VI-1-③ ==				
== 橋梁塗装工				
橋梁塗装工 (新橋連結部)	SS049	m2	改訂	VI-1- 7
新橋現場塗装・新橋継手部現場塗装 素地調整	SS040	m2		VI-1- 10
準備・補修	SS041	m2		VI-1- 12
清掃・水洗い	SS081	m2		VI-1- 14
塗替塗装 素地調整	SS045	m2		VI-1- 16
新橋現場塗装・新橋継手部現場塗装 下塗塗装	SS042	m2	改訂	VI-1- 18
新橋現場塗装 中塗塗装	SS043	m2	改訂	VI-1- 20
新橋現場塗装 上塗塗装	SS044	m2	改訂	VI-1- 22
塗替塗装 下塗り塗装	SS046	m2		VI-1- 24
塗替塗装 中塗り塗装	SS047	m2		VI-1- 26
塗替塗装 上塗り塗装	SS048	m2		VI-1- 28
== VI-1-④ ==				
== 構造物とりこわし工				
構造物とりこわし工 (機械)	SS090	m3		VI-1- 30
構造物とりこわし・運搬(10t積級)	SS093	m3		VI-1- 32
== VI-1-⑤ ==				
== コンクリートブロック積工				
コンクリートブロック積工 (材料費を含む)	SS086	m2	改訂	VI-1- 34
== VI-1-⑥ ==				
== 排水構造物工				
排水構造物工 (U型側溝)	SS160	m		VI-1- 37

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
排水構造物工（自由勾配側溝）	SS161	m		VI-1- 40
排水構造物工（土留め用自由勾配側溝）	SS163	m		VI-1- 43
排水構造物工（蓋版）	SS162	枚		VI-1- 46
=====				
== 表面含浸工				
表面含浸工	SS231	m2		VI-1- 49
=====				
== 塗膜除去工（塗膜剥離剤）				
塗膜除去工（塗膜剥離剤）	SS232	m2		VI-1- 51
=====				
== バキュームブラスト工				
バキュームブラスト工	SS233	m2		VI-1- 53

施工単価コード SS002

施工単価名称	区画線工（溶融式・手動）						
実査区分	共通	単位数量	1000	単位	m	条件	A～J

出力名称	区画線工（溶融式・手動）					
規格名称1	土木工事標準単価方式					
規格名称2						
適用条件	<p>【標準単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 道路に設置する区画線、道路標示の設置、消去。 2. 設置作業のうち、溶融式(手動)、溶剤型、及び水性型ペイント式(車載式)。 <p>【標準単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 設置作業のうち、ペイント式(手動)の場合(ただし、北海道特殊規格において一部適用可)。 2. コクリート舗装の上に設置された区画線、道路標示の消去の場合。 3. その他、規格・仕様等が適合しない場合。 					

条件名	A	条件名称	費用の内訳
	01	全ての費用	
	02	機械費、労務費のみ（1日未満用）	
	03	材料費のみ（1日未満用）	

条件名	B	条件名称	区画線種類
	01	実線	
	02	破線	
	03	ゼブラ	
	04	矢印・記号・文字	

条件名	C	条件名称	区画線幅
	01	15cm	
	02	20cm	
	03	30cm	
	04	45cm	

施工単価コード SS002

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

条件名	E	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	F	条件名称	標準単価（円／m）
	実数		

条件名	G	条件名称	区画線色
	01	白色	
	02	黄色	

条件名	H	条件名称	ペイント厚
	01	ペイント厚1.0mm	
	* 02	ペイント厚1.5mm	

条件名	I	条件名称	舗装種別
	* 01	排水性舗装以外	
	02	排水性舗装	

条件名	J	条件名称	施工箇所
	01	供用区間	
	02	未供用区間	

施工単価コード SS003

施工単価名称	区画線工（ペイント式（車載式））						
実査区分	共通	単位数量	1000	単位	m	条件	A～H

出力名称	区画線工（ペイント式（車載式））	
規格名称1	土木工事標準単価方式	
規格名称2		
適用条件	<p>【標準単価が適用できる範囲】</p> <p>1. 道路に設置する区画線、道路標示の設置、消去。 2. 設置作業のうち、溶融式(手動)、溶剤型、及び水性型ペイント式(車載式)。</p> <p>【標準単価が適用できない範囲】</p> <p>1. 設置作業のうち、ペイント式(手動)の場合(ただし、北海道特殊規格において一部適用可)。 2. コクリート舗装の上に設置された区画線、道路標示の消去の場合。 3. その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>	

条件名	A	条件名称	費用の内訳
	01	全ての費用	
	02	機械費、労務費のみ（1日未満用）	
	03	材料費のみ（1日未満用）	

条件名	B	条件名称	区画線種類
	01	実線	15cm
	02	破線	15cm
	03	破線	30cm

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

施工単価コード SS003

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	標準単価 (円/m)
		実数	

条件名	F	条件名称	施工箇所
01		供用区間	
02		未供用区間	

条件名	G	条件名称	区画線色
01		白色	
02		黄色	

条件名	H	条件名称	材料仕様
01		常温式 溶剤型	
02		常温式 水性型	
03		加熱式 溶剤型	
04		加熱式 水性型	

施工単価コード SS004

施工単価名称	区画線消去工						
実査区分	共通	単位数量	1000	単位	m	条件	A～E

出力名称	区画線消去工					
規格名称1	土木工事標準単価方式					
規格名称2						
適用条件	<p>【標準単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 道路に設置する区画線、道路標示の設置、消去。 2. 設置作業のうち、溶融式(手動)、溶剤型、及び水性型ペイント式(車載式)。 <p>【標準単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 設置作業のうち、ペイント式(手動)の場合(ただし、北海道特殊規格において一部適用可)。 2. コクリート舗装の上に設置された区画線、道路標示の消去の場合。 3. その他、規格・仕様等が適合しない場合。 					

条件名	A	条件名称	施工方法区分
	01	削取り式	
	02	ウォータージェット式 (溶融式)	
	03	ウォータージェット式 (ペイント式)	

条件名	B	条件名称	費用の内訳
	01	全ての費用	
	02	機械費、労務費のみ (1日未満用)	
	03	材料費のみ (1日未満用)	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

施工単価コード	SS004
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	標準単価 (円/m)
実数			

施工単価コード SS049

施工単価名称	橋梁塗装工（新橋連結部）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～M

出力名称	橋梁塗装工（新橋連結部）	
規格名称1	標準単価方式	
規格名称2	（施工箇所）	

適用条件

1. 適用範囲

1-1 標準単価が適用出来る範囲

- (1) 鋼橋の現場での新橋塗装・塗替塗装。
- (2) 高欄部の単独施工の塗替塗装。
- (3) 鋼橋架設工における新橋継手部現場塗装の素地調整、塗装。
- (4) 既設橋梁の床版補強工における新規補強鋼板現場塗装工の中塗り・上塗り塗装。
- (5) 塗膜剥離剤を使用した旧塗膜除去後のブラスト処理による素地調整（1種ケレン）。

1-2 標準単価を適用出来ない範囲

- (1) 特別調査等別途考慮するもの
 - 1) 離島及び山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合。
 - 2) 部分塗替塗装の場合。
 - 3) 塗膜剥離剤による素地調整の場合。
 - 4) 道路付属物（標識・防護柵等）への塗装の場合。
 - 5) 静電気力を利用したスプレー塗装の場合。
 - 6) 工場内における塗装前作業及び塗装作業の場合。
 - 7) その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	現場継手部塗装系区分
	01	高力ボルト連結部	F-11
	02	高力ボルト連結部	F-12
	03	溶接部	F-13
	04	溶接部	F-14
	05	現場連結部	F-15
	06	現場連結部	F-16

条件名	B	条件名称	中塗り色彩
	01	赤系	
	02	淡彩	
	03	濃彩	

B条件は、A=1, 3, 5のとき入力可能。

施工単価コード SS049

条件名	C	条件名称	上塗り色彩
	01	赤系	
	02	淡彩	
	03	濃彩	

C条件は、A=1, 3, 5のとき入力可能。

条件名	D	条件名称	施工箇所
	01	新橋現場塗装	
	02	新橋継手部現場塗装	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

条件名	F	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	G	条件名称	研削材及びケレンかす回収・積込工の有無
	01	研削材及びケレンかす回収・積込工 無し	
	02	研削材及びケレンかす回収・積込工 有り	

G条件は、A=3, 4のとき入力可能。

条件名	H	条件名称	標準単価（素地調整）（円/m ² ）
		実数	

H条件は、E=2, 3又はF=2のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	I	条件名称	標準単価（回収・積込工）（円/m ² ）
		実数	

I条件は、E=2, 3、G=2又はF=2、G=2のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	J	条件名称	標準単価（下塗り1）（円/m ² ）
		実数	

施工単価コード SS049

J条件は、E=2, 3又はF=2のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	K	条件名称	標準単価（下塗り2）（円/m ² ）
実数			

K条件は、A≠5、E=2, 3又はA≠5、F=2のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	L	条件名称	標準単価（中塗り）（円/m ² ）
実数			

L条件は、A=1, 3, 5、E=2, 3又はA=1, 3, 5、F=2のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	M	条件名称	標準単価（上塗り）（円/m ² ）
実数			

M条件は、A=1, 3, 5、E=2, 3又はA=1, 3, 5、F=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS040

施工単価名称	新橋現場塗装・新橋継手部現場塗装 素地調整						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～F

出力名称	新橋現場塗装・新橋継手部現場塗装 素地調整	
規格名称1	(素地調整方法)	
規格名称2		
適用条件	<p>1. 適用範囲</p> <p>1-1 標準単価が適用出来る範囲</p> <p>(1) 鋼橋の現場での新橋塗装・塗替塗装。</p> <p>(2) 高欄部の単独施工の塗替塗装。</p> <p>(3) 鋼橋架設工における新橋継手部現場塗装の素地調整、塗装。</p> <p>(4) 既設橋梁の床版補強工における新規補強鋼板現場塗装工の中塗り・上塗り塗装。</p> <p>(5) 塗膜剥離剤を使用した旧塗膜除去後のブラスト処理による素地調整(1種ケレン)。</p> <p>1-2 標準単価を適用出来ない範囲</p> <p>(1) 特別調査等別途考慮するもの</p> <p>1) 離島及び山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合。</p> <p>2) 部分塗替塗装の場合。</p> <p>3) 塗膜剥離剤による素地調整の場合。</p> <p>4) 道路付属物(標識・防護柵等)への塗装の場合。</p> <p>5) 静電気力を利用したスプレー塗装の場合。</p> <p>6) 工場内における塗装前作業及び塗装作業の場合。</p> <p>7) その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>	

条件名	A	条件名称	素地調整方法
	01	動力工具処理	
	02	ブラスト処理	

条件名	B	条件名称	研削材及びケレンかす回収・積込工の有無
	01	研削材及びケレンかす回収・積込工	無し
	02	研削材及びケレンかす回収・積込工	有り

B条件は、A=2のとき入力可能。

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

施工単価コード SS040

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	標準単価 (素地調整) (円/m ²)
実数			

E条件は、C=2, 3又はD=2のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	F	条件名称	標準単価 (回収・積込工) (円/m ²)
実数			

F条件は、C=2, 3又はD=2、B=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS041

施工単価名称	準備・補修						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～D

出力名称	準備・補修	
規格名称1	下塗り工場塗装	
規格名称2		
適用条件		

1. 適用範囲

1-1 標準単価が適用出来る範囲

- (1) 鋼橋の現場での新橋塗装・塗替塗装。
- (2) 高欄部の単独施工の塗替塗装。
- (3) 鋼橋架設工における新橋継手部現場塗装の素地調整、塗装。
- (4) 既設橋梁の床版補強工における新規補強鋼板現場塗装工の中塗り・上塗り塗装。
- (5) 塗膜剥離剤を使用した旧塗膜除去後のブラスト処理による素地調整(1種ケレン)。

1-2 標準単価を適用出来ない範囲

- (1) 特別調査等別途考慮するもの
 - 1) 離島及び山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合。
 - 2) 部分塗替塗装の場合。
 - 3) 塗膜剥離剤による素地調整の場合。
 - 4) 道路付属物(標識・防護柵等)への塗装の場合。
 - 5) 静電気力を利用したスプレー塗装の場合。
 - 6) 工場内における塗装前作業及び塗装作業の場合。
 - 7) その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工箇所
	* 01	通常箇所	
	02	横断歩道橋、側道橋	
	03	弦材を有する構造	

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

条件名	C	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準(昼間)	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS041

条件名	D	条件名称	標準単価 (円/m ²)

実数

D条件は、B=2, 3又はC=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS081

施工単価名称	清掃・水洗い						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～D

出力名称	清掃・水洗い	
規格名称1	塗替塗装	
規格名称2	(施工箇所)	

適用条件

1. 適用範囲

1-1 標準単価が適用出来る範囲

- (1) 鋼橋の現場での新橋塗装・塗替塗装。
- (2) 高欄部の単独施工の塗替塗装。
- (3) 鋼橋架設工における新橋継手部現場塗装の素地調整、塗装。
- (4) 既設橋梁の床版補強工における新規補強鋼板現場塗装工の中塗り・上塗り塗装。
- (5) 塗膜剥離剤を使用した旧塗膜除去後のブラスト処理による素地調整(1種ケレン)。

1-2 標準単価を適用出来ない範囲

- (1) 特別調査等別途考慮するもの
 - 1) 離島及び山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合。
 - 2) 部分塗替塗装の場合。
 - 3) 塗膜剥離剤による素地調整の場合。
 - 4) 道路付属物(標識・防護柵等)への塗装の場合。
 - 5) 静電気力を利用したスプレー塗装の場合。
 - 6) 工場内における塗装前作業及び塗装作業の場合。
 - 7) その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工箇所
* 01		通常箇所	
02		箱桁構造の密閉部	
03		横断歩道橋・側道橋	
04		弦材を有する構造	
05		高欄部単独施工	

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無し	
02		時間的制約受ける	
03		時間的制約著しく受ける	

施工単価コード SS081

条件名	C	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

条件名	D	条件名称	標準単価 (円/m ²)
実数			

D条件は、B=2, 3又はC=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS045

施工単価名称	塗替塗装 素地調整						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～G

出力名称	塗替塗装 素地調整	
規格名称1	(作業区分)	
規格名称2	(施工箇所)	
適用条件	<p>1. 適用範囲</p> <p>1-1 標準単価が適用出来る範囲</p> <p>(1) 鋼橋の現場での新橋塗装・塗替塗装。</p> <p>(2) 高欄部の単独施工の塗替塗装。</p> <p>(3) 鋼橋架設工における新橋継手部現場塗装の素地調整、塗装。</p> <p>(4) 既設橋梁の床版補強工における新規補強鋼板現場塗装工の中塗り・上塗り塗装。</p> <p>(5) 塗膜剥離剤を使用した旧塗膜除去後のブラスト処理による素地調整(1種ケレン)。</p> <p>1-2 標準単価を適用出来ない範囲</p> <p>(1) 特別調査等別途考慮するもの</p> <p>1) 離島及び山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合。</p> <p>2) 部分塗替塗装の場合。</p> <p>3) 塗膜剥離剤による素地調整の場合。</p> <p>4) 道路付属物(標識・防護柵等)への塗装の場合。</p> <p>5) 静電気力を利用したスプレー塗装の場合。</p> <p>6) 工場内における塗装前作業及び塗装作業の場合。</p> <p>7) その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>	

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	1種ケレン	
	02	2種ケレン	
	03	3種ケレンA	
	04	3種ケレンB	
	05	3種ケレンC	
	06	4種ケレン	

条件名	B	条件名称	施工箇所
	* 01	通常箇所	
	02	箱桁構造の密閉部	
	03	横断歩道橋・側道橋	
	04	弦材を有する構造	

施工単価コード SS045

条件名	B	条件名称	施工箇所
	05	高欄部単独施工	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	E	条件名称	研削材及びケレンかす回収・積込工の有無
	01	研削材及びケレンかす回収・積込工 無し	
	02	研削材及びケレンかす回収・積込工 有り	

E条件は、A=1のとき入力可能。

条件名	F	条件名称	標準単価（ケレン）（円/m ² ）
	実数		

F条件は、C=2, 3又はD=2のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	G	条件名称	標準単価（回収・積込工）（円/m ² ）
	実数		

G条件は、C=2, 3、E=2又はD=2、E=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS042

施工単価名称	新橋現場塗装・新橋継手部現場塗装 下塗塗装						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m2	条件	A～D

出力名称	新橋現場塗装・新橋継手部現場塗装 下塗塗装	
規格名称1	(塗料区分)	
規格名称2		
適用条件	<p>1. 適用範囲</p> <p>1-1 標準単価が適用出来る範囲</p> <p>(1) 鋼橋の現場での新橋塗装・塗替塗装。</p> <p>(2) 高欄部の単独施工の塗替塗装。</p> <p>(3) 鋼橋架設工における新橋継手部現場塗装の素地調整、塗装。</p> <p>(4) 既設橋梁の床版補強工における新規補強鋼板現場塗装工の中塗り・上塗り塗装。</p> <p>(5) 塗膜剥離剤を使用した旧塗膜除去後のブラスト処理による素地調整(1種ケレン)。</p> <p>1-2 標準単価を適用出来ない範囲</p> <p>(1) 特別調査等別途考慮するもの</p> <p>1) 離島及び山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合。</p> <p>2) 部分塗替塗装の場合。</p> <p>3) 塗膜剥離剤による素地調整の場合。</p> <p>4) 道路付属物(標識・防護柵等)への塗装の場合。</p> <p>5) 静電気力を利用したスプレー塗装の場合。</p> <p>6) 工場内における塗装前作業及び塗装作業の場合。</p> <p>7) その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>	

条件名	A	条件名称	塗料区分
	01	ミストコート 変性エポキシ樹脂塗料(1層)	
	02	超厚膜形エポキシ樹脂塗料 (2回塗り/層)	
	03	有機ジンクリッチペイント (2回塗り/層)	
	04	有機ジンクリッチペイント (2層)	
	05	変性エポキシ樹脂塗料 (2層)	
	06	鉛・クロムフリーさび止めペイント (3層)	
	07	変性エポキシ樹脂塗料 (1層)	

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

施工単価コード SS042

条件名	C	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

条件名	D	条件名称	標準単価 (円/m ²)
		実数	

D条件は、B=2, 3又はC=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS043

施工単価名称	新橋現場塗装 中塗塗装						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～F

出力名称	新橋現場塗装 中塗塗装	
規格名称1	(塗装区分)	
規格名称2	(施工箇所)	
適用条件	<p>1. 適用範囲</p> <p>1-1 標準単価が適用出来る範囲</p> <p>(1) 鋼橋の現場での新橋塗装・塗替塗装。</p> <p>(2) 高欄部の単独施工の塗替塗装。</p> <p>(3) 鋼橋架設工における新橋継手部現場塗装の素地調整、塗装。</p> <p>(4) 既設橋梁の床版補強工における新規補強鋼板現場塗装工の中塗り・上塗り塗装。</p> <p>(5) 塗膜剥離剤を使用した旧塗膜除去後のブラスト処理による素地調整(1種ケレン)。</p> <p>1-2 標準単価を適用出来ない範囲</p> <p>(1) 特別調査等別途考慮するもの</p> <p>1) 離島及び山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合。</p> <p>2) 部分塗替塗装の場合。</p> <p>3) 塗膜剥離剤による素地調整の場合。</p> <p>4) 道路付属物(標識・防護柵等)への塗装の場合。</p> <p>5) 静電気力を利用したスプレー塗装の場合。</p> <p>6) 工場内における塗装前作業及び塗装作業の場合。</p> <p>7) その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>	

条件名	A	条件名称	塗装区分
	01	長油性フタル酸樹脂塗料	
	02	ふっ素樹脂塗料用	

条件名	B	条件名称	色彩
	01	赤系	
	02	淡彩	
	03	濃彩	

条件名	C	条件名称	施工箇所
	* 01	新橋現場塗装 (通常箇所)	
	02	新橋現場塗装 (横断歩道橋・側道橋)	
	03	新橋現場塗装 (弦材を有する構造)	

施工単価コード SS043

条件名	C	条件名称	施工箇所
	04	新橋継手部現場塗装	
	05	新橋現場塗装（床版補強鋼板現場塗装）	

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

条件名	E	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	F	条件名称	標準単価（円/m ² ）
	実数		

F条件は、D=2, 3又はE=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS044

施工単価名称	新橋現場塗装 上塗塗装						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～F

出力名称	新橋現場塗装 上塗塗装	
規格名称1	(塗装区分)	
規格名称2	(施工箇所)	
適用条件		
<p>1. 適用範囲</p> <p>1-1 標準単価が適用出来る範囲</p> <p>(1) 鋼橋の現場での新橋塗装・塗替塗装。</p> <p>(2) 高欄部の単独施工の塗替塗装。</p> <p>(3) 鋼橋架設工における新橋継手部現場塗装の素地調整、塗装。</p> <p>(4) 既設橋梁の床版補強工における新規補強鋼板現場塗装工の中塗り・上塗り塗装。</p> <p>(5) 塗膜剥離剤を使用した旧塗膜除去後のブラスト処理による素地調整(1種ケレン)。</p> <p>1-2 標準単価を適用出来ない範囲</p> <p>(1) 特別調査等別途考慮するもの</p> <p>1) 離島及び山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合。</p> <p>2) 部分塗替塗装の場合。</p> <p>3) 塗膜剥離剤による素地調整の場合。</p> <p>4) 道路付属物(標識・防護柵等)への塗装の場合。</p> <p>5) 静電気力を利用したスプレー塗装の場合。</p> <p>6) 工場内における塗装前作業及び塗装作業の場合。</p> <p>7) その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>		

条件名	A	条件名称	塗装区分
	01	長油性フタル酸樹脂塗料	
	02	ふっ素樹脂塗料	

条件名	B	条件名称	色彩
	01	赤系	
	02	淡彩	
	03	濃彩	

条件名	C	条件名称	施工箇所
	* 01	新橋現場塗装 (通常箇所)	
	02	新橋現場塗装 (横断歩道橋・側道橋)	
	03	新橋現場塗装 (弦材を有する構造)	

施工単価コード SS044

条件名	C	条件名称	施工箇所
	04	新橋継手部現場塗装	
	05	新橋現場塗装（床版補強鋼板現場塗装）	

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

条件名	E	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	F	条件名称	標準単価（円/m ² ）
	実数		

F条件は、D=2, 3又はE=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS046

施工単価名称	塗替塗装 下塗り塗装						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～E

出力名称	塗替塗装 下塗り塗装	
規格名称1	(塗料区分)	
規格名称2	(施工箇所)	

適用条件

1. 適用範囲

1-1 標準単価が適用出来る範囲

- (1) 鋼橋の現場での新橋塗装・塗替塗装。
- (2) 高欄部の単独施工の塗替塗装。
- (3) 鋼橋架設工における新橋継手部現場塗装の素地調整、塗装。
- (4) 既設橋梁の床版補強工における新規補強鋼板現場塗装工の中塗り・上塗り塗装。
- (5) 塗膜剥離剤を使用した旧塗膜除去後のブラスト処理による素地調整(1種ケレン)。

1-2 標準単価を適用出来ない範囲

- (1) 特別調査等別途考慮するもの
 - 1) 離島及び山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合。
 - 2) 部分塗替塗装の場合。
 - 3) 塗膜剥離剤による素地調整の場合。
 - 4) 道路付属物(標識・防護柵等)への塗装の場合。
 - 5) 静電気力を利用したスプレー塗装の場合。
 - 6) 工場内における塗装前作業及び塗装作業の場合。
 - 7) その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	塗料区分
01		弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料 (はけ・ローラー)	
02		弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料(2層)はけ・ローラー	
03		弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料(2層)スプレー	
04		鉛・ゴムフリーさび止めペイント(2層)はけ・ローラー	
05		有機ジンクリッチペイント (はけ・ローラーⅠ)	
06		有機ジンクリッチペイント(2回塗り/層)はけ・ローラーⅡ	
07		有機ジンクリッチペイント (スプレー)	
08		無溶剤形変性エポキシ樹脂塗料(2層)はけ・ローラー	

条件名	B	条件名称	施工箇所
* 01		通常箇所	
02		箱桁構造の密閉部	

施工単価コード SS046

条件名	B	条件名称	施工箇所
	03	横断歩道橋・側道橋	
	04	弦材を有する構造	
	05	高欄部単独施工	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	E	条件名称	標準単価（円/m ² ）
	実数		

E条件は、C=2, 3又はD=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS047

施工単価名称	塗替塗装 中塗り塗装						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～F

出力名称	塗替塗装 中塗り塗装	
規格名称1	(塗料区分)	
規格名称2	(施工箇所)	

適用条件
<p>1. 適用範囲</p> <p>1-1 標準単価が適用出来る範囲</p> <p>(1) 鋼橋の現場での新橋塗装・塗替塗装。</p> <p>(2) 高欄部の単独施工の塗替塗装。</p> <p>(3) 鋼橋架設工における新橋継手部現場塗装の素地調整、塗装。</p> <p>(4) 既設橋梁の床版補強工における新規補強鋼板現場塗装工の中塗り・上塗り塗装。</p> <p>(5) 塗膜剥離剤を使用した旧塗膜除去後のブラスト処理による素地調整(1種ケレン)。</p> <p>1-2 標準単価を適用出来ない範囲</p> <p>(1) 特別調査等別途考慮するもの</p> <p>1) 離島及び山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合。</p> <p>2) 部分塗替塗装の場合。</p> <p>3) 塗膜剥離剤による素地調整の場合。</p> <p>4) 道路付属物(標識・防護柵等)への塗装の場合。</p> <p>5) 静電気力を利用したスプレー塗装の場合。</p> <p>6) 工場内における塗装前作業及び塗装作業の場合。</p> <p>7) その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>

条件名	A	条件名称	塗料区分
	01	長油性フタル酸樹脂塗料 (はけ・ローラー)	
	02	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用 (はけ・ローラー)	
	03	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用 (スプレー)	

条件名	B	条件名称	色彩
	01	赤系	
	02	淡彩	
	03	濃彩	

条件名	C	条件名称	施工箇所
	* 01	通常箇所	
	02	箱桁構造の密閉部	

施工単価コード SS047

条件名	C	条件名称	施工箇所
	03	横断歩道橋・側道橋	
	04	弦材を有する構造	
	05	高欄部単独施工	

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

条件名	E	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	F	条件名称	標準単価（円/m ² ）
	実数		

F条件は、D=2, 3又はE=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS048

施工単価名称	塗替塗装 上塗り塗装						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～F

出力名称	塗替塗装 上塗り塗装	
規格名称1	(塗料区分)	
規格名称2	(施工箇所)	

適用条件

1. 適用範囲

1-1 標準単価が適用出来る範囲

- (1) 鋼橋の現場での新橋塗装・塗替塗装。
- (2) 高欄部の単独施工の塗替塗装。
- (3) 鋼橋架設工における新橋継手部現場塗装の素地調整、塗装。
- (4) 既設橋梁の床版補強工における新規補強鋼板現場塗装工の中塗り・上塗り塗装。
- (5) 塗膜剥離剤を使用した旧塗膜除去後のブラスト処理による素地調整(1種ケレン)。

1-2 標準単価を適用出来ない範囲

- (1) 特別調査等別途考慮するもの
 - 1) 離島及び山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合。
 - 2) 部分塗替塗装の場合。
 - 3) 塗膜剥離剤による素地調整の場合。
 - 4) 道路付属物(標識・防護柵等)への塗装の場合。
 - 5) 静電気力を利用したスプレー塗装の場合。
 - 6) 工場内における塗装前作業及び塗装作業の場合。
 - 7) その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	塗料区分
	01	長油性フタル酸樹脂塗料 (はけ・ローラー)	
	02	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 (はけ・ローラー)	
	03	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 (スプレー)	

条件名	B	条件名称	色彩
	01	赤系	
	02	淡彩	
	03	濃彩	

条件名	C	条件名称	施工箇所
	* 01	通常箇所	
	02	箱桁構造の密閉部	

施工単価コード SS048

条件名	C	条件名称	施工箇所
	03	横断歩道橋・側道橋	
	04	弦材を有する構造	
	05	高欄部単独施工	

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

条件名	E	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	F	条件名称	標準単価（円/m ² ）
	実数		

F条件は、D=2, 3又はE=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS090

施工単価名称	構造物とりこわし工（機械）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～F

出力名称	構造物とりこわし工	
規格名称1	標準単価方式	
規格名称2		

適用条件
<p>1. 適用範囲</p> <p>1-1 標準単価が適用できる範囲</p> <p>(1) 河川、海岸、砂防、道路工事等の既設コンクリート構造物のとりこわし作業。</p> <p>(2) とりこわし方法の主たる作業機械が、大型ブレイカ、コンクリートブレイカ、コンクリート圧砕機の場合。</p> <p>(3) 施工基面(機械設置基面)より上下5m以内のとりこわし作業。</p> <p>1-2 標準単価が適用できない範囲</p> <p>(1) 土木工事標準積算基準書等により別途積算するもの。</p> <p>1) 建築物、舗装版のとりこわし作業及びブロック施工による旧橋撤去。</p> <p>2) 「橋梁地覆補修工」に伴う「とりこわし工」。</p> <p>3) 「構造物とりこわし工」に伴う「コンクリートはつり(平均はつり厚6cm以下)」。</p> <p>(2) 特別調査等別途考慮するもの。</p> <p>1) 施工基面(機械設置基面)より上下5mを超える作業能力を有する機種を用いる場合。</p> <p>2) コア抜きして内部を広げて破碎する場合。</p> <p>3) 離島及び山間僻地等で明らかに単価が異なると判断される地域の場合。</p> <p>4) その他、規格・仕様が適合しない場合。</p>

条件名	A	条件名称	構造物種別
	01	無筋構造物	
	02	鉄筋構造物	

条件名	B	条件名称	施工区分
	01	機械施工	
	02	人力施工	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

施工単価コード SS090

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	低騒音・低振動対策
* 01		対策不要	
02		対策必要	

E条件は、B=1のとき入力可能。

条件名	F	条件名称	標準単価 (円/m ³)
実数			

F条件は、C=2, 3又はD=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS093

施工単価名称	構造物とりこわし・運搬(10t積級)						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A~H

出力名称	構造物とりこわし・運搬	
規格名称1	ダンプトラック：10t積級	
規格名称2		
適用条件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 機械施工については、施工基面（機械設置基面）より上下5m以内の作業に適用する。 2. 機械施工のための、施工基面（機械設置基面）造成（作業構台、盛土、掘削等）作業費用は含まない。 3. チゼルの損耗費等を含む。 4. コンクリート殻は、径30cm程度に破碎するものとする。ただし、破碎したコンクリート殻を新たに径30cm程度より小さく破碎する場合の費用は、含まない。 5. 単価＝労務費＋機械経費等 	

条件名	A	条件名称	片道運搬距離 (km)
実数			

0.1km単位で入力する。

条件名	B	条件名称	運搬状況
* 01	D I D 区間なし		
02	D I D 区間あり		

A>0のとき、B条件は選択可能。

条件名	C	条件名称	構造物種別
01	無筋構造物		
02	鉄筋構造物		

P C ・ R C 橋上部、鋼橋床版は鉄筋構造物を適用する。

条件名	D	条件名称	施工区分
01	機械施工		
02	人力施工		

人力施工：重機の使用できない狭い場所、部分的な壊しが必要な場合に選定する。

施工単価コード SS093

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無し	
02		時間的制約受ける	
03		時間的制約著しく受ける	

条件名	F	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	G	条件名称	低騒音・低振動対策
* 01		対策不要	
02		対策必要	

G条件は、D=1のとき入力可能。

条件名	H	条件名称	標準単価（円/m ³ ）
実数			

H条件は、E=2, 3又はF=2のとき入力可能かつ必須入力。

標準単価が適用できない範囲

- (1) 土木工事標準積算基準書等により別途積算するもの。
 - 1) 建築物、舗装版のとりこわし作業及びブロック施工による旧橋撤去。
 - 2) 「橋梁地覆補修工」に伴う「とりこわし工」。
 - 3) 「構造物とりこわし工」に伴う「コンクリートはつり（平均はつり厚6cm以下）」。
- (2) 特別調査等別途考慮するもの。
 - 1) 施工基面（機械設置基面）より上下5mを超える作業能力を有する機種を用いる場合。
 - 2) コア抜きして内部を広げて破碎する場合。
 - 3) 離島及び山間僻地等で明らかに単価が異なると判断される地域の場合。
 - 4) その他、規格・仕様が適合しない場合。

施工単価コード SS086

施工単価名称	コンクリートブロック積工（材料費を含む）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～N

出力名称	コンクリートブロック積工（材料費を含む）					
規格名称1	標準単価方式					
規格名称2						
適用条件	<p>【標準単価が適用できる範囲】</p> <p>1. 勾配が1割未満(1:1.0未満)の法面に施工するブロック積みで、JISタイプ（JISで規定する形状・寸法）の積ブロック(間知・ブロック質量150kg/個未満)を使用する場合。</p> <p>【標準単価が適用できない範囲】</p> <p>1. 積ブロック(間知・ブロック質量150kg/個以上)を使用する場合。 2. 作業半径が8.5mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合。 3. 勾配が1割以上(1:1.0以上)の法面に施工する場合。 4. JIS以外の積ブロックを使用する場合。 5. その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>					

条件名	A	条件名称	コンクリート積ブロックの規格			
	01	JIS滑面	150kg/個未満	控35cm		
	02	JIS粗面	150kg/個未満	控35cm		
	03	ポース間知積ブロック 高さ280mm幅420mm控350mm				
	04	各種				

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無			
	* 01	時間的制約無し				
	02	時間的制約受ける				
	03	時間的制約著しく受ける				

条件名	C	条件名称	作業時間帯			
	* 01	標準（昼間）				
	02	夜間作業				

条件名	D	条件名称	練積・空積の区分			
	* 01	練積				

施工単価コード SS086

条件名	D	条件名称	練積・空積の区分
	02	空積	

条件名	E	条件名称	裏込コンクリートの施工の有無
	* 01	裏込コンクリートを施工する	
	02	裏込コンクリートを施工しない	

条件名	F	条件名称	胴込・裏込コンクリート設計量 (m ³ /m ²)
	実数		

条件名	G	条件名称	生コンクリートの規格
	01	18-8-25	W/C ≤ 60%
	02	18-8-40	W/C ≤ 60%
	03	18-8-25高炉	W/C ≤ 60%
	04	18-8-40高炉	W/C ≤ 60%

条件名	H	条件名称	胴込碎石の規格
	01	再生碎石 RC-40	
	02	再生碎石 RC-80	
	03	碎石 C-40	
	04	碎石 C-80	
	05	各種	

条件名	I	条件名称	胴込碎石設計量 (m ³ /m ²)
	実数		

条件名	J	条件名称	化粧ブロック単価 (円/m ²)
	実数	条件省略値:0	

条件名	K	条件名称	標準単価 (円/m ²)
	実数		

施工単価コード	SS086
---------	-------

条件名	L	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01		生コン小型車割増なし
	02		生コン小型車割増あり

条件名	M	条件名称	胴込碎石単価 (円/m ³)
	実数		

条件名	N	条件名称	積ブロック単価 (円/m ²)
	実数		

施工単価コード SS160

施工単価名称	排水構造物工（U型側溝）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～J

出力名称	排水構造物工（U型側溝）	
規格名称1	土木工事標準単価方式	
規格名称2	（U型側溝の種類）	
適用条件	<p>【標準単価が適用できる範囲】</p> <p>1. 排水構造物工のうち、プレキャスト製品によるU型（落蓋型、鉄筋コンクリートベンチリュウムを含む）側溝、自由勾配側溝、及び蓋版の設置・再利用撤去工事。</p> <p>【標準単価が適用できない範囲】</p> <p>1. 再利用を目的としない側溝本体及び蓋版本体の撤去工事。</p> <p>2. 地すべり防止施設、及び急傾斜崩壊対策施設における側溝の設置工事。</p> <p>3. その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>	

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	据付（材料費含み）	
	02	据付手間のみ	
	03	再利用撤去	

条件名	B	条件名称	本体長の規格
	* 01	L = 2000（標準）又は L = 600（標準）	
	02	L = 1000	
	03	L = 4000	
	04	L = 5000	

条件名	C	条件名称	U型側溝規格（L = 2000は換算質量）
	01	L = 600	60kg／個以下
	02	L = 600	60を超え 300kg／個以下
	03	L = 2000	1000kg／個以下
	04	L = 2000	1000を超え2000kg／個以下
	05	L = 2000	2000を超え2900kg／個以下

施工単価コード SS160

条件名	D	条件名称	U型側溝の種類
	01	標準外規格側溝（道路用側溝）	
	02	道路用側溝（歩道用） 30cm×30cm×2m	
	03	道路用側溝（歩道用） 40cm×40cm×2m	
	04	道路用側溝（歩道用） 50cm×50cm×2m	
	05	道路用側溝（車道用） 30cm×30cm×2m	
	06	道路用側溝（車道用） 40cm×40cm×2m	
	07	道路用側溝（車道用） 50cm×50cm×2m	
	08	道路用側溝 蓋掛かりなし 30cm×30cm×2m	
	09	道路用側溝 蓋掛かりなし 45cm×45cm×2m	
	10	道路用側溝 蓋掛かりなし 60cm×60cm×2m	
	11	標準外規格側溝（ベンチフリューム）	
	12	ベンチフリューム（U-200）	
	13	ベンチフリューム（U-250）	
	14	ベンチフリューム（U-300）	
	15	ベンチフリューム（U-400）	
	16	ベンチフリューム（U-500）	
	17	ベンチフリューム（U-600）	
	18	ベンチフリューム（U-700）	
	19	ベンチフリューム（U-800）	
	20	ベンチフリューム（U-900）	
	21	ベンチフリューム（U-1000）	

条件名	E	条件名称	標準外規格側溝単価（円/m）
	実数	条件省略値:0	

条件名	F	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

施工単価コード SS160

条件名	G	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

条件名	H	条件名称	標準単価 (円/m)
実数			

条件名	I	条件名称	施工場所
01		通常部	
02		法面小段面部	
03		法面縦排水部	

条件名	J	条件名称	基礎碎石施工の有無
01		基礎碎石工有 (材料費は含まない)	
02		基礎碎石工有 (クラッシュラン C30)	
03		基礎碎石工有 (クラッシュラン C40)	
04		基礎碎石工有 (再生碎石)	
05		基礎碎石工無	

施工単価コード SS161

施工単価名称	排水構造物工（自由勾配側溝）						
実査区分	共通	単位数	10	単位	m	条件	A～N

出力名称	排水構造物工（自由勾配側溝）	
規格名称1	土木工事標準単価方式	
規格名称2	設計高（E条件値）	
適用条件	<p>【標準単価が適用できる範囲】</p> <p>1. 排水構造物工のうち、プレキャスト製品によるU型（落蓋型、鉄筋コンクリートベンチリュームを含む）側溝、自由勾配側溝、及び蓋版の設置・再利用撤去工事。</p> <p>【標準単価が適用できない範囲】</p> <p>1. 再利用を目的としない側溝本体及び蓋版本体の撤去工事。</p> <p>2. 地すべり防止施設、及び急傾斜崩壊対策施設における側溝の設置工事。</p> <p>3. その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>	

条件名	A	条件名称	側溝規格
	01	縦断用	
	02	横断用	
	03	その他	

条件名	B	条件名称	側溝規格内幅
	01	300mm	
	02	400mm	
	03	500mm	
	04	600mm	
	05	700mm	
	06	800mm	

条件名	C	条件名称	側溝規格高
	01	300mm	
	02	400mm	
	03	500mm	
	04	600mm	

施工単価コード SS161

条件名	C	条件名称	側溝規格高
	05		700mm
	06		800mm
	07		900mm
	08		1000mm
	09		1100mm
	10		1200mm

条件名	D	条件名称	側溝の単価 (円/m)
	実数		条件省略値:0

条件名	E	条件名称	側溝設計内高 (mm)
	実数		

条件名	F	条件名称	基面整正の計上
	01		基面整正なし
	02		基面整正あり

条件名	G	条件名称	自由勾配側溝規格
	01		L=2000 1000kg/個以下
	02		L=2000 1000を超え2000kg/個以下
	03		L=2000 2000を超え2900kg/個以下

条件名	H	条件名称	基礎コンクリートの有無
	01		基礎コンクリート有り
	02		基礎コンクリート無し

条件名	I	条件名称	コンクリート種別
	* 01		高炉
	02		普通

施工単価コード SS161

条件名	J	条件名称	基礎碎石規格
	01	再生碎石	
	02	クラッシャラン C30	
	03	クラッシャラン C40	
	04	基礎碎石施工無し	

条件名	K	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

条件名	L	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	M	条件名称	標準単価（円/m）
	実数		

条件名	N	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

施工単価コード SS163

施工単価名称	排水構造物工（土留め用自由勾配側溝）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～P

出力名称	排水構造物工（土留め用自由勾配側溝）					
規格名称1	土木工事標準単価方式					
規格名称2	設計高（F条件値）mm					

適用条件						
<p>1. 適用範囲</p> <p>1-1 標準単価が適用出来る範囲</p> <p>(1) 排水構造物工のうち、自由勾配側溝の設置、再利用撤去工事に適用。</p> <p>1-2 標準単価が適用出来ない範囲</p> <p>(1) 土木工事標準積算基準書等により別途積算するもの</p> <p>1) 再利用を目的としない側溝本体の撤去工事。</p> <p>2) 地すべり防止施設及び急傾斜崩壊対策施設における側溝の設置工事。</p> <p>(2) 特別調査等別途考慮するもの</p> <p>1) 離島及び山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合。</p> <p>2) その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>						

条件名	A	条件名称	側溝規格内幅
	01		300mm
	02		400mm
	03		500mm
	04		600mm
	05		その他

条件名	B	条件名称	側溝規格高
	01		300mm
	02		400mm
	03		500mm
	04		600mm
	05		700mm
	06		800mm
	07		900mm
	08		1000mm

施工単価コード SS163

条件名	B	条件名称	側溝規格高
	09	その他	

条件名	C	条件名称	側溝の単価 (円/m)
	実数		

C条件は、A=5、B=9又はA>Bのとき入力可能かつ必須入力。

条件名	D	条件名称	側溝規格内幅 (mm)
	実数		

D条件は、A=5のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	E	条件名称	側溝規格高 (mm)
	実数		

E条件は、B=9のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	F	条件名称	側溝設計内高 (mm)
	実数		

条件名	G	条件名称	基面整正幅 (mm)
	実数		

条件名	H	条件名称	自由勾配側溝規格
	01	L = 2000 1000kg/個以下	
	02	L = 2000 1000を超え2000kg/個以下	
	03	L = 2000 2000を超え2900kg/個以下	

H条件は、C>0のとき入力可能。

条件名	I	条件名称	基礎コンクリート幅 (mm)
	実数		

条件名	J	条件名称	コンクリート種別
	* 01	高炉	
	02	普通	

施工単価コード SS163

条件名	K	条件名称	基礎碎石幅 (mm)
		実数	

条件名	L	条件名称	基礎碎石規格
	* 01	再生碎石	
	02	クラッシュラン C30	
	03	クラッシュラン C40	

L条件は、K>0のとき入力可能。

条件名	M	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

条件名	N	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準 (昼間)	
	02	夜間作業	

条件名	0	条件名称	標準単価 (円/m)
		実数	

0条件は、M=2~3又はN=2のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	P	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

施工単価コード SS162

施工単価名称	排水構造物工（蓋版）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	枚	条件	A～J

出力名称	排水構造物工（蓋版）	
規格名称1	土木工事標準単価方式	
規格名称2	（作業区分）	
適用条件	<p>【標準単価が適用できる範囲】</p> <p>1. 排水構造物工のうち、プレキャスト製品によるU型（落蓋型、鉄筋コンクリートベンチリュームを含む）側溝、自由勾配側溝、及び蓋版の設置・再利用撤去工事。</p> <p>【標準単価が適用できない範囲】</p> <p>1. 再利用を目的としない側溝本体及び蓋版本体の撤去工事。</p> <p>2. 地すべり防止施設、及び急傾斜崩壊対策施設における側溝の設置工事。</p> <p>3. その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>	

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	据付（材料費含み）	
	02	据付手間のみ	
	03	再利用撤去	

条件名	B	条件名称	蓋版の種類
	01	コンクリート製	
	02	グレーチング（受枠＋本体）	
	03	グレーチング（自由勾配側溝用）	L=1.0m
	04	自然石透水型グレーチング（自由勾配側溝用）	L=1.0
	05	グレーチング細目（自由勾配側溝用）	L=1.0m
	06	グレーチング（自由勾配側溝用）	L=0.5m
	07	自然石透水型グレーチング（U型側溝用）	L=1.0m
	08	グレーチング細目（自由勾配側溝用）	L=0.5m
	09	グレーチング（横断用自由勾配側溝用）	L=1.0m
	10	グレーチング細目（横断用自由勾配側溝用）	L=1.0m

施工単価コード SS162

条件名	C	条件名称	蓋の規格
	01	側溝蓋	300用
	02	側溝蓋	400用
	03	側溝蓋	500用
	04	側溝蓋	600用
	05	側溝蓋	700用
	06	側溝蓋	800用
	07	標準外規格	
	08	柵蓋	

条件名	D	条件名称	荷重条件
	01	歩道用	
	02	T-2 t	
	03	T-6 t	
	04	T-14 t	
	05	T-25 t	
	06	荷重条件 その他	

条件名	E	条件名称	蓋版規格
	01	40kg/枚以下	
	02	40を超え170kg/枚以下	

条件名	F	条件名称	蓋の単価 (円/枚)
	実数	条件省略値:0	

条件名	G	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

施工単価コード SS162

条件名	H	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

条件名	I	条件名称	標準単価 (円/枚)
実数			

条件名	J	条件名称	施工場所
01		通常部	
02		法面小段部	

施工単価コード SS231

施工単価名称	表面含浸工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A~I

出力名称	表面含浸工	
規格名称1	土木工事標準単価方式	
規格名称2		

適用条件
<p>1. 適用範囲</p> <p>1-1 標準単価が適用できる範囲</p> <p>(1) コンクリート構造物への含浸材塗布工事。</p> <p>(2) 含浸材の総塗布量が0.1kg/m²以上0.35kg/m²以下の場合。</p> <p>(3) 1現場当たりの対象面積が100m²以上の場合。</p> <p>1-2 標準単価が適用できない範囲</p> <p>(1) 含浸材の総塗布量が0.1kg/m²未満及び0.35kg/m²を超える場合。</p> <p>(2) スプレーによる塗布作業の場合。</p> <p>(3) 狭隘な場所を対象とした作業の場合。</p> <p>(4) 含浸材の養生に散水を伴う場合。</p> <p>(5) 複数層塗りのうち、複数層の塗布を同日に施工しない場合。</p> <p>(6) 1現場当たりの対象面積が100m²未満の場合。</p> <p>(7) その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>

条件名	A	条件名称	区分
	01	簡易清掃	
	02	下地処理	
	03	簡易清掃と下地処理を計上しない	

条件名	B	条件名称	高所作業車
	01	高所作業車 無	
	02	高所作業車 有	作業高11m未満
	03	高所作業車 有	作業高11m以上13m以下

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

施工単価コード SS231

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	E	条件名称	表面含浸材料の単位
	01	kg	
	02	L	

条件名	F	条件名称	m2あたり標準使用量（ロス率含む）
	実数		

条件名	G	条件名称	表面含浸材料単価（円/kg又はL）
	実数		

条件名	H	条件名称	標準単価（簡易清掃又は下地処理）（円/m2）
	実数		

H条件は、A=1, 2 かつ C=2, 3又はD=2 のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	I	条件名称	標準単価（含浸材塗布）（円/m2）
	実数		

I条件は、C=2, 3又はD=2 のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS232

施工単価名称	塗膜除去工（塗膜剥離剤）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～I

出力名称	塗膜除去工（塗膜剥離剤）					
規格名称1	土木工事標準単価方式					
規格名称2						
適用条件	<p>1. 適用範囲</p> <p>1-1 標準単価が適用できる範囲</p> <p>(1) 鋼橋（鈹桁構造・箱桁構造・弦材を有する構造）への塗膜剥離剤を使用した塗膜除去工で、1現場当たりの塗膜除去面積の合計数量が100m²以上の場合。</p> <p>(2) 鋼橋（横断歩道橋・側道橋・鋼製シェッド・高欄部（単独施工））については、塗膜除去面積および構造に関わらず適用できる。</p> <p>1-2 標準単価が適用できない範囲</p> <p>(1) 上記1-1(1)によらない場合。</p> <p>(2) 狭隘な場所の除去や部分除去の場合。</p> <p>(3) 既存塗膜がガラスフレーク入り塗料、無機ジンクリッチプライマー、無機ジンクリッチペイント、無溶剤形変性エポキシ樹脂塗料等の軟化しない塗料の場合。</p> <p>(4) さび、黒皮の場合。</p> <p>(5) 全体がリベット構造の場合。</p> <p>(6) その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>					

条件名	A	条件名称	規格・仕様
01		鈹桁構造・箱桁構造	
02		弦材を有する構造	
03		横断歩道橋・側道橋・鋼製シェッド	
04		高欄部（単独施工）	

条件名	B	条件名称	廃材の回収・積込の有無
01		廃材の回収・積込	無し
02		廃材の回収・積込	有り

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無し	
02		時間的制約受ける	
03		時間的制約著しく受ける	

施工単価コード SS232

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準 (昼間)	
	02	夜間作業	

条件名	E	条件名称	塗膜剥離剤塗布・塗膜除去の施工回数
	実数	条件省略値:1	

条件名	F	条件名称	塗膜剥離剤材料標準使用量 (kg/m ²)
	実数		

条件名	G	条件名称	塗膜剥離剤材料単価 (円/kg)
	実数		

条件名	H	条件名称	標準単価 (塗膜剥離剤塗布・塗膜除去) (円/m ²)
	実数		

H条件は、C=2, 3又はD=2 のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	I	条件名称	標準単価 (廃材の回収・積込) (円/m ²)
	実数		

I条件は、B=2 かつ C=2, 3又はD=2 のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS233

施工単価名称	バキュームブラスト工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～E

出力名称	バキュームブラスト工	
規格名称1	土木工事標準単価方式	
規格名称2		

適用条件

1. 適用範囲

1-1 標準単価が適用できる範囲

- (1) 塗膜除去（塗膜剥離剤）、動力工具による素地調整後の鋼橋（鈑桁構造・箱桁構造）へのバキュームブラスト工。
- (2) RC橋脚へのバキュームブラスト工。
- (3) 1現場当たりの対象面積が鋼橋は50m2以上、RC橋脚は170m2以上の場合。

1-2 標準単価が適用できない範囲

- (1) 鋼橋（弦材を有する構造、横断歩道橋・側道橋）、鋼製シェッド、高欄部（単独施工）へのバキュームブラスト工。
- (2) 全体がリベット構造の場合。
- (3) 鋼橋（箱桁構造）の内部への施工の場合。
- (4) トンネル内面、コンクリート床版への施工の場合。
- (5) RC橋脚のコンクリート処理面に表面保護塗装等が施されている場合。
- (6) 1現場当たりの対象面積が鋼橋は50m2未満、RC橋脚は170m2未満の場合。
- (7) 狭隘な場合での施工や部分施工の場合。
- (8) その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	規格・仕様
	01	鋼橋 塗膜除去（塗膜剥離剤）後	
	02	鋼橋 動力工具による素地調整後	
	03	RC橋脚	

条件名	B	条件名称	構造
	01	鈑桁構造	桁高0.6m以上
	02	鈑桁構造	桁高0.6m未満
	03	箱桁構造	

B条件は、A=1, 2 のとき入力可能。

施工単価コード SS233

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無し	
02		時間的制約受ける	
03		時間的制約著しく受ける	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	標準単価（円/m ² ）
実数			

E条件は、C=2, 3又はD=2 のとき入力可能かつ必須入力。

市場単価

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
共通編 市場単価				
				VI-2
== VI-2-①-1 ==				
== 鉄筋工 (太径鉄筋含む)				
鉄筋工	SS001	kg		VI-2- 1
== VI-2-①-2 ==				
== 鉄筋工 (ガス圧接工)				
鉄筋工 (ガス圧接工)	SS009	箇所		VI-2- 4
== VI-2-② ==				
== インターロッキングブロック工				
インターロッキングブロック工 (標準品)	SS005	m2		VI-2- 6
インターロッキングブロック工 (特殊品)	SS006	m2		VI-2- 8
インターロッキングブロック撤去 (再設置)	SS007	m2		VI-2- 10
インターロッキングブロック (敷材料+設置手間)	SS008	m2		VI-2- 11
== VI-2-③-1 ==				
== 防護柵設置工 (ガードレール)				
ガードレール設置工・土中建込	SS051	m		VI-2- 13
ガードレール設置工・コンクリート建込	SS053	m		VI-2- 15
ガードレール耐雪型・土中建込	SS055	m		VI-2- 17
ガードレール耐雪型・コンクリート建込	SS057	m		VI-2- 19
ガードレール撤去工	SS058	m		VI-2- 21
ガードレール設置工・土中建込・材料費除く	SS067	m		VI-2- 23
ガードレール設置工・コンクリート建込・材料費除く	SS069	m		VI-2- 25
ガードレール耐雪型・土中建込・材料費除く	SS071	m		VI-2- 27
ガードレール耐雪型・コンクリート建込・材料費除く	SS073	m		VI-2- 29
ガードレール部材設置 レール	SS059	m		VI-2- 31
ガードレール部材撤去 レール	SS061	m		VI-2- 33
== VI-2-③-2 ==				
== 防護柵設置工 (ガードパイプ)				
ガードパイプ設置工・土中建込	SS194	m		VI-2- 34

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
ガードパイプ設置工・コンクリート建込	SS195	m		VI-2- 36
ガードパイプ撤去工	SS196	m		VI-2- 38
ガードパイプ設置工・土中建込・材料費除く	SS197	m		VI-2- 39
ガードパイプ設置工・コンクリート建込・材料費除く	SS198	m		VI-2- 41
ガードパイプ部材設置 (パイプ)	SS199	m		VI-2- 43
ガードパイプ部材撤去 (パイプ)	SS200	m		VI-2- 44
== VI-2-③-3 ==				
== 防護柵設置工 (横断・転落防止柵)				
横断・転落防止柵設置工 土中建込	SS165	m		VI-2- 45
横断・転落防止柵設置工 Cブロック	SS167	m		VI-2- 47
横断・転落防止柵設置工 コンクリート	SS168	m		VI-2- 49
横断・転落防止柵設置工 アンカーボルト	SS169	m		VI-2- 51
横断・転落防止柵設置工(材料あり)	SS175	m		VI-2- 53
横断・転落防止柵設置工(材料あり・景観型)	SS176	m		VI-2- 56
横断・転落防止柵部材設置 ビーム・パネル	SS171	m		VI-2- 59
横断・転落防止柵撤去工	SS172	m		VI-2- 60
横断・転落防止柵部材撤去 ビーム・パネル	SS173	m		VI-2- 62
== VI-2-③-4 ==				
== 防護柵設置工 (落石防護柵)				
落石防護柵支柱設置工	SS096	本		VI-2- 63
落石防護柵支柱撤去工	SS097	本		VI-2- 65
落石防護柵ロープ・金網設置工	SS101	m		VI-2- 67
落石防護柵ロープ・金網撤去工	SS102	m		VI-2- 69
耐雪型落石防護柵ロープ・金網設置工	SS103	m		VI-2- 71
耐雪型落石防護柵ロープ・金網撤去工	SS104	m		VI-2- 73
ステーロープ設置工	SS105	本		VI-2- 75
== VI-2-③-5 ==				
== 防護柵設置工 (落石防止網)				
落石防止網工 (金網・ロープ設置)	SS106	m2		VI-2- 76
落石防止網工 (アンカー設置)	SS107	箇所		VI-2- 78
落石防止網工 (ポケット式支柱設置)	SS108	箇所		VI-2- 80

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
== VI-2-④-1 =====				
== 法面工				
モルタル・コンクリート吹付工	SS013	m2		VI-2- 82
植生工（機械播種）	SS014	m2		VI-2- 84
植生工（人力）	SS011	m2		VI-2- 86
繊維ネット工	SS012	m2		VI-2- 88
== VI-2-④-2 =====				
== 吹付砕工				
吹付砕工（モルタル・コンクリート）	SS150	m		VI-2- 90
吹付砕工（ラス張工）	SS151	m2		VI-2- 92
== VI-2-⑤ =====				
== 道路植栽工				
道路植栽工（植樹工）	SS015	本		VI-2- 93
道路植栽工（支柱設置）	SS016	本・m		VI-2- 95
道路植栽工（支柱撤去）	SS022	本・m		VI-2- 97
道路植栽工（地被類植付工）	SS038	鉢		VI-2- 99
植樹管理工（高木剪定）	SS017	本		VI-2- 102
植樹管理工（中低木剪定）	SS018	本		VI-2- 104
植樹管理工（寄植剪定）	SS019	m2		VI-2- 106
植樹管理工（補植）	SS020	本		VI-2- 108
植樹管理工（支柱補修・部分取替）	SS021	本 or m		VI-2- 110
植樹管理工（施肥）	SS023	本		VI-2- 112
植樹管理工（施肥） 寄植・芝	SS024	m2		VI-2- 114
植樹管理工（抜根除草、芝刈）	SS025	m2		VI-2- 116
植樹管理工（灌水）	SS026	m2		VI-2- 118
植樹管理工（防除）	SS027	本		VI-2- 120
植樹管理工（防除） 寄植・芝	SS028	m2		VI-2- 122
移植工（掘取工） 高木	SS029	本		VI-2- 124
移植工（掘取工） 中木・低木	SS031	本		VI-2- 126

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
== VI-2-⑥-1 =====				
== 橋梁用伸縮継手装置設置工				
橋梁用伸縮継手設置工	SS030	m		VI-2- 128
== VI-2-⑥-2 =====				
== 橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工				
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工	SS032	m		VI-2- 130
== VI-2-⑦ =====				
== 薄層カラー舗装工				
薄層カラー舗装工 (一般部)	SS190	m2		VI-2- 132
薄層カラー舗装工 (階段ステップ部)	SS191	m2		VI-2- 134
樹脂系すべり止め舗装工	SS192	m2		VI-2- 135
== VI-2-⑧ =====				
== 道路標識設置工				
標識柱・基礎設置 (路側式)	SS110	基		VI-2- 137
標識柱設置 (片持式) 設置手間	SS112	基		VI-2- 139
標識柱 (門型式) 設置手間	SS114	基		VI-2- 141
標識基礎設置 (片持式・門型式)	SS119	m3		VI-2- 143
標識板設置 (案内標識 [路線番号除く])	SS115	m2		VI-2- 145
標識板設置 (警戒・規制・指示・路線番号標識)	SS116	基		VI-2- 147
添架式標識取付金具設置 (信号・照明柱・既設標)	SS117	基		VI-2- 149
添架式標識取付金具設置 (歩道橋)	SS118	基		VI-2- 151
標識柱・基礎撤去 (路側式)	SS120	基		VI-2- 152
標識柱撤去 (片持式)	SS121	基		VI-2- 154
標識柱撤去 (門型式)	SS122	基		VI-2- 156
標識基礎撤去 (片持式・門型式)	SS126	m3		VI-2- 158
標識板撤去 (警戒・規制・指示・路線番号標識)	SS123	基		VI-2- 159
標識板撤去 (案内標識 (路側・片持・門型式))	SS124	m2		VI-2- 160
標識板撤去 (添架式標識板)	SS125	組		VI-2- 162

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
== VI-2-⑨ ==				
== 道路付属物設置工				
道路付属物設置工（視線誘導標設置）	SS140	本		VI-2- 163
道路付属物設置工（視線誘導標設置）SP併用	SS141	本		VI-2- 166
道路付属物設置工（境界杭設置）	SS142	本		VI-2- 168
道路付属物設置工（道路鋸設置）	SS143	個		VI-2- 170
道路付属物設置工（車線分離標（ラバーポール））	SS148	本		VI-2- 172
道路付属物設置工（境界鋸設置）	SS144	枚		VI-2- 174
道路付属物撤去工（視線誘導標・境界杭）	SS145	本		VI-2- 176
道路付属物撤去工（道路鋸）	SS146	個		VI-2- 178
道路付属物撤去工（車線分離標）	SS149	本		VI-2- 180
道路付属物撤去工（境界鋸）	SS147	枚		VI-2- 182
== VI-2-⑩ ==				
== 公園植栽工				
公園植栽工（植樹工）	SS033	本		VI-2- 184
公園植栽工（支柱設置（1））	SS034	本		VI-2- 186
公園植栽工（支柱設置（2））	SS035	m		VI-2- 187
公園植栽工（地被類植付工）	SS036	鉢		VI-2- 188
== VI-2-⑪ ==				
== 軟弱地盤処理工				
軟弱地盤処理工	SS155	m		VI-2- 191
== VI-2-⑫ ==				
== 橋面防水工				
橋面防水工（シート系防水）	SS180	m2		VI-2- 193
橋面防水工（塗膜系防水）	SS181	m2		VI-2- 195
== VI-2-⑬ ==				
== グルーピング工				
グルーピング工	SS201	m2		VI-2- 197
グルーピング工（路面排水用）	SS202	m		VI-2- 198

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
== VI-2-⑭ =====				
== 鉄筋挿入工（ロックボルト工）				
鉄筋挿入工（ロックボルト工）	SS211	m		VI-2- 199
削孔機械の上下移動	SS212	回		VI-2- 201
鉄筋挿入の仮設足場工	SS213	空m3		VI-2- 202
== VI-2-⑮ =====				
== コンクリート表面処理工（ウォータージェット工）				
コンクリート表面処理工	SS220	m2		VI-2- 203

施工単価コード SS001

施工単価名称	鉄筋工						
実査区分	共通	単位数量	1000	単位	kg	条件	A～I

出力名称	鉄筋工					
規格名称1	市場単価方式					
規格名称2	(規格・仕様区分)					

適用条件						
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <p>1. 河川、海岸、道路、水路、コンクリート橋梁、鋼橋用及びコンクリート橋(PCコンボ橋、PC合成桁橋)用床版(PC床版は除く)等の鉄筋構造物の加工・組立、及び差筋(削孔等を行うあと施工アンカーは除く)、場所打杭の鉄筋かごの加工・組立。</p> <p>2. 鉄筋径は、D10(φ9)以上D51(φ51)以下とする。</p> <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <p>1. 次に示す工種。</p> <p>1) コンクリートブロック積(張)の連結ブロック等の連結用鉄筋工</p> <p>2) コンクリート舗装工</p> <p>3) 道路維持修繕の橋梁地覆補修工</p> <p>4) ポステンション桁製作</p> <p>5) PC橋架設工</p> <p>6) ポステンション場所打ボックス橋</p> <p>7) ポステンション場所打箱桁橋</p> <p>8) 伸縮装置工</p> <p>9) 脊座拡張工</p> <p>10) コンクリート山止め壁工の場所打連続壁工</p> <p>11) その他(特に加工・組立が困難な構造物)</p> <p>2. ダム本体工事における鉄筋工。</p> <p>3. 鉄筋加工、若しくは鉄筋組立のみの場合。</p> <p>4. 25t吊以下のトラッククレーン及びラフテレーンクレーン以外のクレーンを使用する場合。</p> <p>5. その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>						

条件名	A	条件名称	鉄筋規格
01	SD295	D10	
02	SD295	D13	
03	SD295	D16	
04	SD345	D13	
05	SD345	D16～25	
06	SD345	D29～32	
07	SD345	D35	
08	SD345	D38	
09	SD390	D25	
10	SD390	D29	

施工単価コード SS001

条件名	A	条件名称	鉄筋規格
	11	SD390	D32
	12	SD390	D35
	13	SD390	D38
	14	SD390	D41
	15	SD490	D35
	16	SD490	D38
	17	SD490	D41
	18	鉄筋各種	

ねじ筋鉄筋を使用する場合は、A=18（鉄筋各種）を選択の上、B条件で単価を入力する。

条件名	B	条件名称	鉄筋単価（円／t）
	実数		

A=18のとき、B条件は入力可能かつ必須入力。

条件名	C	条件名称	規格・仕様区分
	01	一般構造物	
	02	場所打杭用かご筋	

条件名	D	条件名称	施工規模
	* 01	総量10 t 以上	
	02	総量10 t 未満	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約なし	
	02	時間的制約あり	

E=2は、D=1のとき入力可能。

条件名	F	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS001

条件名	G	条件名称	施工場所
* 01		一般部	
02		トンネルインバート部	
03		法面 勾配1 : 1.5より急勾配	

G=2は、C=1、E=1、F=1のとき入力可能。
G=3は、C=1のとき入力可能。

条件名	H	条件名称	太径鉄筋
* 01		太径鉄筋10%未満	
02		太径鉄筋10%以上20%未満	
03		太径鉄筋20%以上40%未満	
04		太径鉄筋40%以上	

条件名	I	条件名称	構造物種別
* 01		補正無（一般構造物）	
02		切梁のある構造物	
03		地下構造物	
04		橋梁用床版	
05		R C場所打ホロースラブ橋	
06		差筋及び杭頭処理	

I=2, 3, 6は、G=1のとき入力可能。
I=4, 5は、G=1、H=1のとき入力可能。

施工単価コード SS009

施工単価名称	鉄筋工（ガス圧接工）						
実査区分	共通	単位数	1	単位	箇所	条件	A～D

出力名称	鉄筋工（ガス圧接工）	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2		
適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <p>1. 鉄筋構造物の組立作業における手動式(半自動式)、自動式のガス圧接工。</p> <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <p>1. 熱間押抜法によるガス圧接工。</p> <p>2. その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>	

条件名	A	条件名称	施工区分
	01	D19+D19	
	02	D22+D22	
	03	D25+D25	
	04	D29+D29	
	05	D32+D32	
	06	D35+D35	
	07	D38+D38	
	08	D41+D41	
	09	D51+D51	

条件名	B	条件名称	施工規模加算率
	* 01	100箇所以上	
	02	100箇所未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード	SS009
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

施工単価コード SS005

施工単価名称	インターロッキングブロック工 (標準品)						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m2	条件	A~H

出力名称	インターロッキングブロック工	
規格名称1		
規格名称2		
適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <p>1. 新設、更新、撤去作業(ハットホール蓋部及びマンホール蓋部にも適用可)。</p> <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <p>1. メーカーが指定するリジナル製品を用いる場合。</p> <p>2. 連続するキャブ部の蓋部に設置及び撤去する工事。</p> <p>3. 敷材料に練りモルタル、樹脂モルタルを使用する設置及び撤去工事。</p> <p>4. その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>	

条件名	A	条件名称	ブロック規格
	01	直線配置	ブロック厚6cm
	02	直線配置	ブロック厚8cm
	03	曲線配置	ブロック厚6cm
	04	曲線配置	ブロック厚8cm
	05	直線配置3色以上による色合せ	ブロック厚6cm
	06	直線配置3色以上による色合せ	ブロック厚8cm
	07	曲線配置3色以上による色合せ	ブロック厚6cm
	08	曲線配置3色以上による色合せ	ブロック厚8cm

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	100m2以上	
	02	100m2未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード SS005

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	敷材料の種類
* 01		再生砂	
02		空練りモルタル (高炉)	
03		空練りモルタル (普通)	
04		砂	

条件名	F	条件名称	再生砂の単価 (円/m ³)
実数		条件省略値:0	

条件名	G	条件名称	敷材料の厚さ (cm)
実数			

条件名	H	条件名称	セメント単価 (円/t)
実数			

H条件は、E=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS006

施工単価名称	インターロッキングブロック工 (特殊品)						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m2	条件	A~I

出力名称	インターロッキングブロック工	
規格名称1	特殊品	
規格名称2		
適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <p>1. 新設、更新、撤去作業(ハットホール蓋部及びマンホール蓋部にも適用可)。</p> <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <p>1. メーカーが指定するリジナル製品を用いる場合。</p> <p>2. 連続するキャブ部の蓋部に設置及び撤去する工事。</p> <p>3. 敷材料に練りモルタル、樹脂モルタルを使用する設置及び撤去工事。</p> <p>4. その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>	

条件名	A	条件名称	ブロック規格
	01	一般部・直線	厚6cm
	02	一般部・直線	厚8cm
	03	一般部・曲線	厚6cm
	04	一般部・曲線	厚8cm
	05	一般部・直線3色	6cm
	06	一般部・直線3色	8cm
	07	一般部・曲線3色	6cm
	08	一般部・曲線3色	8cm

条件名	B	条件名称	敷材料の種類
	01	砂	
	02	空練モルタル普通	
	03	空練モルタル高炉	
	04	再生砂	

条件名	C	条件名称	再生砂の単価 (円/m3)
	実数		

施工単価コード SS006

条件名	D	条件名称	敷材料の厚さ (cm)
	実数		

条件名	E	条件名称	1工事当りの施工規模
* 01	100m2以上		
02	100m2未満		

条件名	F	条件名称	時間的制約の有無
* 01	制約無		
02	制約有		

条件名	G	条件名称	作業時間帯
* 01	標準 (昼間)		
02	夜間作業		

条件名	H	条件名称	標準品外製品価格差
	実数		

条件名	I	条件名称	セメント単価 (円 / t)
	実数		

I条件は、B=3のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS007

施工単価名称	インターロッキングブロック撤去（再設置）						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m2	条件	A～D

出力名称	インターロッキングブロック撤去（再設置）					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <p>1. 新設、更新、撤去作業(ハットホール蓋部及びマンホール蓋部にも適用可)。</p> <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <p>1. メーカーが指定するリジナル製品を用いる場合。</p> <p>2. 連続するキャブ部の蓋部に設置及び撤去する工事。</p> <p>3. 敷材料に練りモルタル、樹脂モルタルを使用する設置及び撤去工事。</p> <p>4. その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>					

条件名	A	条件名称	施工
	01	撤去及び再設置	厚6、8cm
	02	撤去のみ	厚6、8cm

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	100m2以上	
	02	100m2未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS008

施工単価名称	インターロッキングブロック (敷材料+設置手間)						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m2	条件	A~I

出力名称	インターロッキングブロック工	
規格名称1	敷材料+ブロック設置手間	
規格名称2		
適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <p>1. 新設、更新、撤去作業(ハットホール蓋部及びマンホール蓋部にも適用可)。</p> <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <p>1. メーカーが指定するリジナル製品を用いる場合。</p> <p>2. 連続するキャブ部の蓋部に設置及び撤去する工事。</p> <p>3. 敷材料に練りモルタル、樹脂モルタルを使用する設置及び撤去工事。</p> <p>4. その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>	

条件名	A	条件名称	ブロック規格
	01	直線配置	ブロック厚6cm
	02	直線配置	ブロック厚8cm
	03	曲線配置	ブロック厚6cm
	04	曲線配置	ブロック厚8cm
	05	直線配置3色以上による色合せ	ブロック厚6cm
	06	直線配置3色以上による色合せ	ブロック厚8cm
	07	曲線配置3色以上による色合せ	ブロック厚6cm
	08	曲線配置3色以上による色合せ	ブロック厚8cm

条件名	B	条件名称	標準品単価 (円/m2)
	実数		

条件名	C	条件名称	敷材料の種類
	* 01	再生砂	
	02	空練りモルタル (高炉)	
	03	空練りモルタル (普通)	
	04	砂	

施工単価コード SS008

条件名	D	条件名称	再生砂の単価 (円/m ³)
実数	条件省略値:0		

条件名	E	条件名称	敷材料の厚さ (cm)
実数			

条件名	F	条件名称	施工規模
* 01	100m ² 以上		
02	100m ² 未満		

条件名	G	条件名称	時間的制約の有無
* 01	時間的制約無		
02	時間的制約有		

条件名	H	条件名称	作業時間帯
* 01	標準 (昼間)		
02	夜間作業		

条件名	I	条件名称	セメント単価 (円/t)
実数			

I条件は、C=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS051

施工単価名称	ガードレール設置工・土中建込						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A~H

出力名称	ガードレール設置工・土中建込					
規格名称1	(ガードレール種別)					
規格名称2						
適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新設・更新、撤去工事。 2. 部材設置、部材撤去。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 橋梁建込の場合。 2. 事故後の復旧工事（撤去）。 3. ベースプレート式ガードレールの場合。 4. S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 5. 標準型ガードレールに根巻きコンクリートを設置する場合。 6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。 					

条件名	A	条件名称	塗装種別
	* 01	塗装品	
	02	メッキ品	

条件名	B	条件名称	ガードレール種別
	01	Gr-A-4E	
	02	Gr-B-4E	
	03	Gr-C-4E	
	04	Gr-Am-4E	
	05	Gr-Bm-4E	

条件名	C	条件名称	施工規模による加算
	* 01	100m以上	
	02	50m以上100m未満	
	03	21m以上 50m未満	
	04	21m未満	

施工単価コード SS051

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	F	条件名称	曲線部補正
* 01		半径30mを超える	
02		半径30m以下	

条件名	G	条件名称	支柱種類 I
* 01		標準支柱	
02		長支柱	

条件名	H	条件名称	支柱種類 II
* 01		標準支柱	
02		曲げ支柱	

施工単価コード SS053

施工単価名称	ガードレール設置工・コンクリート建込						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A~H

出力名称	ガードレール設置工・コンクリート建込					
規格名称1	(ガードレール種別)					
規格名称2						
適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新設・更新、撤去工事。 2. 部材設置、部材撤去。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 橋梁建込の場合。 2. 事故後の復旧工事（撤去）。 3. ベースプレート式ガードレールの場合。 4. S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 5. 標準型ガードレールに根巻きコンクリートを設置する場合。 6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。 					

条件名	A	条件名称	塗装種別
	* 01	塗装品	
	02	メッキ品	

条件名	B	条件名称	ガードレール種別
	01	Gr-A-2B	
	02	Gr-B-2B	
	03	Gr-C-2B	
	04	Gr-Am-2B	
	05	Gr-Bm-2B	

条件名	C	条件名称	施工規模による加算
	* 01	100m以上	
	02	21m以上100m未満	
	03	21m未満	

施工単価コード SS053

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	F	条件名称	曲線部補正
* 01		半径30mを超える	
02		半径30m以下	

条件名	G	条件名称	支柱種類 I
* 01		標準支柱	
02		長支柱	

条件名	H	条件名称	支柱種類 II
* 01		標準支柱	
02		曲げ支柱	

施工単価コード SS055

施工単価名称	ガードレール耐雪型・土中建込						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～H

出力名称	ガードレール耐雪型・土中建込	
規格名称1	(ガードレール種別)	
規格名称2		
適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新設・更新、撤去工事。 2. 部材設置、部材撤去。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 橋梁建込の場合。 2. 事故後の復旧工事（撤去）。 3. ベースプレート式ガードレールの場合。 4. S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 5. 標準型ガードレールに根巻きコンクリートを設置する場合。 6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。 	

条件名	A	条件名称	塗装種別
	* 01	塗装品	
	02	メッキ品	

条件名	B	条件名称	ガードレール種別
	01	Gr-A2-4E	
	02	Gr-A3-3E	
	03	Gr-A4-2E	
	04	Gr-A5-2E	
	05	Gr-B2-4E	
	06	Gr-B3-3E	
	07	Gr-B4-2E	
	08	Gr-C2-3E	
	09	Gr-C3-2E	

施工単価コード SS055

条件名	C	条件名称	施工規模による加算
* 01		100m以上	
02		50m以上100m未満	
03		21m以上 50m未満	
04		21m未満	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	F	条件名称	曲線部補正
* 01		半径30mを超える	
02		半径30m以下	

条件名	G	条件名称	支柱種類 I
* 01		標準支柱	
02		長支柱	

条件名	H	条件名称	支柱種類 II
* 01		標準支柱	
02		曲げ支柱	

施工単価コード SS057

施工単価名称	ガードレール耐雪型・コンクリート建込						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～H

出力名称	ガードレール耐雪型・コンクリート建込	
規格名称1	(ガードレール種別)	
規格名称2		
適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新設・更新、撤去工事。 2. 部材設置、部材撤去。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 橋梁建込の場合。 2. 事故後の復旧工事（撤去）。 3. ベースプレート式ガードレールの場合。 4. S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 5. 標準型ガードレールに根巻きコンクリートを設置する場合。 6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。 	

条件名	A	条件名称	塗装種別
	* 01	塗装品	
	02	メッキ品	

条件名	B	条件名称	ガードレール種別
	01	Gr-A2-2B	
	02	Gr-A3-2B	
	03	Gr-A4-2B	
	04	Gr-A5-2B	
	05	Gr-B2-2B	
	06	Gr-B3-2B	
	07	Gr-B4-2B	
	08	Gr-C2-2B	
	09	Gr-C3-2B	

施工単価コード SS057

条件名	C	条件名称	施工規模による加算
* 01		100m以上	
02		21m以上100m未満	
03		21m未満	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	F	条件名称	曲線部補正
* 01		半径30mを超える	
02		半径30m以下	

条件名	G	条件名称	支柱種類 I
* 01		標準支柱	
02		長支柱	

条件名	H	条件名称	支柱種類 II
* 01		標準支柱	
02		曲げ支柱	

施工単価コード SS058

施工単価名称	ガードレール撤去工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～C

出力名称	ガードレール撤去工					
規格名称1	(ガードレール区分、支柱間隔)					
規格名称2						
適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新設・更新、撤去工事。 2. 部材設置、部材撤去。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 橋梁建込の場合。 2. 事故後の復旧工事（撤去）。 3. ベースプレート式ガードレールの場合。 4. S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 5. 標準型ガードレールに根巻きコンクリートを設置する場合。 6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。 					

条件名	A	条件名称	ガードレール区分、支柱間隔			
	01	土中建込 路側用	旧S種	2m		
	02	土中建込 路側用	A・B・C種	4m		
	03	土中建込 分離帯用	Am・Bm種	4m		
	04	土中建込 歩道用	旧Ap・Bp・Cp種	2m		
	05	コンクリート建込 路側用	旧S種	1m		
	06	コンクリート建込 路側用	A・B・C種	2m		
	07	コンクリート建込 分離帯用	Am・Bm種	2m		
	08	コンクリート建込 歩道用	旧Ap・Bp・Cp種	2m		
	09	土中建込・耐雪型	旧S種	2m		
	10	土中建込・耐雪型	A・B・C種	2m		
	11	土中建込・耐雪型	A・B・C種	3m		
	12	土中建込・耐雪型	A・B種	4m		
	13	コンクリート建込・耐雪型	旧S種	1m		
	14	コンクリート建込・耐雪型	A・B・C種	2m		

施工単価コード SS058

条件名	B	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

施工単価コード SS067

施工単価名称	ガードレール設置工・土中建込・材料費除く						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～G

出力名称	ガードレール設置工・土中建込	
規格名称1	材料費を除く手間のみ	
規格名称2	(ガードレール種別)	
適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <p>1. 新設・更新、撤去工事。</p> <p>2. 部材設置、部材撤去。</p> <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <p>1. 橋梁建込の場合。</p> <p>2. 事故後の復旧工事（撤去）。</p> <p>3. ベースプレート式ガードレールの場合。</p> <p>4. S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。</p> <p>5. 標準型ガードレールに根巻きコンクリートを設置する場合。</p> <p>6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>	

条件名	A	条件名称	塗装種別
	* 01	塗装品	
	02	メッキ品	

条件名	B	条件名称	ガードレール種別
	01	Gr-A-4E	
	02	Gr-B-4E	
	03	Gr-C-4E	
	04	Gr-Am-4E	
	05	Gr-Bm-4E	

条件名	C	条件名称	施工規模による加算
	* 01	100m以上	
	02	50m以上100m未満	
	03	21m以上 50m未満	
	04	21m未満	

施工単価コード SS067

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	F	条件名称	曲線部補正
* 01		半径30mを超える	
02		半径30m以下	

条件名	G	条件名称	ガードレール単価 (円/m)
実数			

施工単価コード SS069

施工単価名称	ガードレール設置工・コンクリート建込・材料費除く						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～G

出力名称	ガードレール設置工・コンクリート建込	
規格名称1	材料費を除く手間のみ	
規格名称2	(ガードレール種別)	
適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新設・更新、撤去工事。 2. 部材設置、部材撤去。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 橋梁建込の場合。 2. 事故後の復旧工事（撤去）。 3. ベースプレート式ガードレールの場合。 4. S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 5. 標準型ガードレールに根巻きコンクリートを設置する場合。 6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。 	

条件名	A	条件名称	塗装種別
	* 01	塗装品	
	02	メッキ品	

条件名	B	条件名称	ガードレール種別
	01	Gr-A-2B	
	02	Gr-B-2B	
	03	Gr-C-2B	
	04	Gr-Am-2B	
	05	Gr-Bm-2B	

条件名	C	条件名称	施工規模による加算
	* 01	100m以上	
	02	21m以上100m未満	
	03	21m未満	

施工単価コード SS069

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	F	条件名称	曲線部補正
* 01		半径30mを超える	
02		半径30m以下	

条件名	G	条件名称	ガードレール単価 (円/m)
		実数	

施工単価コード SS071

施工単価名称	ガードレール耐雪型・土中建込・材料費除く						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～F

出力名称	ガードレール耐雪型・土中建込	
規格名称1	材料費を除く手間のみ	
規格名称2	(ガードレール種別)	
適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新設・更新、撤去工事。 2. 部材設置、部材撤去。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 橋梁建込の場合。 2. 事故後の復旧工事（撤去）。 3. ベースプレート式ガードレールの場合。 4. S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 5. 標準型ガードレールに根巻きコンクリートを設置する場合。 6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。 	

条件名	A	条件名称	塗装種別
	* 01	塗装品	
	02	メッキ品	

条件名	B	条件名称	ガードレール種別
	01	Gr-A2-4E	
	02	Gr-A3-3E	
	03	Gr-A4-2E	
	04	Gr-A5-2E	
	05	Gr-B2-4E	
	06	Gr-B3-3E	
	07	Gr-B4-2E	
	08	Gr-C2-3E	
	09	Gr-C3-2E	

施工単価コード SS071

条件名	C	条件名称	施工規模による加算
* 01		100m以上	
02		50m以上100m未満	
03		21m以上 50m未満	
04		21m未満	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	F	条件名称	曲線部補正
* 01		半径30mを超える	
02		半径30m以下	

施工単価コード SS073

施工単価名称	ガードレール耐雪型・コンクリート建込・材料費除く						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～F

出力名称	ガードレール耐雪型・コンクリート建込	
規格名称1	材料費を除く手間のみ	
規格名称2	(ガードレール種別)	
適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新設・更新、撤去工事。 2. 部材設置、部材撤去。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 橋梁建込の場合。 2. 事故後の復旧工事（撤去）。 3. ベースプレート式ガードレールの場合。 4. S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 5. 標準型ガードレールに根巻きコンクリートを設置する場合。 6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。 	

条件名	A	条件名称	塗装種別
	* 01	塗装品	
	02	メッキ品	

条件名	B	条件名称	ガードレール種別
	01	Gr-A2-2B	
	02	Gr-A3-2B	
	03	Gr-A4-2B	
	04	Gr-A5-2B	
	05	Gr-B2-2B	
	06	Gr-B3-2B	
	07	Gr-B4-2B	
	08	Gr-C2-2B	
	09	Gr-C3-2B	

施工単価コード SS073

条件名	C	条件名称	施工規模による加算
* 01		100m以上	
02		21m以上100m未満	
03		21m未満	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	F	条件名称	曲線部補正
* 01		半径30mを超える	
02		半径30m以下	

施工単価コード SS059

施工単価名称	ガードレール部材設置 レール						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～F

出力名称	ガードレール部材設置 レール	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2	(ガードレール種別)	
適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新設・更新、撤去工事。 2. 部材設置、部材撤去。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 橋梁建込の場合。 2. 事故後の復旧工事（撤去）。 3. ベースプレート式ガードレールの場合。 4. S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 5. 標準型ガードレールに根巻きコンクリートを設置する場合。 6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。 	

条件名	A	条件名称	ガードレール種別
	01	路側用	A・B・C種
	02	分離帯用	A m・B m種

条件名	B	条件名称	材料費区分
	01	手間+材料費	
	02	手間のみ	

条件名	C	条件名称	材料単価 (円/m)
	実数		

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード SS059

条件名	E	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

条件名	F	条件名称	曲線部補正
* 01		半径30mを超える	
02		半径30m以下	

施工単価コード SS061

施工単価名称	ガードレール部材撤去 レール						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m	条件	A～C

出力名称	ガードレール部材撤去 レール	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2		
適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新設・更新、撤去工事。 2. 部材設置、部材撤去。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 橋梁建込の場合。 2. 事故後の復旧工事（撤去）。 3. ベースプレート式ガードレールの場合。 4. S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 5. 標準型ガードレールに根巻きコンクリートを設置する場合。 6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。 	

条件名	A	条件名称	ガードレール種別
	01	路側用	旧S種
	02	路側用	A・B・C種
	03	分離帯用	A m・B m種

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	C	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS194

施工単価名称	ガードパイプ設置工・土中建込						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～G

出力名称	ガードパイプ設置工・土中建込	
規格名称1	(ガードパイプ種別)	
規格名称2		

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 防護柵設置工(歩車道境界用ガードパイプ)。 2. 新設・更新、撤去工事。 3. 部材設置、部材撤去。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事故後の復旧工事(撤去)。 2. 耐雪型を用いる場合。 3. ベースプレート式ガードパイプの場合。 4. 景観型ガードパイプの場合(Gp-A-3E4、Gp-A-3EV等)。 5. A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 6. 特殊袖壁(張出し幅300mm・500mmのE型袖など)の場合。 7. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	ガードパイプ種別
	01	塗装品	Gp-Ap-2E
	02	塗装品	Gp-Bp-2E
	03	塗装品	Gp-Cp-2E
	04	メッキ品	Gp-Ap-2E
	05	メッキ品	Gp-Bp-2E

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	100m以上	
	02	50m以上100m未満	
	03	20m以上 50m未満	
	04	20m未満	

条件名	C	条件名称	作業時間帯
	* 01	昼間 (標準)	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS194

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	E	条件名称	曲線部補正
* 01		半径30mを超える	
02		半径30m以下	

条件名	F	条件名称	支柱種類 I
* 01		標準支柱	
02		長支柱	

条件名	G	条件名称	支柱種類 II
* 01		標準支柱	
02		曲げ支柱	

施工単価コード SS195

施工単価名称	ガードパイプ設置工・コンクリート建込						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～G

出力名称	ガードパイプ設置工・コンクリート建込					
規格名称1	(ガードパイプ種別)					
規格名称2						

適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 防護柵設置工(歩車道境界用ガードパイプ)。 2. 新設・更新、撤去工事。 3. 部材設置、部材撤去。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事故後の復旧工事(撤去)。 2. 耐雪型を用いる場合。 3. ベースプレート式ガードパイプの場合。 4. 景観型ガードパイプの場合(Gp-A-3E4、Gp-A-3EV等)。 5. A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 6. 特殊袖壁(張出し幅300mm・500mmのE型袖など)の場合。 7. その他、規格・仕様等が適合しない場合。 					
------	--	--	--	--	--	--

条件名	A	条件名称	ガードパイプ種別
	01	塗装品	Gp-Ap-2B
	02	塗装品	Gp-Bp-2B
	03	塗装品	Gp-Cp-2B
	04	メッキ品	Gp-Ap-2B
	05	メッキ品	Gp-Bp-2B

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	100m以上	
	02	20m以上100m未満	
	03	20m未満	

条件名	C	条件名称	作業時間帯
	* 01	昼間 (標準)	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS195

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	E	条件名称	曲線部補正
* 01		半径30mを超える	
02		半径30m以下	

条件名	F	条件名称	支柱種類 I
* 01		標準支柱	
02		長支柱	

条件名	G	条件名称	支柱種類 II
* 01		標準支柱	
02		曲げ支柱	

施工単価コード SS196

施工単価名称	ガードパイプ撤去工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～C

出力名称	ガードパイプ撤去工	
規格名称1	(ガードパイプ種別)	
規格名称2		

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 防護柵設置工(歩車道境界用ガードパイプ)。 2. 新設・更新、撤去工事。 3. 部材設置、部材撤去。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事故後の復旧工事(撤去)。 2. 耐雪型を用いる場合。 3. ベースプレート式ガードパイプの場合。 4. 景観型ガードパイプの場合(Gp-A-3E4、Gp-A-3EV等)。 5. A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 6. 特殊袖壁(張出し幅300mm・500mmのE型袖など)の場合。 7. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	ガードパイプ種別
	01	土中建込 塗装・メッキ品	Gp-Ap-2E
	02	土中建込 塗装・メッキ品	Gp-Bp-2E
	03	土中建込 塗装品	Gp-Cp-2E
	04	C○建込 塗装・メッキ品	Gp-Ap-2B
	05	C○建込 塗装・メッキ品	Gp-Bp-2B
	06	C○建込 塗装品	Gp-Cp-2B

条件名	B	条件名称	作業時間帯
	* 01	昼間 (標準)	
	02	夜間作業	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード SS197

施工単価名称	ガードパイプ設置工・土中建込・材料費除く						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～F

出力名称	ガードパイプ設置工・土中建込	
規格名称1	材料費を除く手間のみ	
規格名称2	(ガードパイプ種別)	

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 防護柵設置工(歩車道境界用ガードパイプ)。 2. 新設・更新、撤去工事。 3. 部材設置、部材撤去。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事故後の復旧工事(撤去)。 2. 耐雪型を用いる場合。 3. ベースプレート式ガードパイプの場合。 4. 景観型ガードパイプの場合(Gp-A-3E4、Gp-A-3EV等)。 5. A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 6. 特殊袖壁(張出し幅300mm・500mmのE型袖など)の場合。 7. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	ガードパイプ種別
	01	塗装品	Gp-Ap-2E
	02	塗装品	Gp-Bp-2E
	03	塗装品	Gp-Cp-2E
	04	メッキ品	Gp-Ap-2E
	05	メッキ品	Gp-Bp-2E

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	100m以上	
	02	50m以上100m未満	
	03	20m以上 50m未満	
	04	20m未満	

条件名	C	条件名称	作業時間帯
	* 01	昼間 (標準)	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS197

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	E	条件名称	曲線部補正
* 01		半径30mを超える	
02		半径30m以下	

条件名	F	条件名称	ガードパイプ単価 (円/m)
		実数	

施工単価コード SS198

施工単価名称	ガードパイプ設置工・コンクリート建込・材料費除く						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～F

出力名称	ガードパイプ設置工・コンクリート建込	
規格名称1	材料費を除く手間のみ	
規格名称2	(ガードパイプ種別)	

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 防護柵設置工(歩車道境界用ガードパイプ)。 2. 新設・更新、撤去工事。 3. 部材設置、部材撤去。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事故後の復旧工事(撤去)。 2. 耐雪型を用いる場合。 3. ベースプレート式ガードパイプの場合。 4. 景観型ガードパイプの場合(Gp-A-3E4、Gp-A-3EV等)。 5. A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 6. 特殊袖壁(張出し幅300mm・500mmのE型袖など)の場合。 7. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	ガードパイプ種別
	01	塗装品	Gp-Ap-2B
	02	塗装品	Gp-Bp-2B
	03	塗装品	Gp-Cp-2B
	04	メッキ品	Gp-Ap-2B
	05	メッキ品	Gp-Bp-2B

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	100m以上	
	02	20m以上100m未満	
	03	20m未満	

条件名	C	条件名称	作業時間帯
	* 01	昼間(標準)	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS198

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	E	条件名称	曲線部補正
* 01		半径30mを超える	
02		半径30m以下	

条件名	F	条件名称	ガードパイプ単価 (円/m)
		実数	

施工単価コード SS199

施工単価名称	ガードパイプ部材設置 (パイプ)						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A~D

出力名称	ガードパイプ部材設置 (パイプ)	

規格名称 1	
--------	--

規格名称 2	
--------	--

適用条件

【市場単価が適用できる範囲】

1. 防護柵設置工(歩車道境界用ガードパイプ)。
2. 新設・更新、撤去工事。
3. 部材設置、部材撤去。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 事故後の復旧工事(撤去)。
2. 耐雪型を用いる場合。
3. ベースプレート式ガードパイプの場合。
4. 景観型ガードパイプの場合(Gp-A-3E4、Gp-A-3EV等)。
5. A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。
6. 特殊袖壁(張出し幅300mm・500mmのE型袖など)の場合。
7. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	材料単価 (円/m)
	実数		

条件名	B	条件名称	作業時間帯
	* 01	昼間 (標準)	
	02	夜間作業	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	D	条件名称	曲線部補正
	* 01	半径30mを超える	
	02	半径30m以下	

施工単価コード SS200

施工単価名称	ガードパイプ部材撤去（パイプ）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～B

出力名称	ガードパイプ部材撤去（パイプ）	
規格名称1		
規格名称2		

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 防護柵設置工(歩車道境界用ガードパイプ)。 2. 新設・更新、撤去工事。 3. 部材設置、部材撤去。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事故後の復旧工事(撤去)。 2. 耐雪型を用いる場合。 3. ベースプレート式ガードパイプの場合。 4. 景観型ガードパイプの場合(Gp-A-3E4、Gp-A-3EV等)。 5. A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 6. 特殊袖壁(張出し幅300mm・500mmのE型袖など)の場合。 7. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	作業時間帯
	* 01	昼間（標準）	
	02	夜間作業	

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード SS165

施工単価名称	横断・転落防止柵設置工 土中建込						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m	条件	A～E

出力名称	横断・転落防止柵設置工 土中建込	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2		

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 柵高70cm以上125cm以下の防護柵設置工(横断・転落防止柵)。 新設・更新、撤去工事。 部材設置、部材撤去工事。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 事故後の復旧工事(撤去)。 防護柵(P種)[横断・転落防止柵]以外の製品の場合。 高さが125cm超の場合。 門型の横断防止柵を車止めとして設置する場合。 アンカボルト固定のアンカボルトにステンレス製やケミカルアンカーを使用する場合。 勾配が2割未満(1:2.0未満)の階段部、法面に設置する場合。 その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	横断・転落防止柵種別
	01	ビーム式・パネル式	支柱間隔1.0m
	02	ビーム式・パネル式	支柱間隔1.5m
	03	ビーム式・パネル式	支柱間隔2.0m
	04	ビーム式・パネル式	支柱間隔3.0m

条件名	B	条件名称	根巻きコンクリートの有無
	* 01	根巻きコンクリート無	
	02	根巻きコンクリート有	

条件名	C	条件名称	施工規模
	* 01	100m以上	
	02	50m以上100m未満	
	03	50m未満	

施工単価コード SS165

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	E	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

施工単価コード SS167

施工単価名称	横断・転落防止柵設置工 C o ブロック						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m	条件	A~D

出力名称	横断・転落防止柵設置工 C o ブロック					
規格名称1	市場単価方式					
規格名称2						

適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 柵高70cm以上125cm以下の防護柵設置工(横断・転落防止柵)。 新設・更新、撤去工事。 部材設置、部材撤去工事。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 事故後の復旧工事(撤去)。 防護柵(P種)[横断・転落防止柵]以外の製品の場合。 高さが125cm超の場合。 門型の横断防止柵を車止めとして設置する場合。 アンカボルト固定のアンカボルトにステンレス製やケミカルアンカーを使用する場合。 勾配が2割未満(1:2.0未満)の階段部、法面に設置する場合。 その他、規格・仕様等が適合しない場合。 					
------	---	--	--	--	--	--

条件名	A	条件名称	横断・転落防止柵種別
	01	ビーム・パネル式	支柱間隔1.0m
	02	ビーム・パネル式	支柱間隔1.5m
	03	ビーム・パネル式	支柱間隔2.0m
	04	ビーム・パネル式	支柱間隔3.0m
	05	門型	支柱間隔3.0m

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	100m以上	
	02	100m未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード	SS167
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

施工単価コード SS168

施工単価名称	横断・転落防止柵設置工 コンクリート						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m	条件	A~D

出力名称	横断・転落防止柵設置工 コンクリート	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2		

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 柵高70cm以上125cm以下の防護柵設置工(横断・転落防止柵)。 新設・更新、撤去工事。 部材設置、部材撤去工事。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 事故後の復旧工事(撤去)。 防護柵(P種)[横断・転落防止柵]以外の製品の場合。 高さが125cm超の場合。 門型の横断防止柵を車止めとして設置する場合。 アンカボルト固定のアンカボルトにステンレス製やケミカルアンカーを使用する場合。 勾配が2割未満(1:2.0未満)の階段部、法面に設置する場合。 その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	横断・転落防止柵種別
	01	ビーム・パネル式	支柱間隔1.0m
	02	ビーム・パネル式	支柱間隔1.5m
	03	ビーム・パネル式	支柱間隔2.0m
	04	ビーム・パネル式	支柱間隔3.0m
	05	門型	支柱間隔3.0m

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	100m以上	
	02	100m未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード	SS168
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

施工単価コード SS169

施工単価名称	横断・転落防止柵設置工 アンカーボルト						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m	条件	A~D

出力名称	横断・転落防止柵設置工 アンカーボルト	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2		

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 柵高70cm以上125cm以下の防護柵設置工(横断・転落防止柵)。 新設・更新、撤去工事。 部材設置、部材撤去工事。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 事故後の復旧工事(撤去)。 防護柵(P種)[横断・転落防止柵]以外の製品の場合。 高さが125cm超の場合。 門型の横断防止柵を車止めとして設置する場合。 アンカーボルト固定のアンカーボルトにステンレス製やケミカルアンカーを使用する場合。 勾配が2割未満(1:2.0未満)の階段部、法面に設置する場合。 その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	横断・転落防止柵種別
	01	ビーム・パネル式	支柱間隔1.0m
	02	ビーム・パネル式	支柱間隔1.5m
	03	ビーム・パネル式	支柱間隔2.0m
	04	ビーム・パネル式	支柱間隔3.0m

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	100m以上	
	02	100m未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード	SS169
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

施工単価コード SS175

施工単価名称	横断・転落防止柵設置工(材料あり)						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m	条件	A~H

出力名称	横断・転落防止柵設置工(材料あり)	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2	(横断・転落防止柵規格)	

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 柵高70cm以上125cm以下の防護柵設置工(横断・転落防止柵)。 新設・更新、撤去工事。 部材設置、部材撤去工事。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 事故後の復旧工事(撤去)。 防護柵(P種)[横断・転落防止柵]以外の製品の場合。 高さが125cm超の場合。 門型の横断防止柵を車止めとして設置する場合。 アンカーボルト固定のアンカーボルトにステンレス製やケミカルアンカーを使用する場合。 勾配が2割未満(1:2.0未満)の階段部、法面に設置する場合。 その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工区分
	01	土中建込	
	02	プレキャストコンクリートブロック建込	
	03	コンクリート建込	
	04	アンカーボルト建込	

条件名	B	条件名称	種別・支柱間隔
	01	ビーム式・パネル式	1.0m
	02	ビーム式・パネル式	1.5m
	03	ビーム式・パネル式	2.0m
	04	ビーム式・パネル式	3.0m
	05	門型	3.0m

条件名	C	条件名称	根巻きコンクリート
	* 01	根巻きコンクリート無	
	02	根巻きコンクリート有	

施工単価コード SS175

条件名	D	条件名称	施工規模
* 01		100m以上	
02		100m未満	
03		50m以上100m未満	
04		50m未満	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	F	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	G	条件名称	横断・転落防止柵規格
01		P3-0.8-2.0E	
02		P3-1.1-2.0E	
03		P4-0.8-1.5E	
04		P4-1.1-1.5E	
05		P5-0.8-1.0E	
06		P5-1.1-1.0E	
07		P3-0.8-2.0B	
08		P3-1.1-2.0B	
09		P4-0.8-1.5B	
10		P4-1.1-1.5B	
11		P5-0.8-1.0B	
12		P5-1.1-1.0B	
13		標準外規格	

条件名	H	条件名称	標準外ガードパイプ単価（円/m）
		実数	

施工単価コード SS175

C0001 施工コード
 行条件名称：
 列条件名称： 施工区分

	土中建込	プレキャストCoブロック建込	Co建込
Sコード	SS165	SS167	SS168

	アソカボルト建込		
Sコード	SS169		

施工単価コード SS176

施工単価名称	横断・転落防止柵設置工(材料あり・景観型)						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m	条件	A~K

出力名称	横断・転落防止柵設置工(材料あり・景観型)					
規格名称1	市場単価方式					
規格名称2	(横断・転落防止柵規格)		(横断・転落防止柵の色)			

適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 柵高70cm以上125cm以下の防護柵設置工(横断・転落防止柵)。 新設・更新、撤去工事。 部材設置、部材撤去工事。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 事故後の復旧工事(撤去)。 防護柵(P種)[横断・転落防止柵]以外の製品の場合。 高さが125cm超の場合。 門型の横断防止柵を車止めとして設置する場合。 アンカーボルト固定のアンカーボルトにステンレス製やケミカルアンカーを使用する場合。 勾配が2割未満(1:2.0未満)の階段部、法面に設置する場合。 その他、規格・仕様等が適合しない場合。 					
------	---	--	--	--	--	--

条件名	A	条件名称	施工区分
	01	土中建込	
	02	プレキャストコンクリートブロック建込	
	03	コンクリート建込	
	04	アンカーボルト建込	

条件名	B	条件名称	種別・支柱間隔
	01	ビーム式・パネル式	1.0m
	02	ビーム式・パネル式	1.5m
	03	ビーム式・パネル式	2.0m
	04	ビーム式・パネル式	3.0m
	05	門型	3.0m

条件名	C	条件名称	根巻きコンクリート
	* 01	根巻きコンクリート無	
	02	根巻きコンクリート有	

施工単価コード SS176

条件名	D	条件名称	施工規模
* 01		100m以上	
02		100m未満	
03		50m以上100m未満	
04		50m未満	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	F	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	G	条件名称	横断・転落防止柵規格
01		P3-0.8-2.0E	
02		P3-1.1-2.0E	
03		P4-0.8-1.5E	
04		P4-1.1-1.5E	
05		P5-0.8-1.0E	
06		P5-1.1-1.0E	
07		P3-0.8-2.0B	
08		P3-1.1-2.0B	
09		P4-0.8-1.5B	
10		P4-1.1-1.5B	
11		P5-0.8-1.0B	
12		P5-1.1-1.0B	
13		標準外規格	

条件名	H	条件名称	横断・転落防止柵の色
01		ダークブラウン、ダークグレー、グレーベージュ	
04		その他	

施工単価コード SS176

条件名	I	条件名称	標準外ガードパイプ単価 (円/m)
実数			

条件名	J	条件名称	ボルト・ナット景観型着色加工費計上有無
* 01	計上しない		
02	計上する		

条件名	K	条件名称	ボルト・ナット景観型標準外着色加工費 (円/m)
実数			

C0001 施工コード
 行条件名称：
 列条件名称： 施工区分

	土中建込	プレキャストCoブロック建込	Co建込
Sコード	SS165	SS167	SS168

	アンカーボルト建込		
Sコード	SS169		

施工単価コード SS171

施工単価名称	横断・転落防止柵部材設置						ビーム・パネル
実査区分	共通	単位数	1	単位	m	条件	A～C

出力名称	横断・転落防止柵部材設置							ビーム・パネル
規格名称1	市場単価方式							
規格名称2								

適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 柵高70cm以上125cm以下の防護柵設置工(横断・転落防止柵)。 新設・更新、撤去工事。 部材設置、部材撤去工事。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 事故後の復旧工事(撤去)。 防護柵(P種)[横断・転落防止柵]以外の製品の場合。 高さが125cm超の場合。 門型の横断防止柵を車止めとして設置する場合。 アンカボルト固定のアンカボルトにステンレス製やケミカルアンカーを使用する場合。 勾配が2割未満(1:2.0未満)の階段部、法面に設置する場合。 その他、規格・仕様等が適合しない場合。 						
------	---	--	--	--	--	--	--

条件名	A	条件名称	横断・転落防止柵種別
	01	ビーム・パネル式	支柱間隔1.0m
	02	ビーム・パネル式	支柱間隔1.5m
	03	ビーム・パネル式	支柱間隔2.0m
	04	ビーム・パネル式	支柱間隔3.0m

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約なし	
	02	時間的制約あり	

条件名	C	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準(昼間)	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS172

施工単価名称	横断・転落防止柵撤去工						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m	条件	A～D

出力名称	横断・転落防止柵撤去工	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2	(横断・転落防止柵種別)	

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 柵高70cm以上125cm以下の防護柵設置工(横断・転落防止柵)。 新設・更新、撤去工事。 部材設置、部材撤去工事。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 事故後の復旧工事(撤去)。 防護柵(P種)[横断・転落防止柵]以外の製品の場合。 高さが125cm超の場合。 門型の横断防止柵を車止めとして設置する場合。 アンカーボルト固定のアンカーボルトにステンレス製やケミカルアンカーを使用する場合。 勾配が2割未満(1:2.0未満)の階段部、法面に設置する場合。 その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工区分
	01	土中建込	
	02	プレキャストコンクリートブロック建込	
	03	コンクリート建込	
	04	アンカーボルト固定	

条件名	B	条件名称	横断・転落防止柵種別
	01	ビーム・パネル式	1.0m
	02	ビーム・パネル式	1.5m
	03	ビーム・パネル式	2.0m
	04	ビーム・パネル式	3.0m
	05	門型	3.0m

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約なし	
	02	時間的制約あり	

施工単価コード	SS172
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

施工単価コード SS173

施工単価名称	横断・転落防止柵部材撤去 ビーム・パネル						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m	条件	A～C

出力名称	横断・転落防止柵部材撤去 ビーム・パネル	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2		

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 柵高70cm以上125cm以下の防護柵設置工(横断・転落防止柵)。 新設・更新、撤去工事。 部材設置、部材撤去工事。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 事故後の復旧工事(撤去)。 防護柵(P種)[横断・転落防止柵]以外の製品の場合。 高さが125cm超の場合。 門型の横断防止柵を車止めとして設置する場合。 アンカボルト固定のアンカボルトにステンレス製やケミカルアンカーを使用する場合。 勾配が2割未満(1:2.0未満)の階段部、法面に設置する場合。 その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	横断・転落防止柵種別
	01	ビーム・パネル式	支柱間隔1.0m
	02	ビーム・パネル式	支柱間隔1.5m
	03	ビーム・パネル式	支柱間隔2.0m
	04	ビーム・パネル式	支柱間隔3.0m

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約なし	
	02	時間的制約あり	

条件名	C	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準(昼間)	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS096

施工単価名称	落石防護柵支柱設置工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～G

出力名称	落石防護柵支柱設置工	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 防護柵設置工のうち、落石防護柵(ストーンガード)設置および撤去に適用し、柵高は4m以下、支柱間隔は3m(耐雪型(上弦材付)は3m、2m)とする。
2. 落石対策便覧(平成12年度版)に対応した製品を採用する場合。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 柵高が1.5m未満、および4mを超える場合。
2. 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材なし)の場合。
3. 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材付)で柵高が3mを超える場合。
4. 落雪(せり出し)防護柵の場合。
5. 支柱の塗装仕様が現場塗装の場合。
6. 高エネルギー吸収柵の場合。
7. 落石対策便覧(平成29年度版)に対応した製品を採用する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工区分
	01	中間支柱	
	02	端末支柱	
	03	中間支柱(特殊品)	

条件名	B	条件名称	落石防護柵の規格
	01	柵高1.50m	メッキ
	02	柵高2.00m	メッキ
	03	柵高2.50m	メッキ
	04	柵高3.00m	メッキ
	05	柵高3.50m	メッキ
	06	柵高4.00m	メッキ

条件名	C	条件名称	中間支柱(特殊品)単価(円/本)
	実数		

施工単価コード SS096

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	E	条件名称	支柱メッキ+焼付塗装の場合の補正
* 01		補正 無	
02		補正 有	

条件名	F	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

条件名	G	条件名称	曲支柱加算の有無
* 01		曲支柱加算無	
02		曲支柱加算有	

施工単価コード SS097

施工単価名称	落石防護柵支柱撤去工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～D

出力名称	落石防護柵支柱撤去工	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 防護柵設置工のうち、落石防護柵(ストーンガード)設置および撤去に適用し、柵高は4m以下、支柱間隔は3m(耐雪型(上弦材付)は3m、2m)とする。
2. 落石対策便覧(平成12年度版)に対応した製品を採用する場合。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 柵高が1.5m未満、および4mを超える場合。
2. 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材なし)の場合。
3. 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材付)で柵高が3mを超える場合。
4. 落雪(せり出し)防護柵の場合。
5. 支柱の塗装仕様が現場塗装の場合。
6. 高エネルギー吸収柵の場合。
7. 落石対策便覧(平成29年度版)に対応した製品を採用する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工区分
01		中間支柱	
02		端末支柱	

条件名	B	条件名称	落石防護柵の規格
01		柵高1.50m	メッキ
02		柵高2.00m	メッキ
03		柵高2.50m	メッキ
04		柵高3.00m	メッキ
05		柵高3.50m	メッキ
06		柵高4.00m	メッキ

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

施工単価コード	SS097
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

施工単価コード SS101

施工単価名称	落石防護柵ロープ・金網設置工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～E

出力名称	落石防護柵ロープ・金網設置工					
規格名称1	間隔保持材付き					
規格名称2	市場単価方式					
適用条件						

【市場単価が適用できる範囲】

1. 防護柵設置工のうち、落石防護柵(ストーンガード)設置および撤去に適用し、柵高は4m以下、支柱間隔は3m(耐雪型(上弦材付)は3m、2m)とする。
2. 落石対策便覧(平成12年度版)に対応した製品を採用する場合。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 柵高が1.5m未満、および4mを超える場合。
2. 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材なし)の場合。
3. 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材付)で柵高が3mを超える場合。
4. 落雪(せり出し)防護柵の場合。
5. 支柱の塗装仕様が現場塗装の場合。
6. 高エネルギー吸収柵の場合。
7. 落石対策便覧(平成29年度版)に対応した製品を採用する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	落石防護柵の規格と間隔保持材の有無
01		柵高1.50m	ロープ 5本・間隔保持材有
02		柵高2.00m	ロープ 7本・間隔保持材有
03		柵高2.50m	ロープ 8本・間隔保持材有
04		柵高3.00m	ロープ10本・間隔保持材有
05		柵高3.50m	ロープ12本・間隔保持材有
06		柵高4.00m	ロープ13本・間隔保持材有
07		柵高1.55m	ロープ 5本・間隔保持材無
08		柵高2.00m	ロープ 6本・間隔保持材無
09		柵高2.50m	ロープ 8本・間隔保持材無
10		柵高3.00m	ロープ 9本・間隔保持材無
11		柵高3.50m	ロープ11本・間隔保持材無
12		柵高4.00m	ロープ13本・間隔保持材無

施工単価コード SS101

条件名	B	条件名称	施工規模
* 01		15m以上	
02		15m未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	厚メッキの有無
* 01		厚メッキ無	
02		Z-G S7種	

施工単価コード SS102

施工単価名称	落石防護柵ロープ・金網撤去工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～D

出力名称	落石防護柵ロープ・金網撤去工	
規格名称1	間隔保持材付き	
規格名称2	市場単価方式	

適用条件

【市場単価が適用できる範囲】

1. 防護柵設置工のうち、落石防護柵(ストーンガード)設置および撤去に適用し、柵高は4m以下、支柱間隔は3m(耐雪型(上弦材付)は3m、2m)とする。
2. 落石対策便覧(平成12年度版)に対応した製品を採用する場合。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 柵高が1.5m未満、および4mを超える場合。
2. 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材なし)の場合。
3. 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材付)で柵高が3mを超える場合。
4. 落雪(せり出し)防護柵の場合。
5. 支柱の塗装仕様が現場塗装の場合。
6. 高エネルギー吸収柵の場合。
7. 落石対策便覧(平成29年度版)に対応した製品を採用する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	落石防護柵の規格と間隔保持材の有無
01		柵高1.50m	ロープ 5本・間隔保持材有
02		柵高2.00m	ロープ 7本・間隔保持材有
03		柵高2.50m	ロープ 8本・間隔保持材有
04		柵高3.00m	ロープ10本・間隔保持材有
05		柵高3.50m	ロープ12本・間隔保持材有
06		柵高4.00m	ロープ13本・間隔保持材有
07		柵高1.55m	ロープ 5本・間隔保持材無
08		柵高2.00m	ロープ 6本・間隔保持材無
09		柵高2.50m	ロープ 8本・間隔保持材無
10		柵高3.00m	ロープ 9本・間隔保持材無
11		柵高3.50m	ロープ11本・間隔保持材無
12		柵高4.00m	ロープ13本・間隔保持材無

施工単価コード SS102

条件名	B	条件名称	施工規模
* 01		15m以上	
02		15m未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

施工単価コード SS103

施工単価名称	耐雪型落石防護柵ロープ・金網設置工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～E

出力名称	耐雪型落石防護柵ロープ・金網設置工	
規格名称1	上弦材付き	
規格名称2	市場単価	

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 防護柵設置工のうち、落石防護柵(ストーンガード)設置および撤去に適用し、柵高は4m以下、支柱間隔は3m(耐雪型(上弦材付)は3m、2m)とする。 2. 落石対策便覧(平成12年度版)に対応した製品を採用する場合。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 柵高が1.5m未満、および4mを超える場合。 2. 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材なし)の場合。 3. 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材付)で柵高が3mを超える場合。 4. 落雪(せり出し)防護柵の場合。 5. 支柱の塗装仕様が現場塗装の場合。 6. 高エネルギー吸収柵の場合。 7. 落石対策便覧(平成29年度版)に対応した製品を採用する場合。 8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	耐雪型落石防護柵の規格
	01	柵高1.50m	ロープ 5本
	02	柵高2.00m	ロープ 7本
	03	柵高2.50m	ロープ 8本
	04	柵高3.00m	ロープ10本

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	15m以上	
	02	15m未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード SS103

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	厚メッキの有無
* 01		厚メッキ無	
02		Z-G S7種	

施工単価コード SS104

施工単価名称	耐雪型落石防護柵ロープ・金網撤去工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～D

出力名称	耐雪型落石防護柵ロープ・金網撤去工	
規格名称1	上弦材付き	
規格名称2	市場単価方式	

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <p>1. 防護柵設置工のうち、落石防護柵(ストーンガード)設置および撤去に適用し、柵高は4m以下、支柱間隔は3m(耐雪型(上弦材付)は3m、2m)とする。</p> <p>2. 落石対策便覧(平成12年度版)に対応した製品を採用する場合。</p> <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <p>1. 柵高が1.5m未満、および4mを超える場合。</p> <p>2. 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材なし)の場合。</p> <p>3. 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材付)で柵高が3mを超える場合。</p> <p>4. 落雪(せり出し)防護柵の場合。</p> <p>5. 支柱の塗装仕様が現場塗装の場合。</p> <p>6. 高エネルギー吸収柵の場合。</p> <p>7. 落石対策便覧(平成29年度版)に対応した製品を採用する場合。</p> <p>8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>

条件名	A	条件名称	耐雪型落石防護柵の規格
	01	柵高1.50m	ロープ 5本
	02	柵高2.00m	ロープ 7本
	03	柵高2.50m	ロープ 8本
	04	柵高3.00m	ロープ10本

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	15m以上	
	02	15m未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード	SS104
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

施工単価コード SS105

施工単価名称	ステーロープ設置工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～B

出力名称	ステーロープ設置工					
規格名称1	市場単価方式					
規格名称2						

適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 防護柵設置工のうち、落石防護柵(ストーンガード)設置および撤去に適用し、柵高は4m以下、支柱間隔は3m(耐雪型(上弦材付)は3m、2m)とする。 2. 落石対策便覧(平成12年度版)に対応した製品を採用する場合。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 柵高が1.5m未満、および4mを超える場合。 2. 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材なし)の場合。 3. 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材付)で柵高が3mを超える場合。 4. 落雪(せり出し)防護柵の場合。 5. 支柱の塗装仕様が現場塗装の場合。 6. 高エネルギー吸収柵の場合。 7. 落石対策便覧(平成29年度版)に対応した製品を採用する場合。 8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。 					
------	---	--	--	--	--	--

条件名	A	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	B	条件名称	作業時間帯
* 01		標準(昼間)	
02		夜間作業	

施工単価コード SS106

施工単価名称	落石防止網工（金網・ロープ設置）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～E

出力名称	落石防止網工（金網・ロープ設置）	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2	（落石防止網規格）	

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 資材持ち上げ直高が45m以下で、覆式の鋼製落石防止網(ロックネット)設置工、及びポケット式の鋼製落石防止網(ロックネット)設置工のうち、支柱がアンカー固定式による場合の新設工事。 2. 支柱の表面仕様が工場メッキ仕上げ、または現場塗装仕上げ(メッキなし)の場合。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 落石防止網(維持網)設置工。 2. ロープ伏工、及び密着型安定ネット工による落石予防工の場合。 3. ポケット式の鋼製落石防止網(ロックネット)設置工のうち、支柱が埋め込み式及びミニポケット式(支柱据置式)による場合。 4. アンカー、及び支柱の設置がコンクリートの基礎による場合。 5. 支柱の表面仕様がメッキの上に塗装仕上げする場合。 6. その他、規格・仕様等が適合しない範囲。

条件名	A	条件名称	落石防止網規格
	01	線径2.6mm	
	02	線径3.2mm	
	03	線径4.0mm	
	04	線径5.0mm	

条件名	B	条件名称	金網の仕様
	01	亜鉛メッキ3, 4種	
	02	亜鉛メッキカラー3, 4種	
	03	厚メッキ7種	
	04	厚メッキカラー7種	
	05	合成樹脂被覆3, 4種	

施工単価コード SS106

条件名	C	条件名称	施工規模
* 01		金網設置面積500m2以上	
02		金網設置面積500m2未満	

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	E	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

施工単価コード SS107

施工単価名称	落石防止網工（アンカー設置）						
実査区分	共通	単位数	1	単位	箇所	条件	A～D

出力名称	落石防止網工（アンカー設置）					
規格名称1	市場単価方式					
規格名称2						

適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 資材持ち上げ直高が45m以下で、覆式の鋼製落石防止網(ロックネット)設置工、及びポケット式の鋼製落石防止網(ロックネット)設置工のうち、支柱がアンカー固定式による場合の新設工事。 2. 支柱の表面仕様が工場メッキ仕上げ、または現場塗装仕上げ(メッキなし)の場合。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 落石防止網(維持網)設置工。 2. ロープ伏工、及び密着型安定ネット工による落石予防工の場合。 3. ポケット式の鋼製落石防止網(ロックネット)設置工のうち、支柱が埋め込み式及びミニポケット式(支柱据置式)による場合。 4. アンカー、及び支柱の設置がコンクリートの基礎による場合。 5. 支柱の表面仕様がメッキの上に塗装仕上げする場合。 6. その他、規格・仕様等が適合しない範囲。 					
------	---	--	--	--	--	--

条件名	A	条件名称	アンカー規格・仕様
	01	岩盤用	D22mm×長1,000mm
	02	岩盤用	D25mm×長1,000mm
	03	岩盤用	D29mm×長1,000mm
	04	岩盤用	D32mm×長1,000mm
	05	土中用	羽根付アンカー 径25mm×長1,500mm
	06	土中用	高耐力アンカー プレート羽付1,500
	07	土中用	高耐力アンカー プレート羽付2,000
	08	土中用	高耐力アンカー 溝形鋼羽付 1,500
	09	土中用	高耐力アンカー 溝形鋼羽付 2,000

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01		金網面積500m2以上
	02		金網面積500m2未満

施工単価コード SS107

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

施工単価コード SS108

施工単価名称	落石防止網工（ポケット式支柱設置）						
実査区分	共通	単位数	1	単位	箇所	条件	A～E

出力名称	落石防止網工（ポケット式支柱設置）	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2	（支柱規格）	
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 資材持ち上げ直高が45m以下で、覆式の鋼製落石防止網(ロックネット)設置工、及びポケット式の鋼製落石防止網(ロックネット)設置工のうち、支柱がアンカー固定式による場合の新設工事。
2. 支柱の表面仕様が工場メッキ仕上げ、または現場塗装仕上げ(メッキなし)の場合。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 落石防止網(維持網)設置工。
2. ロープ伏工、及び密着型安定ネット工による落石予防工の場合。
3. ポケット式の鋼製落石防止網(ロックネット)設置工のうち、支柱が埋め込み式及びミニポケット式(支柱据置式)による場合。
4. アンカー、及び支柱の設置がコンクリートの基礎による場合。
5. 支柱の表面仕様がメッキの上に塗装仕上げする場合。
6. その他、規格・仕様等が適合しない範囲。

条件名	A	条件名称	支柱規格
	01	支柱高2.0m	
	02	支柱高2.5m	
	03	支柱高3.0m	
	04	支柱高3.5m	
	05	支柱高4.0m	

条件名	B	条件名称	支柱設置形式
	* 01	岩盤用	
	02	土中式	

条件名	C	条件名称	施工規模
	* 01	金網面積500m ² 以上	
	02	金網面積500m ² 未満	

施工単価コード SS108

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	E	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

施工単価コード SS013

施工単価名称	モルタル・コンクリート吹付工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～D

出力名称	モルタル・コンクリート吹付工	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2		

適用条件

【市場単価が適用できる範囲】

1. 法面工のうち、モルタル吹付工、コンクリート吹付工、繊維ネット工、機械播種施工による植生工(植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工)、人力施工による植生工(植生マット工、植生シート工、植生筋工、筋芝工、張芝工)および吹付砕工のうち砕内吹付工(モルタル吹付工、コンクリート吹付工、植生基材吹付工)。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 法面工のうち法面整形工、コンクリート法砕工、吹付砕工(砕内吹付を除く)および吹付法面とりこわし工。
2. モルタル・コンクリート吹付工で法面垂直高が45mを超える場合、または、吹付のホース延長が100mを超える場合、植生基材吹付工で法面垂直高が80mを超える場合、客土吹付工で法面垂直高が25mを超える場合、および種子散布工で法面垂直高が30mを超える場合。
3. 使用植物(種子)に花系、及び下表以外の種子を主体として用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生マット工、植生シート工。

草本類	外来種	トルフェスク、クレーピングレッドフェスク、オーチャートグラス、ケンタッキーブルーグラス、チモシー、ハムユータグラス、バビリアグラス、ホワイトクローバー、ペレニアルライグラス、イタリアンライグラス、ベントグラス、レッドトップ
	在来種	ヨモギ、ススキ、イタドリ、トモハギ
木本類	在来種	ヤマハギ(皮取り)、ヤマハギ(皮付き)、コマツナギ

4. 使用植物(種子)に国産の種子を用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生マット工、植生シート工。
5. 吹付砕工の砕内吹付で、モルタル、コンクリートおよび植生基材以外を吹付ける場合。
6. 植生マット工・繊維ネット工・植生シート工で以下の場合。
 - 1) 繊維ネット工で金属繊維を用いたネットを使用する場合。
 - 2) 肥料袋付で肥料袋の形状がパイプ状でないもの。
 - 3) 岩盤法面相当に適用する高規格製品(植生基材封入タイプ等)を使用する場合。
7. 植生筋工・筋芝工・張芝工で以下の場合。
 - 1) 植生筋工、筋芝工を切土法面に施工する場合。
 - 2) 部分張り(目地張り、千鳥張り、市松張り)の場合。
 - 3) 公園工事の場合。
 - 4) 道路植栽工事の場合。
8. 植生基材吹付工で現場発生木材(チップ材等)を使用する場合。
9. 法面施肥工を使用する場合。
10. モルタル吹付工、コンクリート吹付工、植生基材吹付工でラス・アンカーピン等の設置をしない場合。
11. 夜間作業の場合。
12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

施工単価コード SS013

条件名	A	条件名称	法面工種別
	01	モルタル吹付	厚 5cm
	02	モルタル吹付	厚 6cm
	03	モルタル吹付	厚 7cm
	04	モルタル吹付	厚 8cm
	05	モルタル吹付	厚 9cm
	06	モルタル吹付	厚10cm
	07	コンクリート吹付	厚10cm
	08	コンクリート吹付	厚15cm
	09	コンクリート吹付	厚20cm

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	1000m ² 以上	
	02	500m ² 以上1000m ² 未満	
	03	250m ² 以上 500m ² 未満	
	04	250m ² 未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	D	条件名称	法枠内吹付補正
	* 01	法枠内吹付補正無	
	02	法枠内吹付補正有	

施工単価コード SS014

施工単価名称	植生工（機械播種）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～E

出力名称	植生工（機械播種）	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2		

適用条件

【市場単価が適用できる範囲】

1. 法面工のうち、モルタル吹付工、コンクリート吹付工、繊維ネット工、機械播種施工による植生工（植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工）、人力施工による植生工（植生マット工、植生シート工、植生筋工、筋芝工、張芝工）および吹付砕工のうち砕内吹付工（モルタル吹付工、コンクリート吹付工、植生基材吹付工）。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 法面工のうち法面整形工、コンクリート法砕工、吹付砕工（砕内吹付を除く）および吹付法面とりこわし工。
2. モルタル・コンクリート吹付工で法面垂直高が45mを超える場合、または、吹付のホース延長が100mを超える場合、植生基材吹付工で法面垂直高が80mを超える場合、客土吹付工で法面垂直高が25mを超える場合、および種子散布工で法面垂直高が30mを超える場合。
3. 使用植物（種子）に花系、及び下表以外の種子を主体として用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生マット工、植生シート工。

草本類	外来種	トルフェスク、クリーピングレッドフェスク、オーチャートグラス、ケンタッキーブルーグラス、チモシー、ハムユータグラス、バビリアグラス、ホワイトクローバー、ペレニアルライグラス、イタリアンライグラス、ベントグラス、レッドトップ
	在来種	ヨモギ、ススキ、イタドリ、トモハギ
木本類	在来種	ヤマハギ（皮取り）、ヤマハギ（皮付き）、コマツナギ

4. 使用植物（種子）に国産の種子を用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生マット工、植生シート工。
5. 吹付砕工の砕内吹付で、モルタル、コンクリートおよび植生基材以外を吹付ける場合。
6. 植生マット工・繊維ネット工・植生シート工で以下の場合。
 - 1) 繊維ネット工で金属繊維を用いたネットを使用する場合。
 - 2) 肥料袋付で肥料袋の形状がパイプ状でないもの。
 - 3) 岩盤法面相当に適用する高規格製品（植生基材封入タイプ等）を使用する場合。
7. 植生筋工・筋芝工・張芝工で以下の場合。
 - 1) 植生筋工、筋芝工を切土法面に施工する場合。
 - 2) 部分張り（目地張り、千鳥張り、市松張り）の場合。
 - 3) 公園工事の場合。
 - 4) 道路植栽工事の場合。
8. 植生基材吹付工で現場発生木材（チップ材等）を使用する場合。
9. 法面施肥工を使用する場合。
10. モルタル吹付工、コンクリート吹付工、植生基材吹付工でラス・アンカーピンの設置をしない場合。
11. 夜間作業の場合。
12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

施工単価コード SS014

条件名	A	条件名称	法面工種別
	01	植生基材吹付工	厚 3cm
	02	植生基材吹付工	厚 4cm
	03	植生基材吹付工	厚 5cm
	04	植生基材吹付工	厚 6cm
	05	植生基材吹付工	厚 7cm
	06	植生基材吹付工	厚 8cm
	07	植生基材吹付工	厚10cm
	08	客土吹付工	厚 1cm
	09	客土吹付工	厚 2cm
	10	客土吹付工	厚 3cm
	11	種子散布工	

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	1000m2以上	
	02	500m2以上1000m2未満	
	03	250m2以上 500m2未満	
	04	250m2未満	

条件名	C	条件名称	法面垂直高による補正
	* 01	法面垂直高補正無	
	02	法面垂直高補正有	

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	E	条件名称	法枠内吹付補正
	* 01	法枠内吹付補正無	
	02	法枠内吹付補正有	

施工単価コード SS011

施工単価名称	植生工（人力）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～C

出力名称	植生工（人力）
規格名称1	市場単価方式
規格名称2	

適用条件

【市場単価が適用できる範囲】

1. 法面工のうち、モルタル吹付工、コンクリート吹付工、繊維ネット工、機械播種施工による植生工（植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工）、人力施工による植生工（植生マット工、植生シート工、植生筋工、筋芝工、張芝工）および吹付砕工のうち砕内吹付工（モルタル吹付工、コンクリート吹付工、植生基材吹付工）。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 法面工のうち法面整形工、コンクリート法砕工、吹付砕工（砕内吹付を除く）および吹付法面とりこわし工。
2. モルタル・コンクリート吹付工で法面垂直高が45mを超える場合、または、吹付のホース延長が100mを超える場合、植生基材吹付工で法面垂直高が80mを超える場合、客土吹付工で法面垂直高が25mを超える場合、および種子散布工で法面垂直高が30mを超える場合。
3. 使用植物（種子）に花系、及び下表以外の種子を主体として用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生マット工、植生シート工。

草本類	外来種	トルフェスク、クリーピングレッドフェスク、オーチャートグラス、ケンタッキーブルーグラス、チモシー、ハムユータグラス、バビリアグラス、ホワイトクローバー、ペレニアライグラス、イタリアンライグラス、ベントグラス、レッドトップ
	在来種	ヨモギ、ススキ、イタドリ、トモハギ
木本類	在来種	ヤマハギ（皮取り）、ヤマハギ（皮付き）、コマツナギ

4. 使用植物（種子）に国産の種子を用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生マット工、植生シート工。
5. 吹付砕工の砕内吹付で、モルタル、コンクリートおよび植生基材以外を吹付ける場合。
6. 植生マット工・繊維ネット工・植生シート工で以下の場合。
 - 1) 繊維ネット工で金属繊維を用いたネットを使用する場合。
 - 2) 肥料袋付で肥料袋の形状がパイプ状でないもの。
 - 3) 岩盤法面相当に適用する高規格製品（植生基材封入タイプ等）を使用する場合。
7. 植生筋工・筋芝工・張芝工で以下の場合。
 - 1) 植生筋工、筋芝工を切土法面に施工する場合。
 - 2) 部分張り（目地張り、千鳥張り、市松張り）の場合。
 - 3) 公園工事の場合。
 - 4) 道路植栽工事の場合。
8. 植生基材吹付工で現場発生木材（チップ材等）を使用する場合。
9. 法面施肥工を使用する場合。
10. モルタル吹付工、コンクリート吹付工、植生基材吹付工でラス・アンカーピン等の設置をしない場合。
11. 夜間作業の場合。
12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

施工単価コード SS011

条件名	A	条件名称	法面工種別
	01	植生マット工	
	02	植生シート工 (標準品)	
	03	植生シート工 (環境品)	
	04	植生筋工	
	05	筋芝工	
	06	張芝工	

条件名	B	条件名称	施工規模
	01	1000m2以上	
	02	500m2以上1000m2未満	
	03	500m2未満	
	04	500m2以上	
	05	300m2以上 500m2未満	
	06	300m2未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード SS012

施工単価名称	繊維ネット工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～C

出力名称	繊維ネット工
規格名称1	市場単価方式
規格名称2	

適用条件

【市場単価が適用できる範囲】

1. 法面工のうち、モルタル吹付工、コンクリート吹付工、繊維ネット工、機械播種施工による植生工(植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工)、人力施工による植生工(植生マット工、植生シート工、植生筋工、筋芝工、張芝工)および吹付砕工のうち砕内吹付工(モルタル吹付工、コンクリート吹付工、植生基材吹付工)。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 法面工のうち法面整形工、コンクリート法砕工、吹付砕工(砕内吹付を除く)および吹付法面とりこわし工。
2. モルタル・コンクリート吹付工で法面垂直高が45mを超える場合、または、吹付のホース延長が100mを超える場合、植生基材吹付工で法面垂直高が80mを超える場合、客土吹付工で法面垂直高が25mを超える場合、および種子散布工で法面垂直高が30mを超える場合。
3. 使用植物(種子)に花系、及び下表以外の種子を主体として用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生マット工、植生シート工。

草本類	外来種	トルフェスク、クリーピングレッドフェスク、オーチャートグラス、ケンタッキーブルーグラス、チモシー、ハムユータグラス、バビリアグラス、ホワイトクローバー、ペレニアルライグラス、イタリアンライグラス、ベントグラス、レッドトップ
	在来種	ヨモギ、ススキ、イタドリ、トモハギ
木本類	在来種	ヤマハギ(皮取り)、ヤマハギ(皮付き)、コマツナギ

4. 使用植物(種子)に国産の種子を用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生マット工、植生シート工。
5. 吹付砕工の砕内吹付で、モルタル、コンクリートおよび植生基材以外を吹付ける場合。
6. 植生マット工・繊維ネット工・植生シート工で以下の場合。
 - 1) 繊維ネット工で金属繊維を用いたネットを使用する場合。
 - 2) 肥料袋付で肥料袋の形状がパイプ状でないもの。
 - 3) 岩盤法面相当に適用する高規格製品(植生基材封入タイプ等)を使用する場合。
7. 植生筋工・筋芝工・張芝工で以下の場合。
 - 1) 植生筋工、筋芝工を切土法面に施工する場合。
 - 2) 部分張り(目地張り、千鳥張り、市松張り)の場合。
 - 3) 公園工事の場合。
 - 4) 道路植栽工事の場合。
8. 植生基材吹付工で現場発生木材(チップ材等)を使用する場合。
9. 法面施肥工を使用する場合。
10. モルタル吹付工、コンクリート吹付工、植生基材吹付工でラス・アンカーピン等の設置をしない場合。
11. 夜間作業の場合。
12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

施工単価コード SS012

条件名	A	条件名称	施工規模
* 01		1000m2以上	
02		500m2以上1000m2未満	
03		500m2未満	

条件名	B	条件名称	肥料袋
* 01		肥料袋無	
02		肥料袋付	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

施工単価コード SS150

施工単価名称	吹付砕工（モルタル・コンクリート）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～F

出力名称	吹付砕工（モルタル・コンクリート）	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2		

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <p>1. 金網メッシュ、プラスチック、段ボール等の自由に変形可能な型枠鉄筋のプレハブ部材を用い、鉄筋を含む吹付砕工。</p> <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <p>1. 法面垂直高さが45mを超える場合、または、吹付のホース延長が100mを超える場合。</p> <p>2. 梁の断面が正方形以外の場合。</p> <p>3. 基本外観形状が矩形(正方形、長方形)以外(三角形、台形、円形等)の場合(一部分のみが矩形以外の場合は除く)。</p> <p>4. 設計アンカー力が標準以外の場合。</p> <p>5. 梁断面150×150で主アンカーにロックボルトを使用する場合。</p> <p>6. 梁断面300×300以下でスカーラップを配置する場合。</p> <p>7. 張工を枠内に部分的に施工する場合。</p> <p>8. 張工で菱形金網を使用しない場合。</p> <p>9. 夜間作業の場合。</p> <p>10. 逆巻き施工の場合。</p> <p>11. その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>

条件名	A	条件名称	吹付工種別
	01	梁断面150×150	
	02	梁断面200×200	
	03	梁断面300×300	
	04	梁断面400×400	
	05	梁断面500×500	
	06	梁断面600×600	

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	500m以上	
	02	250m以上500m未満	
	03	100m以上250m未満	
	04	100m未満	

施工単価コード SS150

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	D	条件名称	水切モルタル・コンクリート施工 (m3/m)
	実数	条件省略値:0	

条件名	E	条件名称	表面コテ仕上げ (m2/m)
	実数	条件省略値:0	

条件名	F	条件名称	間詰モルタル・コンクリート施工 (m3/m)
	実数	条件省略値:0	

施工単価コード SS151

施工単価名称	吹付枠工（ラス張工）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～C

出力名称	ラス張工
規格名称1	市場単価方式
規格名称2	

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <p>1. 金網メッシュ、プラスチック、段ボール等の自由に変形可能な型枠鉄筋のプレハブ部材を用い、鉄筋を含む吹付枠工。</p> <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <p>1. 法面垂直高さが45mを超える場合、または、吹付のホース延長が100mを超える場合。</p> <p>2. 梁の断面が正方形以外の場合。</p> <p>3. 基本外観形状が矩形(正方形、長方形)以外(三角形、台形、円形等)の場合(一部分のみが矩形以外の場合は除く)。</p> <p>4. 設計アンカー力が標準以外の場合。</p> <p>5. 梁断面150×150で主アンカーにロックボルトを使用する場合。</p> <p>6. 梁断面300×300以下でスカーラップを配置する場合。</p> <p>7. ラス張工を枠内に部分的に施工する場合。</p> <p>8. ラス張工で菱形金網を使用しない場合。</p> <p>9. 夜間作業の場合。</p> <p>10. 逆巻き施工の場合。</p> <p>11. その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>

条件名	A	条件名称	施工規模
	* 01	1000m2以上	
	02	500m2以上1000m2未満	
	03	250m2以上 500m2未満	
	04	250m2未満	

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	C	条件名称	法面清掃必要としない場合の補正有無
	* 01	法面清掃必要としない場合の補正無	
	02	法面清掃必要としない場合の補正有	

施工単価コード SS015

施工単価名称	道路植栽工（植樹工）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～H

出力名称	道路植栽工（植樹工）	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
4. 地被類植付工でコナジキリ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。
5. 植樹管理(せん定)で定期的なせん定を行っていない場合。
6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
7. 植樹管理(除草)を機械施工する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	植樹工
	01	低木 樹高 60cm未満	
	02	中木 樹高 60cm以上100cm未満	
	03	中木 樹高100cm以上200cm未満	
	04	中木 樹高200cm以上300cm未満	
	05	高木 幹周 20cm未満	
	06	高木 幹周 20cm以上 40cm未満	
	07	高木 幹周 40cm以上 60cm未満	
	08	高木 幹周 60cm以上 90cm未満	

条件名	B	条件名称	樹木単価（円／本）
	実数		

条件名	C	条件名称	土壌改良材単価（円／本）
	実数		

施工単価コード SS015

条件名	D	条件名称	施工規模
	01	1000本以上	
	02	100本以上1000本未満	
	03	100本未満	
	04	50本以上	
	05	10本以上 50本未満	
	06	10本未満	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	F	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	G	条件名称	施工場所
	01	歩道・交通島	
	02	中央分離帯	
	03	環境緑地帯	
	04	未供用区間	

条件名	H	条件名称	植樹割増の有無
	* 01	植樹割増無	
	02	植樹割増有	

施工単価コード SS016

施工単価名称	道路植栽工（支柱設置）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本・m	条件	A～F

出力名称	道路植栽工（支柱設置）	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
4. 地被類植付工でコナジキリ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。
5. 植樹管理(せん定)で定期的なせん定を行っていない場合。
6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
7. 植樹管理(除草)を機械施工する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	支柱工
01	中木	二脚鳥居添木付	樹高250cm以上
02	中木	八ッ掛（竹）	樹高100cm以上
03	中木	添柱形（1本形・竹）	樹高100cm以上
04	中木	布掛（竹）	樹高100cm以上
05	中木	生垣形	樹高100cm以上
06	高木	二脚鳥居添木付	幹周30cm未満
07	高木	二脚鳥居添木無	幹周30以上40cm未満
08	高木	三脚鳥居	幹周30cm以上60cm未満
09	高木	十字鳥居	幹周30cm以上
10	高木	二脚鳥居組合せ	幹周50cm以上
11	高木	八ッ掛	幹周40cm未満
12	高木	八ッ掛	幹周40cm以上

施工単価コード SS016

条件名	B	条件名称	施工規模
* 01		50本以上	・ 30m以上
02		10本以上50本未満	・ 5m以上30m未満
03		10本未満	・ 5m未満

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	施工場所
01		歩道・交通島	
02		中央分離帯	
03		環境緑地帯	
04		未供用区間	

条件名	F	条件名称	植樹割増の有無
* 01		植樹割増無	
02		植樹割増有	

施工単価コード SS022

施工単価名称	道路植栽工（支柱撤去）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本・m	条件	A～E

出力名称	道路植栽工（支柱撤去）	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
4. 地被類植付工でコナジキリ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。
5. 植樹管理(せん定)で定期的なせん定を行っていない場合。
6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
7. 植樹管理(除草)を機械施工する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工内容
	01	中木	二脚鳥居添木付、八ッ掛、添柱形
	02	中木	布掛（竹）、生垣形
	03	高木	

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	50本以上	・ 30m以上
	02	10～50本未満	・ 5～30m未満
	03	10本未満	・ 5m未満

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード SS022

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	施工場所
01		歩道・交通島	
02		中央分離帯	
03		環境緑地帯	
04		未供用区間	

施工単価コード SS038

施工単価名称	道路植栽工（地被類植付工）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	鉢	条件	A～H

出力名称	道路植栽工（地被類植付工）	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2	（地被類種別）	

適用条件

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
4. 地被類植付工でコナジキリ径12cmを超える地被類、または高さ（長さ）60cmを超える地被類を使用する場合。
5. 植樹管理（せん定）で定期的なせん定を行っていない場合。
6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
7. 植樹管理（除草）を機械施工する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	地被類種別
	01	オカメザサ（ポット地被）	
	02	オロシマチク（ポット地被）	
	03	クマザサ（ポット地被）	
	04	コグマザサ（ポット地被）	
	05	チゴザサ（ポット地被）	
	06	ミヤコザサ（ポット地被）	
	07	リュウノヒゲ（ポット地被）	
	08	タマリユウ（ポット地被）	
	09	シバザクラ（ポット地被）	
	10	シャガ（ポット地被）	
	11	ツワブキ（ポット地被）	
	12	コクチナシ（ポット地被）	
	13	シヤスターゲージ（ポット地被）	
	14	シュンラン（ポット地被）	

施工単価コード SS038

条件名	A	条件名称	地被類種別
	15	シラン (ポット地被)	
	16	バーベナ (ポット地被)	
	17	フロックス (ポット地被)	
	18	セキショウ (ポット地被)	
	19	タマスダレ (ポット地被)	
	20	ハナショウブ (ポット地被)	
	21	ヒガンバナ (ポット地被)	
	22	ヒペリカムカリシナム (ポット)	
	23	ヒペリカムヒデコート (ポット)	
	24	ヒメシャガ (ポット地被)	
	25	フッキソウ (ポット地被)	
	26	ヘメロカリス (ポット地被)	
	27	マツバギク (ポット地被)	
	28	リシマキア (ポット地被)	
	29	キツタ (ポット地被)	
	30	ツルマサキ (ポット地被)	
	31	ビナンカズラ (ポット地被)	
	32	ヘデラ カナリエンシス	
	33	ヘデラ ピッツバーグ	
	34	ヘデラ ヘリックス	
	35	その他	

条件名	B	条件名称	地被類単価 (円/鉢)
	実数		

条件名	C	条件名称	土壌改良材単価 (円/鉢)
	実数		

条件名	D	条件名称	施工規模
	* 01	2000鉢以上	
	02	500鉢以上2000鉢未満	

施工単価コード SS038

条件名	D	条件名称	施工規模
	03		500鉢未満

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
	* 01		時間的制約無
	02		時間的制約有

条件名	F	条件名称	作業時間帯
	* 01		標準（昼間）
	02		夜間作業

条件名	G	条件名称	施工場所
	01		歩道・交通島
	02		中央分離帯
	03		環境緑地帯
	04		未供用区間

条件名	H	条件名称	植樹割増の有無
	* 01		植樹割増無
	02		植樹割増有

施工単価コード SS017

施工単価名称	植樹管理工（高木剪定）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～F

出力名称	植樹管理（高木剪定）	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2	（作業種別）	（幹周）

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <p>1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。</p> <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <p>1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。</p> <p>2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。</p> <p>3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。</p> <p>4. 地被類植付工でコン径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。</p> <p>5. 植樹管理(せん定)で定期的なせん定を行っていない場合。</p> <p>6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。</p> <p>7. 植樹管理(除草)を機械施工する場合。</p> <p>8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	夏期剪定	
	02	冬期剪定	

条件名	B	条件名称	幹周
	01	30cm未満	
	02	30cm以上 60cm未満	
	03	60cm以上 90cm未満	
	04	90cm以上120cm未満	

条件名	C	条件名称	施工規模
	* 01	50本以上	
	02	10本以上50本未満	
	03	10本未満	

施工単価コード SS017

条件名	D	条件名称	時間制約補正
* 01		時間制約補正なし	
02		時間制約補正あり	

条件名	E	条件名称	夜間作業補正
* 01		夜間作業補正なし	
02		夜間作業補正あり	

条件名	F	条件名称	施工場所別補正
01		歩道・交通島	
02		中央分離帯	
03		環境緑地帯	
04		未供用区間	

施工単価コード SS018

施工単価名称	植樹管理工（中低木剪定）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～F

出力名称	植樹管理（中低木剪定）	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2	（樹高 区分）	
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
4. 地被類植付工でコナジキリ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。
5. 植樹管理(せん定)で定期的なせん定を行っていない場合。
6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
7. 植樹管理(除草)を機械施工する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	球形剪定	
	02	円筒形剪定	

条件名	B	条件名称	樹高 区分
	01	100cm未満	
	02	100cm以上200cm未満	
	03	200cm以上300cm未満	

条件名	C	条件名称	施工規模
	* 01	50本以上	
	02	10本以上50本未満	
	03	10本未満	

施工単価コード SS018

条件名	D	条件名称	時間制約補正
* 01		時間制約補正なし	
02		時間制約補正あり	

条件名	E	条件名称	夜間作業補正
* 01		夜間作業補正なし	
02		夜間作業補正あり	

条件名	F	条件名称	施工場所別補正
01		歩道・交通島	
02		中央分離帯	
03		環境緑地帯	
04		未供用区間	

施工単価コード SS019

施工単価名称	植樹管理工（寄植剪定）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～E

出力名称	植樹管理（寄植剪定）	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2	（剪定対象）	
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
4. 地被類植付工でコナジキリ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。
5. 植樹管理(せん定)で定期的なせん定を行っていない場合。
6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
7. 植樹管理(除草)を機械施工する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	剪定対象
	01	低木	
	02	中木	

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	1000m2以上	
	02	100m2以上1000m2未満	
	03	100m2未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約なし	
	02	時間的制約あり	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	

施工単価コード SS019

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	02	夜間作業	

条件名	E	条件名称	施工場所別補正
	01	歩道・交通島	
	02	中央分離帯	
	03	環境緑地帯	
	04	未供用区間	

施工単価コード SS020

施工単価名称	植樹管理工（補植）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～F

出力名称	植樹管理（補植）	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2	（施工内容）	
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
4. 地被類植付工でコナジキリ径12cmを超える地被類、または高さ（長さ）60cmを超える地被類を使用する場合。
5. 植樹管理（せん定）で定期的なせん定を行っていない場合。
6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
7. 植樹管理（除草）を機械施工する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工内容
	01	低木 樹高 60cm未満	
	02	中木 樹高 60cm以上100cm未満	
	03	中木 樹高100cm以上200cm未満	
	04	中木 樹高200cm以上300cm未満	

条件名	B	条件名称	樹木単価（円／本）
	実数		

条件名	C	条件名称	土壌改良材単価（円／本）
	実数		

条件名	D	条件名称	時間的制約補正
	* 01	時間的制約補正なし	
	02	時間的制約補正あり	

施工単価コード SS020

条件名	E	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

条件名	F	条件名称	植樹割増の有無
01		割増なし	
02		割増あり	

施工単価コード SS021

施工単価名称	植樹管理工（支柱補修・部分取替）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本 or m	条件	A～C

出力名称	植樹管理（支柱補修・部分取替）	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2	（施工内容）	
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
4. 地被類植付工でコナジキリ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。
5. 植樹管理(せん定)で定期的なせん定を行っていない場合。
6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
7. 植樹管理(除草)を機械施工する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工内容
01	中木	二脚鳥居添木付	樹高250cm以上
02	中木	八ッ掛（竹）	樹高100cm以上
03	中木	添柱形（1本形・竹）	樹高100cm以上
04	中木	布掛（竹）	樹高100cm以上
05	中木	生垣形	樹高100cm以上
06	高木	二脚鳥居添木付	幹周30cm未満
07	高木	二脚鳥居添木無	幹周30以上40cm未満
08	高木	三脚鳥居	幹周30cm以上60cm未満
09	高木	十字鳥居	幹周30cm以上
10	高木	二脚鳥居組合せ	幹周50cm以上
11	高木	八ッ掛	幹周40cm未満
12	高木	八ッ掛	幹周40cm以上

施工単価コード SS021

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約なし	
02		時間的制約あり	

条件名	C	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

施工単価コード SS023

施工単価名称	植樹管理工（施肥）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～F

出力名称	植樹管理（施肥） 高木・中木・低木	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2	（幹周または樹高）	
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
4. 地被類植付工でコン径12cmを超える地被類、または高さ（長さ）60cmを超える地被類を使用する場合。
5. 植樹管理（せん定）で定期的なせん定を行っていない場合。
6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
7. 植樹管理（除草）を機械施工する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工内容
	01	高木	幹周 60cm未満
	02	高木	幹周 60cm以上120cm未満
	03	中木	樹高 200cm以上300cm未満
	04	中木・低木	樹高 200cm未満

条件名	B	条件名称	肥料単価（円／本）
	実数		

条件名	C	条件名称	施工規模
	* 01	50本以上	
	02	10本以上50本未満	
	03	10本未満	

施工単価コード SS023

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	E	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	F	条件名称	施工場所
01		歩道・交通島	
02		中央分離帯	
03		環境緑地帯	
04		未供用区間	

施工単価コード SS024

施工単価名称	植樹管理工（施肥） 寄植・芝						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～F

出力名称	植樹管理（施肥） 寄植・芝	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
4. 地被類植付工でコナジキリ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。
5. 植樹管理(せん定)で定期的なせん定を行っていない場合。
6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
7. 植樹管理(除草)を機械施工する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工内容
	01	寄植	中木・低木
	02	芝	

条件名	B	条件名称	肥料の単価（円/m2）
	実数		

条件名	C	条件名称	施工規模
	* 01	1000m2以上	
	02	100m2以上1000m2未満	
	03	100m2未満	

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード SS024

条件名	E	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

条件名	F	条件名称	施工場所
01		歩道・交通島	
02		中央分離帯	
03		環境緑地帯	
04		未供用区間	

施工単価コード SS025

施工単価名称	植樹管理工（抜根除草、芝刈）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～E

出力名称	植樹管理（抜根除草、芝刈）	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2	（施工内容）	
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
4. 地被類植付工でコンテ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。
5. 植樹管理(せん定)で定期的なせん定を行っていない場合。
6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
7. 植樹管理(除草)を機械施工する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工内容
	01	抜根除草（植込み地）	
	02	抜根除草（芝生）	
	03	芝刈	

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	1000m2以上	
	02	100m2以上1000m2未満	
	03	100m2未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード SS025

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	施工場所
01		歩道・交通島	
02		中央分離帯	
03		環境緑地帯	
04		未供用区間	

施工単価コード SS026

施工単価名称	植樹管理工（灌水）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～E

出力名称	植樹管理（灌水）	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2	（散水車機種）	
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
4. 地被類植付工でコン径12cmを超える地被類、または高さ（長さ）60cmを超える地被類を使用する場合。
5. 植樹管理（せん定）で定期的なせん定を行っていない場合。
6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
7. 植樹管理（除草）を機械施工する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	散水車機種
	01	トラック使用 [持込み]	
	02	散水車 [貸与]	

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	1000m2以上	
	02	100m2以上1000m2未満	
	03	100m2未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	

施工単価コード SS026

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	02	夜間作業	

条件名	E	条件名称	施工場所
	01	歩道・交通島	
	02	中央分離帯	
	03	環境緑地帯	
	04	未供用区間	

施工単価コード SS027

施工単価名称	植樹管理工（防除）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～F

出力名称	植樹管理（防除） 高木・中木・低木	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2	（樹高または幹周）	

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <p>1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。</p> <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <p>1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。</p> <p>2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。</p> <p>3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。</p> <p>4. 地被類植付工でコナジキリ径12cmを超える地被類、または高さ（長さ）60cmを超える地被類を使用する場合。</p> <p>5. 植樹管理（せん定）で定期的なせん定を行っていない場合。</p> <p>6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。</p> <p>7. 植樹管理（除草）を機械施工する場合。</p> <p>8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>

条件名	A	条件名称	施工内容
	01	低木 樹高 60cm未満	
	02	中木 樹高 60cm以上100cm未満	
	03	中木 樹高100cm以上200cm未満	
	04	中木 樹高200cm以上300cm未満	
	05	高木 幹周 60cm未満	
	06	高木 幹周 60cm以上120cm未満	

条件名	B	条件名称	薬剤の単価（円／本）
	実数		

条件名	C	条件名称	施工規模
	* 01	50本以上	
	02	10本以上50本未満	
	03	10本未満	

施工単価コード SS027

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	E	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	F	条件名称	施工場所
01		歩道・交通島	
02		中央分離帯	
03		環境緑地帯	
04		未供用区間	

施工単価コード SS028

施工単価名称	植樹管理工（防除） 寄植・芝						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～F

出力名称	植樹管理（防除） 寄植・芝	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
4. 地被類植付工でコン径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。
5. 植樹管理(せん定)で定期的なせん定を行っていない場合。
6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
7. 植樹管理(除草)を機械施工する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工内容
	01	寄植 低木	
	02	寄植 中木	
	03	芝	

条件名	B	条件名称	薬剤の単価 (円/m2)
	実数		

条件名	C	条件名称	施工規模
	* 01	1000m2以上	
	02	100m2以上1000m2未満	
	03	100m2未満	

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	

施工単価コード SS028

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
	02	時間的制約有	

条件名	E	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	F	条件名称	施工場所
	01	歩道・交通島	
	02	中央分離帯	
	03	環境緑地帯	
	04	未供用区間	

施工単価コード SS029

施工単価名称	移植工（掘取工） 高木						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～F

出力名称	移植工（掘取工） 高木	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
4. 地被類植付工でコナジキリ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。
5. 植樹管理(せん定)で定期的なせん定を行っていない場合。
6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
7. 植樹管理(除草)を機械施工する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工内容
	01	高木 幹周30cm未満	
	02	高木 幹周30cm以上60cm未満	
	03	高木 幹周60cm以上90cm未満	

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	5本以上	
	02	3本以上5本未満	
	03	3本未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード SS029

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	施工場所
01		歩道・交通島	
02		中央分離帯	
03		環境緑地帯	
04		未供用区間	

条件名	F	条件名称	幹巻き補正
* 01		幹巻き補正無	
02		幹巻き補正有	

施工単価コード SS031

施工単価名称	移植工（掘取工） 中木・低木						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～F

出力名称	移植工（掘取工） 中木・低木	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
4. 地被類植付工でコナジキリ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。
5. 植樹管理(せん定)で定期的なせん定を行っていない場合。
6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
7. 植樹管理(除草)を機械施工する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工内容
	01	低木 樹高 60cm未満	
	02	中木 樹高 60cm以上100cm未満	
	03	中木 樹高100cm以上200cm未満	
	04	中木 樹高200cm以上300cm未満	

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	10本以上	
	02	6本以上10本未満	
	03	6本未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード SS031

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	施工場所
01		歩道・交通島	
02		中央分離帯	
03		環境緑地帯	
04		未供用区間	

条件名	F	条件名称	幹巻き補正
* 01		幹巻き補正無	
02		幹巻き補正有	

施工単価コード SS030

施工単価名称	橋梁用伸縮継手設置工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～C

出力名称	橋梁用伸縮継手設置工	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 伸縮装置本体質量(ボルト後締めの場合は、本体に付属するアンカーボルトを除く)が、1.8m当たり180kg以下の伸縮装置の新設および補修工事で、以下の工事とする。
 - 1) 未供用部の橋梁および拡幅部等の伸縮装置を新たに設置する工事。
 - 2) 1日で完了する急速施工の既設橋の伸縮装置補修(取替)工事。
 - 3) 上記に該当する工事で、縦目地を施工する場合。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 旧伸縮装置本体質量(ボルトの後締めの場合は、本体に付属するアンカーボルトを除く)が、1.8m当たり180kgを超える補修工事。
2. 旧伸縮装置が、鋼製フィンガージョイントおよび鋼製スライドジョイント、埋設型伸縮装置の場合。
3. 打設コンクリートに樹脂コンクリート、あるいは樹脂モルタルを使用する場合。
4. 新設工事で打設コンクリートに超速硬コンクリートを使用する場合。
5. 補修において、はつり部に補強鉄筋のある樹脂コンクリート、あるいは繊維補強コンクリートの場合。
6. 仮復旧等を伴う作業。
7. ボルト固定による取り替え可能な伸縮装置の場合。
8. 鋼床版の場合。
9. 補修において、はつり工にウォータージェットを用いる場合。
10. ジョイントの据付に特殊型枠を使用する場合。
11. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工区分
01		新設軽量型	
02		新設普通型	
03		補修軽量型	1車線相当
04		補修軽量型	2車線相当
05		補修普通型	1車線相当
06		補修普通型	2車線相当

条件名	B	条件名称	橋梁用伸縮装置の本体単価 (円/m)
実数			

施工単価コード	SS030
---------	-------

条件名	C	条件名称	夜間作業補正の有無
* 01		夜間作業補正なし	
02		夜間作業補正あり	

施工単価コード SS032

施工単価名称	橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A~D

出力名称	橋梁用埋設型伸縮継手装置工	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2		

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <p>1. 伸縮量が50mm(±25mm)以下の橋梁を対象とし、主に特殊合材(弾性合材)により桁の伸縮を吸収する構造をもつ埋設型伸縮継手装置で、以下の場合に適用する。</p> <p>1) 未供用部の橋梁および拡幅部等の埋設型伸縮継手装置を新たに設置する工事。</p> <p>2) 1日で完了する急速施工の既設橋の伸縮継手装置補修(取替)工事で、旧伸縮継手装置が下記の仕様の場合。</p> <p>①「市場単価 橋梁用伸縮継手装置設置工」の適用範囲内の製品である場合。</p> <p>②突合わせ目地(無処理目地または瀝青系目地の単純なもの)である場合。</p> <p>③埋設型伸縮継手装置である場合。</p> <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <p>1. 特殊合材(弾性合材)を用いない鋼製金物による荷重支持型の橋梁用埋設型伸縮継手装置(埋設型ジョイント)。</p> <p>2. 旧伸縮装置が、鋼製フィンガージョイントおよび鋼製スライドジョイントの場合。</p> <p>3. ヘキサロック工法の場合。</p> <p>4. 打設コンクリートに樹脂コンクリート、あるいは樹脂モルタルを使用する場合。</p> <p>5. 補修において、はつり部に補強鉄筋のある樹脂コンクリート、あるいは繊維補強コンクリートの場合。</p> <p>6. 仮復旧等を伴う作業。</p> <p>7. 補修において、はつり工にウォータージェットを用いる場合。</p> <p>8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>

条件名	A	条件名称	施工区分
01	新設	舗装厚内型	後付工法
02	新設	床版箱抜型	先付工法
03	新設	床版箱抜型	後付工法
04	補修	舗装厚内型	1車線相当
05	補修	舗装厚内型	2車線相当
06	補修	床版箱抜型	1車線相当
07	補修	床版箱抜型	2車線相当

施工単価コード SS032

条件名	B	条件名称	伸縮装置単価 (円/m)
	実数		

条件名	C	条件名称	夜間作業補正の有無
	* 01	夜間作業補正なし	
	02	夜間作業補正あり	

条件名	D	条件名称	既設伸縮装置の補正
	01	既設伸縮装置が突合わせ目地、埋設型伸縮装置の場合	
	* 02	上記以外の場合	

施工単価コード SS190

施工単価名称	薄層カラー舗装工（一般部）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～D

出力名称	薄層カラー舗装工	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2	一般部	
適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 樹脂モルタル舗装工における歩道橋、側道橋、歩道、自転車道の舗装。 景観透水性舗装工における歩道、遊歩道の舗装。 樹脂系すべり止め舗装工における車道、歩道（路側帯、スクリーンを含む）の舗装。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 加熱混合系薄層カラー舗装。 型枠式カラータイル舗装。 壁面、階段の立ち上がり部（垂直面）を施工する場合。 その他、規格・仕様等が適合しない場合。 	

条件名	A	条件名称	区分
	01	樹脂モルタル舗装工 厚6mm以下	
	02	樹脂モルタル舗装工 厚6mm超え8mm以下	
	03	樹脂モルタル舗装工 厚8mm超え10mm以下	
	04	景観透水性舗装工 厚10mm以下	
	05	景観透水性舗装工 厚10mm超え15mm以下	

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	50m2以上	
	02	50m2未満	

条件名	C	条件名称	時間制約補正
	* 01	時間制約補正なし	
	02	時間制約補正あり	

施工単価コード	SS190
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

施工単価コード SS191

施工単価名称	薄層カラー舗装工（階段ステップ部）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～C

出力名称	薄層カラー舗装工	
規格名称1	市場単価方式（区分）	
規格名称2	階段ステップ部	
適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 樹脂モルタル舗装工における歩道橋、側道橋、歩道、自転車道の舗装。 2. 景観透水性舗装工における歩道、遊歩道の舗装。 3. 樹脂系すべり止め舗装工における車道、歩道（路側帯、スクリーンを含む）の舗装。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 加熱混合系薄層カラー舗装。 2. 型枠式カラータイル舗装。 3. 壁面、階段の立ち上がり部（垂直面）を施工する場合。 4. その他、規格・仕様等が適合しない場合。 	

条件名	A	条件名称	区分
01		樹脂モルタル舗装工 厚6mm以下	
02		樹脂モルタル舗装工 厚6mm超え8mm以下	
03		樹脂モルタル舗装工 厚8mm超え10mm以下	

条件名	B	条件名称	時間制約補正
* 01		時間制約補正なし	
02		時間制約補正あり	

条件名	C	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

施工単価コード SS192

施工単価名称	樹脂系すべり止め舗装工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A~H

出力名称	樹脂系すべり止め舗装工	
規格名称1	市場単価方式 (施工区分)	
規格名称2		
適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 樹脂モルタル舗装工における歩道橋、側道橋、歩道、自転車道の舗装。 2. 景観透水性舗装工における歩道、遊歩道の舗装。 3. 樹脂系すべり止め舗装工における車道、歩道(路側帯、スクリーンを含む)の舗装。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 加熱混合系薄層カー舗装。 2. 型枠式カータイル舗装。 3. 壁面、階段の立ち上がり部(垂直面)を施工する場合。 4. その他、規格・仕様等が適合しない場合。 	

条件名	A	条件名称	施工区分
01		車道	RPN-101
02		車道	RPN-102
03		車道	RPN-103
04		車道	RPN-104
05		車道	RPN-201
06		車道	RPN-202
07		車道	RPN-203
08		車道	RPN-204
09		車道	RPN-301
10		車道	RPN-302
11		車道	RPN-303
12		車道	RPN-304
13		車道、ETCレーン	RPN-401
14		車道、ETCレーン	RPN-402
15		歩道、自転車道	RPN-501
16		歩道、自転車道	RPN-502

施工単価コード SS192

条件名	A	条件名称	施工区分
	17	車道	RPN-601
	18	車道	RPN-602

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	100m2以上	
	02	100m2未満	

条件名	C	条件名称	時間制約補正
	* 01	時間制約補正なし	
	02	時間制約補正あり	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	E	条件名称	既設アスファルト舗装面の施工
	* 01	既設アスファルト舗装面の施工	無
	02	既設アスファルト舗装面の施工	有

条件名	F	条件名称	コンクリート舗装面の施工
	* 01	コンクリート舗装面の施工	無
	02	コンクリート舗装面の施工	有

条件名	G	条件名称	トップコートの有無
	01	トップコート	無
	* 02	トップコート	有

条件名	H	条件名称	施工幅員
	* 01	1.0m超え（標準）	
	02	0.5m超え1.0m以下	
	03	0.5m以下	

施工単価コード SS110

施工単価名称	標識柱・基礎設置（路側式）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～I

出力名称	標識柱・基礎設置（路側式）					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件						

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路標識の標識柱設置、標識板設置およびコンクリート基礎設置工事。
2. 道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびコンクリート基礎撤去工事。
3. 道路標識の更新工事。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 内部照明式の標識板の設置および撤去工事。
2. 外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。
3. 道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。
4. 標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。
5. 道路管理者以外が行う標識工事。
6. 着雪防止板の設置および撤去。
7. 道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。
8. 標識柱の基礎がコンクリート以外(鋼管基礎など)の場合。
9. 道路照明柱を設置、撤去する場合。
10. 標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。
11. 標識板設置において、部分補修(アルミ平板による重ね貼り、シール貼りなど)の場合。
12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	柱の種別
	01	単柱式（基礎含む）	
	02	複柱式（基礎含む）	

条件名	B	条件名称	柱径
	01	φ 60.5	
	02	φ 76.3	
	03	φ 89.1	
	04	φ 101.6	

条件名	C	条件名称	施工規模加算
	* 01	5基以上	

施工単価コード SS110

条件名	C	条件名称	施工規模加算
	02	3～4基	
	03	2基以下	

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	E	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	F	条件名称	曲げ支柱加算
	* 01	曲げ支柱加算なし	
	02	曲げ支柱加算あり	

条件名	G	条件名称	柱単価（円／基）材料費無の場合
	実数	条件省略値:0	

条件名	H	条件名称	塗装仕様
	01	メッキ品	
	02	下地亜鉛メッキ+静電粉体塗装（白色）	
	03	下地亜鉛メッキ+静電粉体塗装（景観色）	
	04	静電粉体塗装（白色）	
	05	静電粉体塗装（景観色）	

条件名	I	条件名称	加算額（曲げ支柱φ101.6）（円／本）
	実数		

施工単価コード SS112

施工単価名称	標識柱設置（片持式）		設置手間
実査区分	共通	単位数量	1 単位 基
			条件 A～D

出力名称	標識柱設置（片持式）	設置手間
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2		

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 道路標識の標識柱設置、標識板設置およびコンクリート基礎設置工事。 2. 道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびコンクリート基礎撤去工事。 3. 道路標識の更新工事。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 内部照明式の標識板の設置および撤去工事。 2. 外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。 3. 道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。 4. 標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。 5. 道路管理者以外が行う標識工事。 6. 着雪防止板の設置および撤去。 7. 道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。 8. 標識柱の基礎がコンクリート以外(鋼管基礎など)の場合。 9. 道路照明柱を設置、撤去する場合。 10. 標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。 11. 標識板設置において、部分補修(アルミ平板による重ね貼り、シール貼りなど)の場合。 12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	柱1基当り重量
	01	400kg未満	
	02	400kg以上	

条件名	B	条件名称	施工規模加算
	* 01	3基以上	
	02	2基	
	03	1基	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード	SS112
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

施工単価コード SS114

施工単価名称	標識柱（門型式）		設置手間				
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～D

出力名称	標識柱（門型式）		設置手間			
規格名称1	市場単価方式					
規格名称2						

適用条件

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路標識の標識柱設置、標識板設置およびコンクリート基礎設置工事。
2. 道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびコンクリート基礎撤去工事。
3. 道路標識の更新工事。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 内部照明式の標識板の設置および撤去工事。
2. 外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。
3. 道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。
4. 標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。
5. 道路管理者以外が行う標識工事。
6. 着雪防止板の設置および撤去。
7. 道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。
8. 標識柱の基礎がコンクリート以外(鋼管基礎など)の場合。
9. 道路照明柱を設置、撤去する場合。
10. 標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。
11. 標識板設置において、部分補修(アルミ平板による重ね貼り、シール貼りなど)の場合。
12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	1スパンの長さ
	01	10m未満	
	02	10m以上20m未満	
	03	20m以上	

条件名	B	条件名称	施工規模加算
	* 01	3基以上	
	02	2基	
	03	1基	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約なし	

施工単価コード SS114

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	02	時間的制約あり	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS119

施工単価名称	標識基礎設置（片持式・門型式）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件	A～F

出力名称	標識基礎設置（片持式・門型式）	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2		

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 道路標識の標識柱設置、標識板設置およびコンクリート基礎設置工事。 2. 道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびコンクリート基礎撤去工事。 3. 道路標識の更新工事。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 内部照明式の標識板の設置および撤去工事。 2. 外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。 3. 道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。 4. 標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。 5. 道路管理者以外が行う標識工事。 6. 着雪防止板の設置および撤去。 7. 道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。 8. 標識柱の基礎がコンクリート以外(鋼管基礎など)の場合。 9. 道路照明柱を設置、撤去する場合。 10. 標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。 11. 標識板設置において、部分補修(アルミ平板による重ね貼り、シール貼りなど)の場合。 12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	規格
	01	片持式の基礎	
	02	門型式の基礎	

条件名	B	条件名称	柱1基当りのコンクリート容量
	01	4m3未満	
	02	4m3以上6m3未満	
	03	6m3以上	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約なし	
	02	時間的制約あり	

施工単価コード SS119

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	地下構造物等の障害物の有無
* 01		障害物なし	
02		障害物あり	

条件名	F	条件名称	アンカーボルト (kg/m ³)
実数		条件省略値:0	

施工単価コード SS115

施工単価名称	標識板設置（案内標識〔路線番号除く〕）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～G

出力名称	標識板設置（案内標識〔路線番号除く〕）					
規格名称1	市場単価方式					
規格名称2	（反射シートの種類）					

適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 道路標識の標識柱設置、標識板設置およびコンクリート基礎設置工事。 2. 道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびコンクリート基礎撤去工事。 3. 道路標識の更新工事。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 内部照明式の標識板の設置および撤去工事。 2. 外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。 3. 道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。 4. 標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。 5. 道路管理者以外が行う標識工事。 6. 着雪防止板の設置および撤去。 7. 道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。 8. 標識柱の基礎がコンクリート以外(鋼管基礎など)の場合。 9. 道路照明柱を設置、撤去する場合。 10. 標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。 11. 標識板設置において、部分補修(アルミ平板による重ね貼り、シール貼りなど)の場合。 12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。 					
------	--	--	--	--	--	--

条件名	A	条件名称	作業内容
	01	新設	
	02	移設	

条件名	B	条件名称	標識板の規格
	01	2.0m2未満	
	02	2.0m2以上	

条件名	C	条件名称	反射シートの種類
	01	広角プリズム	
	02	カプセルプリズム・カプセルレンズ	
	03	封入プリズム・封入レンズ	

施工単価コード SS115

条件名	D	条件名称	施工規模加算
* 01		10m2以上	
02		10m2未満	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約	無
02		時間的制約	有

条件名	F	条件名称	作業時間帯
* 01		標準	(昼間)
02		夜間作業	

条件名	G	条件名称	標識板の裏面塗装
* 01		標識板の裏面塗装	無
02		標識板の裏面塗装	有

施工単価コード SS116

施工単価名称	標識板設置（警戒・規制・指示・路線番号標識）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～D

出力名称	標識板設置（警戒・規制・指示・路線番号標識）					
規格名称1	市場単価方式					
規格名称2						

適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 道路標識の標識柱設置、標識板設置およびコンクリート基礎設置工事。 道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびコンクリート基礎撤去工事。 道路標識の更新工事。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 内部照明式の標識板の設置および撤去工事。 外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。 道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。 標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。 道路管理者以外が行う標識工事。 着雪防止板の設置および撤去。 道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。 標識柱の基礎がコンクリート以外(鋼管基礎など)の場合。 道路照明柱を設置、撤去する場合。 標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。 標識板設置において、部分補修(アルミ平板による重ね貼り、シール貼りなど)の場合。 その他、規格・仕様等が適合しない場合。 					
------	--	--	--	--	--	--

条件名	A	条件名称	標識板の材料費（円／基）
実数			

条件名	B	条件名称	小規模加算
* 01	5基以上		
02	3～4基		
03	2基以下		

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
* 01	時間的制約なし		
02	時間的制約あり		

施工単価コード	SS116
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

施工単価コード SS117

施工単価名称	添架式標識取付金具設置（信号・照明柱・既設標						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～F

出力名称	添架式標識板取付金具設置	
規格名称1	信号・照明柱・既設標識柱	
規格名称2	(設置箇所)	

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 道路標識の標識柱設置、標識板設置およびコンクリート基礎設置工事。 2. 道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびコンクリート基礎撤去工事。 3. 道路標識の更新工事。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 内部照明式の標識板の設置および撤去工事。 2. 外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。 3. 道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。 4. 標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。 5. 道路管理者以外が行う標識工事。 6. 着雪防止板の設置および撤去。 7. 道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。 8. 標識柱の基礎がコンクリート以外(鋼管基礎など)の場合。 9. 道路照明柱を設置、撤去する場合。 10. 標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。 11. 標識板設置において、部分補修(アルミ平板による重ね貼り、シール貼りなど)の場合。 12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	設置箇所
	01	信号アーム部に取付け	
	02	照明柱・既設標識柱に取付け	

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	C	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準(昼間)	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS117

条件名	D	条件名称	取付金具の材料費の計上
* 01		取付金具の材料費の計上	有
02		取付金具の材料費の計上	有 (加算)
03		取付金具の材料費の計上	無

条件名	E	条件名称	取付金具の材料費の加算 (段数)
実数			

条件名	F	条件名称	材料単価 (円/基)	材料費無の時
実数		条件省略値:0		

施工単価コード SS118

施工単価名称	添架式標識取付金具設置（歩道橋）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～B

出力名称	添架式標識板取付金具設置	
規格名称1	歩道橋	
規格名称2		

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 道路標識の標識柱設置、標識板設置およびコンクリート基礎設置工事。 2. 道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびコンクリート基礎撤去工事。 3. 道路標識の更新工事。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 内部照明式の標識板の設置および撤去工事。 2. 外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。 3. 道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。 4. 標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。 5. 道路管理者以外が行う標識工事。 6. 着雪防止板の設置および撤去。 7. 道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。 8. 標識柱の基礎がコンクリート以外(鋼管基礎など)の場合。 9. 道路照明柱を設置、撤去する場合。 10. 標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。 11. 標識板設置において、部分補修(アルミ平板による重ね貼り、シール貼りなど)の場合。 12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約なし	
	02	時間的制約あり	

条件名	B	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS120

施工単価名称	標識柱・基礎撤去（路側式）						
実査区分	共通	単位数	1	単位	基	条件	A～D

出力名称	標識柱・基礎撤去（路側式）	
規格名称1	（型式）	
規格名称2		

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 道路標識の標識柱設置、標識板設置およびコンクリート基礎設置工事。 2. 道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびコンクリート基礎撤去工事。 3. 道路標識の更新工事。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 内部照明式の標識板の設置および撤去工事。 2. 外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。 3. 道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。 4. 標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。 5. 道路管理者以外が行う標識工事。 6. 着雪防止板の設置および撤去。 7. 道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。 8. 標識柱の基礎がコンクリート以外(鋼管基礎など)の場合。 9. 道路照明柱を設置、撤去する場合。 10. 標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。 11. 標識板設置において、部分補修(アルミ平板による重ね貼り、シール貼りなど)の場合。 12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	型式
	01	単柱式（基礎含む）	
	02	複柱式（基礎含む）	

条件名	B	条件名称	小規模加算
	* 01	5基以上	
	02	3～4基	
	03	2基以下	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約なし	
	02	時間的制約あり	

施工単価コード	SS120
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

施工単価コード SS121

施工単価名称	標識柱撤去（片持式）						
実査区分	共通	単位数	1	単位	基	条件	A～D

出力名称	標識柱撤去（片持式）	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2		

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 道路標識の標識柱設置、標識板設置およびコンクリート基礎設置工事。 2. 道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびコンクリート基礎撤去工事。 3. 道路標識の更新工事。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 内部照明式の標識板の設置および撤去工事。 2. 外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。 3. 道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。 4. 標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。 5. 道路管理者以外が行う標識工事。 6. 着雪防止板の設置および撤去。 7. 道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。 8. 標識柱の基礎がコンクリート以外(鋼管基礎など)の場合。 9. 道路照明柱を設置、撤去する場合。 10. 標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。 11. 標識板設置において、部分補修(アルミ平板による重ね貼り、シール貼りなど)の場合。 12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	1基当り重量
	01	400kg未満	
	02	400kg以上	

条件名	B	条件名称	施工規模加算
	* 01	3基以上	
	02	2基	
	03	1基	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード	SS121
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

施工単価コード SS122

施工単価名称	標識柱撤去（門型式）						
実査区分	共通	単位数	1	単位	基	条件	A～D

出力名称	標識柱撤去（門型式）	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路標識の標識柱設置、標識板設置およびコンクリート基礎設置工事。
2. 道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびコンクリート基礎撤去工事。
3. 道路標識の更新工事。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 内部照明式の標識板の設置および撤去工事。
2. 外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。
3. 道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。
4. 標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。
5. 道路管理者以外が行う標識工事。
6. 着雪防止板の設置および撤去。
7. 道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。
8. 標識柱の基礎がコンクリート以外(鋼管基礎など)の場合。
9. 道路照明柱を設置、撤去する場合。
10. 標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。
11. 標識板設置において、部分補修(アルミ平板による重ね貼り、シール貼りなど)の場合。
12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	1スパンの長さ
	01	10m未満	
	02	10m以上20m未満	
	03	20m以上	

条件名	B	条件名称	施工規模加算
	* 01	3基以上	
	02	2基	
	03	1基	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	

施工単価コード	SS122
---------	-------

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	02	時間的制約有	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準 (昼間)	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS126

施工単価名称	標識基礎撤去（片持式・門型式）						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m3	条件	A～B

出力名称	標識基礎撤去（片持式・門型式）	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2		

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 道路標識の標識柱設置、標識板設置およびコンクリート基礎設置工事。 2. 道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびコンクリート基礎撤去工事。 3. 道路標識の更新工事。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 内部照明式の標識板の設置および撤去工事。 2. 外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。 3. 道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。 4. 標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。 5. 道路管理者以外が行う標識工事。 6. 着雪防止板の設置および撤去。 7. 道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。 8. 標識柱の基礎がコンクリート以外(鋼管基礎など)の場合。 9. 道路照明柱を設置、撤去する場合。 10. 標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。 11. 標識板設置において、部分補修(アルミ平板による重ね貼り、シール貼りなど)の場合。 12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約なし	
	02	時間的制約あり	

条件名	B	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS123

施工単価名称	標識板撤去(警戒・規制・指示・路線番号標識)						
実査区分	共通	単位数	1	単位	基	条件	A～C

出力名称	標識板撤去(警戒・規制・指示・路線番号標識)	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2		

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 道路標識の標識柱設置、標識板設置およびコンクリート基礎設置工事。 道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびコンクリート基礎撤去工事。 道路標識の更新工事。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 内部照明式の標識板の設置および撤去工事。 外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。 道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。 標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。 道路管理者以外が行う標識工事。 着雪防止板の設置および撤去。 道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。 標識柱の基礎がコンクリート以外(鋼管基礎など)の場合。 道路照明柱を設置、撤去する場合。 標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。 標識板設置において、部分補修(アルミ平板による重ね貼り、シール貼りなど)の場合。 その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	小規模加算
	* 01	5基以上	
	02	3～4基	
	03	2基以下	

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	C	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準(昼間)	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS124

施工単価名称	標識板撤去(案内標識(路側・片持・門型式))						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A~D

出力名称	標識板撤去(案内標識(路側・片持・門型式))					
規格名称1	市場単価方式					
規格名称2						

適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 道路標識の標識柱設置、標識板設置およびコンクリート基礎設置工事。 道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびコンクリート基礎撤去工事。 道路標識の更新工事。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 内部照明式の標識板の設置および撤去工事。 外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。 道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。 標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。 道路管理者以外が行う標識工事。 着雪防止板の設置および撤去。 道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。 標識柱の基礎がコンクリート以外(鋼管基礎など)の場合。 道路照明柱を設置、撤去する場合。 標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。 標識板設置において、部分補修(アルミ平板による重ね貼り、シール貼りなど)の場合。 その他、規格・仕様等が適合しない場合。 					
------	--	--	--	--	--	--

条件名	A	条件名称	標識板の規格
	01	2.0m2未満	
	02	2.0m2以上	

条件名	B	条件名称	施工規模加算
	* 01	10m2以上	
	02	10m2未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約	無
	02	時間的制約	有

施工単価コード	SS124
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

施工単価コード SS125

施工単価名称	標識板撤去（添架式標識板）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	組	条件	A～C

出力名称	標識板撤去（添架式標識板）	
規格名称1	（設置箇所）	
規格名称2		

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 道路標識の標識柱設置、標識板設置およびコンクリート基礎設置工事。 2. 道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびコンクリート基礎撤去工事。 3. 道路標識の更新工事。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 内部照明式の標識板の設置および撤去工事。 2. 外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。 3. 道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。 4. 標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。 5. 道路管理者以外が行う標識工事。 6. 着雪防止板の設置および撤去。 7. 道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。 8. 標識柱の基礎がコンクリート以外（鋼管基礎など）の場合。 9. 道路照明柱を設置、撤去する場合。 10. 標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。 11. 標識板設置において、部分補修(アルミ平板による重ね貼り、シール貼りなど)の場合。 12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	設置箇所
	01	信号アーム部	
	02	照明柱・既設標識柱	
	03	歩道橋	

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約なし	
	02	時間的制約あり	

条件名	C	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS140

施工単価名称	道路付属物設置工（視線誘導標設置）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～G

出力名称	道路付属物設置工（視線誘導標設置）	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2	（設置箇所）	

適用条件

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路に設置する視線誘導標（土中建込用、コンクリート建込用、既設防護柵取付用、構造物取付用）、及びスノーポール併用型視線誘導標（土中建込用、コンクリート建込用）。
2. 境界杭・河川境界杭（コンクリート製）。
3. 道路鋸。
4. 車線分離標（ラバーポール、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可）。
5. 境界鋸（金属製）。

【市場単価が適用できない範囲】

1. メーカーのオリジナル製品を用いる場合。
2. 自発光式及び電気式の製品を用いる場合。
3. 景観に配慮した塗装（景観に配慮した防護柵の整備がトライルに基づく基本3色等）を施した製品を用いる場合（ただし、手間のみは適用可）。
4. 次の場合
二眼視線誘導標、三眼視線誘導標、線形誘導標示板、交差点鋸
5. 境界杭のうち、材質が木や樹脂の場合。
6. 道路鋸のうち、埋込型または路面との段差がほとんどない製品の場合、積雪期には路面下に収納可能な可変型の製品の場合。
7. 車線分離標のうち、ポール形状が円形ではない場合、ベース径が250mm以外の製品の場合（ただし、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可）。
8. 境界鋸のうち、材質が樹脂製（貼付式）の場合。
9. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	設置箇所
01		土中建込用 両面反射 反射体 径φ100以下	支柱径φ34
02		土中建込用 両面反射 反射体 径φ100以下	支柱径φ60.5
03		土中建込用 両面反射 反射体 径φ100以下	支柱径φ89
04		土中建込用 両面反射 φ100を越えφ300以下	
05		土中建込用 片面反射 反射体 径φ100以下	支柱径φ34
06		土中建込用 片面反射 反射体 径φ100以下	支柱径φ60.5
07		土中建込用 片面反射 反射体 径φ100以下	支柱径φ89
08		土中建込用 片面反射 φ100を越えφ300以下	
09		C○建込用 穿孔含む 両面反射 反射100以下	支柱径φ34
10		C○建込用 穿孔含む 両面反射 反射100以下	支柱径φ60.5

施工単価コード SS140

条件名	A	条件名称	設置箇所
11	C○建込用	穿孔含む 両面反射	反射100以下 支柱径φ89
12	C○建込用	穿孔含む 両面反射	φ100を越えφ300以下
13	C○建込用	穿孔含まず 片面反射	反射100以下 支柱径φ34
14	C○建込用	穿孔含まず 片面反射	反射100以下 支柱φ60.5
15	C○建込用	穿孔含まず 片面反射	反射100以下 支柱径φ89
16	C○建込用	穿孔含まず 片面反射	φ100を越えφ300以下
17	C○建込用	両面反射 反射体	径φ100以下 支柱径φ34
18	C○建込用	両面反射 反射体	径φ100以下 支柱径φ60.5
19	C○建込用	両面反射 反射体	径φ100以下 支柱径φ89
20	C○建込用	両面反射	φ100を越えφ300以下
21	C○建込用	片面反射 反射体	径φ100以下 支柱径φ34
22	C○建込用	片面反射 反射体	径φ100以下 支柱径φ60.5
23	C○建込用	片面反射 反射体	径φ100以下 支柱径φ89
24	C○建込用	片面反射	φ100を越えφ300以下
25	防護柵取付用	両面反射 反射体	径φ100以下 バンド式
26	防護柵取付用	両面反射 反射体	径φ100以下 ボルト式
27	防護柵取付用	両面反射 反射体	径φ100以下 かぶせ式
28	防護柵取付用	両面反射	φ100を越えφ300以下 バンド式
29	防護柵取付用	片面反射 反射体	径φ100以下 バンド式
30	防護柵取付用	片面反射 反射体	径φ100以下 ボルト式
31	防護柵取付用	片面反射 反射体	径φ100以下 かぶせ式
32	防護柵取付用	片面反射	φ100を越えφ300以下 バンド式
33	構造物取付用	両面反射 反射体	径φ100以下 側壁用
34	構造物取付用	両面反射 反射体	径φ100以下ベースプレート
35	構造物取付用	両面反射	φ100を越えφ300以下ベースプレート
36	構造物取付用	片面反射 反射体	径φ100以下 側壁用
37	構造物取付用	片面反射 反射体	径φ100以下ベースプレート
38	構造物取付用	片面反射	φ100を越えφ300以下ベースプレート

施工単価コード SS140

条件名	B	条件名称	施工規模
* 01		30本以上	
02		10本以上30本未満	
03		10本未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	視線誘導標加算（材料費有のとき選択）
* 01		標準タイプ	
02		防塵型（プロペラ型）反射体 径φ100以下	
03		防塵型（プロペラ型）反射体 径φ300	

条件名	F	条件名称	視線誘導標加算（材料費有のとき選択）
* 01		標準タイプ	
02		さや管	

条件名	G	条件名称	材料単価（円／本）（材料費無のとき入力）
実数		条件省略値:0	

施工単価コード SS141

施工単価名称	道路付属物設置工（視線誘導標設置）SP併用						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～G

出力名称	道路付属物設置工（視線誘導標設置）SP併用	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2	（設置箇所）	
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路に設置する視線誘導標（土中建込用、コンクリート建込用、既設防護柵取付用、構造物取付用）、及びスノーポール併用型視線誘導標（土中建込用、コンクリート建込用）。
2. 境界杭・河川境界杭（コンクリート製）。
3. 道路鋸。
4. 車線分離標（ラバーポール、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可）。
5. 境界鋸（金属製）。

【市場単価が適用できない範囲】

1. メーカーのオリジナル製品を用いる場合。
2. 自発光式及び電気式の製品を用いる場合。
3. 景観に配慮した塗装（景観に配慮した防護柵の整備がトランに基づく基本3色等）を施した製品を用いる場合（ただし、手間のみは適用可）。
4. 次の場合
二眼視線誘導標、三眼視線誘導標、線形誘導標示板、交差点鋸
5. 境界杭のうち、材質が木や樹脂の場合。
6. 道路鋸のうち、埋込型または路面との段差がほとんどない製品の場合、積雪期には路面下に収納可能な可変型の製品の場合。
7. 車線分離標のうち、ポール形状が円形ではない場合、ベース径が250mm以外の製品の場合（ただし、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可）。
8. 境界鋸のうち、材質が樹脂製（貼付式）の場合。
9. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	設置箇所
01		土中建込式（2段式） 両面反射	反射体数1個
02		土中建込式（2段式） 片面反射	反射体数2個
03		土中建込式（2段式） 片面反射	反射体数1個
04		C○建込式 穿孔含む（2段式） 両面反射	反射体数1個
05		C○建込式 穿孔含む（2段式） 片面反射	反射体数2個
06		C○建込式 穿孔含む（2段式） 片面反射	反射体数1個
07		C○建込式 穿孔含まず（2段式） 両面反射	反射体数1個
08		C○建込式 穿孔含まず（2段式） 片面反射	反射体数2個
09		C○建込式 穿孔含まず（2段式） 片面反射	反射体数1個

施工単価コード SS141

条件名	B	条件名称	施工規模
* 01		30本以上	
02		10本以上30本未満	
03		10本未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	視線誘導標加算（材料費有のとき選択）
* 01		標準タイプ	
02		防塵型（プロペラ型）反射体 径φ100以下	

条件名	F	条件名称	視線誘導標加算（材料費有のとき選択）
* 01		標準タイプ	
02		さや管	

条件名	G	条件名称	材料単価（円／本）（材料費無のとき入力）
実数		条件省略値:0	

施工単価コード SS142

施工単価名称	道路付属物設置工（境界杭設置）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～E

出力名称	道路付属物設置工（境界杭設置）	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2	（施工区分）	

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 道路に設置する視線誘導標（土中建込用、コンクリート建込用、既設防護柵取付用、構造物取付用）、及びスノーポール併用型視線誘導標（土中建込用、コンクリート建込用）。 2. 境界杭・河川境界杭（コンクリート製）。 3. 道路鋸。 4. 車線分離標（ラバーポール、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可）。 5. 境界鋸（金属製）。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. メーカーのオリジナル製品を用いる場合。 2. 自発光式及び電気式の製品を用いる場合。 3. 景観に配慮した塗装（景観に配慮した防護柵の整備がトライインに基づく基本3色等）を施した製品を用いる場合（ただし、手間のみは適用可）。 4. 次の場合 二眼視線誘導標、三眼視線誘導標、線形誘導標示板、交差点鋸 5. 境界杭のうち、材質が木や樹脂の場合。 6. 道路鋸のうち、埋込型または路面との段差がほとんどない製品の場合、積雪期には路面下に収納可能な可変型の製品の場合。 7. 車線分離標のうち、ポール形状が円形ではない場合、ベース径が250mm以外の製品の場合（ただし、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可）。 8. 境界鋸のうち、材質が樹脂製（貼付式）の場合。 9. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工区分
01		根巻き基礎 有り	
02		根巻き基礎 無し	

条件名	B	条件名称	施工規模
* 01		30本以上	
02		10本以上30本未満	
03		10本未満	

施工単価コード SS142

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	材料単価（円／本）	材料費有の時
実数		条件省略値:0		

施工単価コード SS143

施工単価名称	道路付属物設置工（道路鋳設置）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	個	条件	A～E

出力名称	道路付属物設置工（道路鋳設置）	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2	（設置箇所）	
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路に設置する視線誘導標（土中建込用、コンクリート建込用、既設防護柵取付用、構造物取付用）、及びスノーポール併用型視線誘導標（土中建込用、コンクリート建込用）。
2. 境界杭・河川境界杭（コンクリート製）。
3. 道路鋳。
4. 車線分離標（ラバーポール、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可）。
5. 境界鋳（金属製）。

【市場単価が適用できない範囲】

1. メーカーのオリジナル製品を用いる場合。
2. 自発光式及び電気式の製品を用いる場合。
3. 景観に配慮した塗装（景観に配慮した防護柵の整備がトライルに基づく基本3色等）を施した製品を用いる場合（ただし、手間のみは適用可）。
4. 次の場合
二眼視線誘導標、三眼視線誘導標、線形誘導標示板、交差点鋳
5. 境界杭のうち、材質が木や樹脂の場合。
6. 道路鋳のうち、埋込型または路面との段差がほとんどない製品の場合、積雪期には路面下に収納可能な可変型の製品の場合。
7. 車線分離標のうち、ポール形状が円形ではない場合、ベース径が250mm以外の製品の場合（ただし、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可）。
8. 境界鋳のうち、材質が樹脂製（貼付式）の場合。
9. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	設置箇所
01		大型鋳 両面反射 穿孔式 アルミ製	設置幅30cm
02		大型鋳 両面反射 穿孔式 アルミ製	設置幅20cm以下
03		大型鋳 片面反射 穿孔式 アルミ製	設置幅30cm
04		大型鋳 片面反射 穿孔式 アルミ製	設置幅20cm以下
05		小型鋳 両面・片面 穿孔式 アルミ製	設置幅15cm以下
06		小型鋳 両面・片面 貼付式 樹脂製	設置幅15cm以下
07		小型鋳 片面・穿孔式・アルミ製	15cm
08		小型鋳 片面・貼付式・樹脂製	10cm

施工単価コード SS143

条件名	B	条件名称	施工規模
* 01		30個以上	
02		10個以上30個未満	
03		10個未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	材料単価（円／個）	材料費無のとき入力
実数		条件省略値:0		

施工単価コード SS148

施工単価名称	道路付属物設置工（車線分離標（ラバーポール））						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～F

出力名称	道路付属物設置工（車線分離標（ラバーポール））	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2	（規格）	

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 道路に設置する視線誘導標（土中建込用、コンクリート建込用、既設防護柵取付用、構造物取付用）、及びスノーポール併用型視線誘導標（土中建込用、コンクリート建込用）。 2. 境界杭・河川境界杭（コンクリート製）。 3. 道路鋸。 4. 車線分離標（ラバーポール、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可）。 5. 境界鋸（金属製）。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. メーカーのオリジナル製品を用いる場合。 2. 自発光式及び電気式の製品を用いる場合。 3. 景観に配慮した塗装（景観に配慮した防護柵の整備がトランに基づき基本3色等）を施した製品を用いる場合（ただし、手間のみは適用可）。 4. 次の場合 二眼視線誘導標、三眼視線誘導標、線形誘導標示板、交差点鋸 5. 境界杭のうち、材質が木や樹脂の場合。 6. 道路鋸のうち、埋込型または路面との段差がほとんどない製品の場合、積雪期には路面下に収納可能な可変型の製品の場合。 7. 車線分離標のうち、ポール形状が円形ではない場合、ベース径が250mm以外の製品の場合（ただし、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可）。 8. 境界鋸のうち、材質が樹脂製（貼付式）の場合。 9. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工区分
01		可変式（穿孔式・1本脚）	
02		着脱式（穿孔式・3本脚）	
03		固定式（貼付式）	

条件名	B	条件名称	規格
01		本体(柱)径φ80	ベース径φ250 高さ400mm
02		本体(柱)径φ80	ベース径φ250 高さ650mm
03		本体(柱)径φ80	ベース径φ250 高さ800mm

施工単価コード SS148

条件名	C	条件名称	施工規模
* 01		30本以上	
02		10本以上30本未満	
03		10本未満	

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	E	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	F	条件名称	材料単価（円／本）	材料費無のとき
実数		条件省略値:0		

施工単価コード SS144

施工単価名称	道路付属物設置工（境界鋳設置）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	枚	条件	A～D

出力名称	道路付属物設置工（境界鋳設置）	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2	境界鋳	

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 道路に設置する視線誘導標(土中建込用、コンクリート建込用、既設防護柵取付用、構造物取付用)、及びスノーポール併用型視線誘導標(土中建込用、コンクリート建込用)。 2. 境界杭・河川境界杭(コンクリート製)。 3. 道路鋳。 4. 車線分離標(ラバーポール、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可)。 5. 境界鋳(金属製)。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. メーカーのオリジナル製品を用いる場合。 2. 自発光式及び電気式の製品を用いる場合。 3. 景観に配慮した塗装(景観に配慮した防護柵の整備がトランに基づく基本3色等)を施した製品を用いる場合(ただし、手間のみは適用可)。 4. 次の場合 二眼視線誘導標、三眼視線誘導標、線形誘導標示板、交差点鋳 5. 境界杭のうち、材質が木や樹脂の場合。 6. 道路鋳のうち、埋込型または路面との段差がほとんどない製品の場合、積雪期には路面下に収納可能な可変型の製品の場合。 7. 車線分離標のうち、ポール形状が円形ではない場合、ベース径が250mm以外の製品の場合(ただし、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可)。 8. 境界鋳のうち、材質が樹脂製(貼付式)の場合。 9. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工規模
	* 01	30枚以上	
	02	10枚以上30枚未満	
	03	10枚未満	

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード	SS144
---------	-------

条件名	C	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

条件名	D	条件名称	材料単価 (円/枚)	材料費有のとき入力
実数		条件省略値:0		

施工単価コード SS145

施工単価名称	道路付属物撤去工（視線誘導標・境界杭）						
実査区分	共通	単位数	1	単位	本	条件	A～D

出力名称	道路付属物撤去工（視線誘導標・境界杭）	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2	（施工区分）	

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 道路に設置する視線誘導標（土中建込用、コンクリート建込用、既設防護柵取付用、構造物取付用）、及びスノーポール併用型視線誘導標（土中建込用、コンクリート建込用）。 2. 境界杭・河川境界杭（コンクリート製）。 3. 道路鋸。 4. 車線分離標（ラバーポール、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可）。 5. 境界鋸（金属製）。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. メーカーのオリジナル製品を用いる場合。 2. 自発光式及び電気式の製品を用いる場合。 3. 景観に配慮した塗装（景観に配慮した防護柵の整備がトライインに基づく基本3色等）を施した製品を用いる場合（ただし、手間のみは適用可）。 4. 次の場合 二眼視線誘導標、三眼視線誘導標、線形誘導標示板、交差点鋸 5. 境界杭のうち、材質が木や樹脂の場合。 6. 道路鋸のうち、埋込型または路面との段差がほとんどない製品の場合、積雪期には路面下に収納可能な可変型の製品の場合。 7. 車線分離標のうち、ポール形状が円形ではない場合、ベース径が250mm以外の製品の場合（ただし、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可）。 8. 境界鋸のうち、材質が樹脂製（貼付式）の場合。 9. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工区分
01		視線誘導標	土中建込
02		視線誘導標	コンクリート建込
03		視線誘導標	防護柵取付
04		視線誘導標	構造物取付
05		境界杭	

条件名	B	条件名称	施工規模
* 01		30本以上	
02		10本以上30本未満	
03		10本未満	

施工単価コード SS145

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

施工単価コード SS146

施工単価名称	道路付属物撤去工（道路鉦）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	個	条件	A～D

出力名称	道路付属物撤去工（道路鉦）	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2	（施工区分）	

適用条件

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路に設置する視線誘導標（土中建込用、コンクリート建込用、既設防護柵取付用、構造物取付用）、及びスノーポール併用型視線誘導標（土中建込用、コンクリート建込用）。
2. 境界杭・河川境界杭（コンクリート製）。
3. 道路鉦。
4. 車線分離標（ラバーポール、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可）。
5. 境界鉦（金属製）。

【市場単価が適用できない範囲】

1. メーカーのオリジナル製品を用いる場合。
2. 自発光式及び電気式の製品を用いる場合。
3. 景観に配慮した塗装（景観に配慮した防護柵の整備がトランに基づく基本3色等）を施した製品を用いる場合（ただし、手間のみは適用可）。
4. 次の場合
二眼視線誘導標、三眼視線誘導標、線形誘導標示板、交差点鉦
5. 境界杭のうち、材質が木や樹脂の場合。
6. 道路鉦のうち、埋込型または路面との段差がほとんどない製品の場合、積雪期には路面下に収納可能な可変型の製品の場合。
7. 車線分離標のうち、ポール形状が円形ではない場合、ベース径が250mm以外の製品の場合（ただし、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可）。
8. 境界鉦のうち、材質が樹脂製（貼付式）の場合。
9. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工区分
01		穿孔式	
02		貼付式	

条件名	B	条件名称	施工規模
* 01		30個以上	
02		10個以上30個未満	
03		10個未満	

施工単価コード SS146

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

施工単価コード SS149

施工単価名称	道路付属物撤去工（車線分離標）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～D

出力名称	道路付属物撤去工（車線分離標）	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2		

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 道路に設置する視線誘導標(土中建込用、コンクリート建込用、既設防護柵取付用、構造物取付用)、及びスノーポール併用型視線誘導標(土中建込用、コンクリート建込用)。 2. 境界杭・河川境界杭(コンクリート製)。 3. 道路鋸。 4. 車線分離標(ラバーポール、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可)。 5. 境界鋸(金属製)。 <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. メーカーのオリジナル製品を用いる場合。 2. 自発光式及び電気式の製品を用いる場合。 3. 景観に配慮した塗装(景観に配慮した防護柵の整備がトランに基づく基本3色等)を施した製品を用いる場合(ただし、手間のみは適用可)。 4. 次の場合 二眼視線誘導標、三眼視線誘導標、線形誘導標示板、交差点鋸 5. 境界杭のうち、材質が木や樹脂の場合。 6. 道路鋸のうち、埋込型または路面との段差がほとんどない製品の場合、積雪期には路面下に収納可能な可変型の製品の場合。 7. 車線分離標のうち、ポール形状が円形ではない場合、ベース径が250mm以外の製品の場合(ただし、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可)。 8. 境界鋸のうち、材質が樹脂製(貼付式)の場合。 9. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工区分
	01	穿孔式（1本脚）	
	02	穿孔式（3本脚）	
	03	貼付式	

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	30本以上	
	02	10本以上30本未満	
	03	10本未満	

施工単価コード SS149

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

施工単価コード SS147

施工単価名称	道路付属物撤去工（境界鉾）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	枚	条件	A～C

出力名称	道路付属物撤去工（境界鉾）	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2	境界鉾	
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路に設置する視線誘導標(土中建込用、コンクリート建込用、既設防護柵取付用、構造物取付用)、及びスノーポール併用型視線誘導標(土中建込用、コンクリート建込用)。
2. 境界杭・河川境界杭(コンクリート製)。
3. 道路鉾。
4. 車線分離標(ラバーポール、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可)。
5. 境界鉾(金属製)。

【市場単価が適用できない範囲】

1. メーカーのオリジナル製品を用いる場合。
2. 自発光式及び電気式の製品を用いる場合。
3. 景観に配慮した塗装(景観に配慮した防護柵の整備がトランに基づく基本3色等)を施した製品を用いる場合(ただし、手間のみは適用可)。
4. 次の場合
二眼視線誘導標、三眼視線誘導標、線形誘導標示板、交差点鉾
5. 境界杭のうち、材質が木や樹脂の場合。
6. 道路鉾のうち、埋込型または路面との段差がほとんどない製品の場合、積雪期には路面下に収納可能な可変型の製品の場合。
7. 車線分離標のうち、ポール形状が円形ではない場合、ベース径が250mm以外の製品の場合(ただし、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可)。
8. 境界鉾のうち、材質が樹脂製(貼付式)の場合。
9. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工規模
* 01		30枚以上	
02		10枚以上30枚未満	
03		10枚未満	

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

施工単価コード	SS147
---------	-------

条件名	C	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

施工単価コード SS033

施工単価名称	公園植栽工（植樹工）						
実査区分	共通	単位数	1	単位	本	条件	A～F

出力名称	公園植栽工（植樹工）	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2		
適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <p>1. 公園内の植樹工、及び地被類植付工。</p> <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <p>1. 日本庭園における植栽工事の場合。</p> <p>2. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。</p> <p>3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。</p> <p>4. 地被類植付工でコナジキ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。</p> <p>5. 夜間作業の場合。</p> <p>6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>	

条件名	A	条件名称	植樹工
	01	低木	樹高 60cm未満
	02	中木	樹高 60cm以上100cm未満
	03	中木	樹高100cm以上200cm未満
	04	中木	樹高200cm以上300cm未満

条件名	B	条件名称	樹木の単価（円／本）
	実数		

条件名	C	条件名称	土壌改良材単価（円／本）
	実数		

条件名	D	条件名称	施工規模
	01	1000本以上	
	02	100本以上1000本未満	
	03	100本未満	
	04	50本以上	

施工単価コード	SS033
---------	-------

条件名	D	条件名称	施工規模
	05	10本以上	50本未満
	06	10本未満	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	F	条件名称	植樹割増の有無
	* 01	植樹割増無	
	02	植樹割増有	

施工単価コード SS034

施工単価名称	公園植栽工（支柱設置（1））						
実査区分	共通	単位数	1	単位	本	条件	A～D

出力名称	公園植栽工（支柱設置（1））	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2		
適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <p>1. 公園内の植樹工、及び地被類植付工。</p> <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <p>1. 日本庭園における植栽工事の場合。</p> <p>2. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。</p> <p>3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。</p> <p>4. 地被類植付工でコナジキ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。</p> <p>5. 夜間作業の場合。</p> <p>6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>	

条件名	A	条件名称	施工内容
	01	中木 二脚鳥居 添木付	樹高250cm以上
	02	中木 八ツ掛（竹）	樹高100cm以上
	03	中木 添柱形（1本形）	樹高100cm以上

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01		50本以上
	02		10本以上50本未満
	03		10本未満

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01		時間的制約無
	02		時間的制約有

条件名	D	条件名称	植樹割増の有無
	* 01		植樹割増無
	02		植樹割増有

施工単価コード SS035

施工単価名称	公園植栽工（支柱設置（2））						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m	条件	A～D

出力名称	公園植栽工（支柱設置（2））					
規格名称1	市場単価方式					
規格名称2						
適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <p>1. 公園内の植樹工、及び地被類植付工。</p> <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <p>1. 日本庭園における植栽工事の場合。</p> <p>2. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。</p> <p>3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。</p> <p>4. 地被類植付工でコナジキリ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。</p> <p>5. 夜間作業の場合。</p> <p>6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>					

条件名	A	条件名称	支柱工
	01	中木 布掛（竹）	樹高100cm以上
	02	中木 生垣形	樹高100cm以上

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	30m以上	
	02	5m以上30m未満	
	03	5m未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	D	条件名称	植樹割増の有無
	* 01	植樹割増無	
	02	植樹割増有	

施工単価コード SS036

施工単価名称	公園植栽工（地被類植付工）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	鉢	条件	A～F

出力名称	公園植栽工（地被類植付工）					
規格名称1	市場単価方式					
規格名称2	（地被類種別）					
適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <p>1. 公園内の植樹工、及び地被類植付工。</p> <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <p>1. 日本庭園における植栽工事の場合。</p> <p>2. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。</p> <p>3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。</p> <p>4. 地被類植付工でコンテ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。</p> <p>5. 夜間作業の場合。</p> <p>6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>					

条件名	A	条件名称	地被類種別
	01	オカメザサ（ポット地被）	
	02	オロシマチク（ポット地被）	
	03	クマザサ（ポット地被）	
	04	コグマザサ（ポット地被）	
	05	チゴザサ（ポット地被）	
	06	ミヤコザサ（ポット地被）	
	07	リュウノヒゲ（ポット地被）	
	08	タマリユウ（ポット地被）	
	09	シバザクラ（ポット地被）	
	10	シャガ（ポット地被）	
	11	ツワブキ（ポット地被）	
	12	コクチナシ（ポット地被）	
	13	シャスターデージ（ポット地被）	
	14	シュンラン（ポット地被）	
	15	シラン（ポット地被）	
	16	バーベナ（ポット地被）	

施工単価コード SS036

条件名	A	条件名称	地被類種別
	17	フロックス	(ポット地被)
	18	セキショウ	(ポット地被)
	19	タマスダレ	(ポット地被)
	20	ハナショウブ	(ポット地被)
	21	ヒガンバナ	(ポット地被)
	22	ヒペリカムカリシナム	(ポット)
	23	ヒペリカムヒデコート	(ポット)
	24	ヒメシャガ	(ポット地被)
	25	フッキソウ	(ポット地被)
	26	ヘメロカリス	(ポット地被)
	27	マツバギク	(ポット地被)
	28	リシマキア	(ポット地被)
	29	キツタ	(ポット地被)
	30	ツルマサキ	(ポット地被)
	31	ビナンカズラ	(ポット地被)
	32	ヘデラ	カナリエンシス
	33	ヘデラ	ピッツバーグ
	34	ヘデラ	ヘリックス
	35	その他	

条件名	B	条件名称	地被類単価 (円/鉢)
	実数		

条件名	C	条件名称	土壌改良材単価 (円/鉢)
	実数		

条件名	D	条件名称	施工規模
	* 01	2000鉢以上	
	02	500鉢以上2000鉢未満	
	03	500鉢未満	

施工単価コード SS036

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	F	条件名称	植樹割増の有無
* 01		植樹割増無	
02		植樹割増有	

施工単価コード SS155

施工単価名称	軟弱地盤処理工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～F

出力名称	軟弱地盤処理工					
規格名称1	市場単価方式					
規格名称2						
適用条件						

【市場単価が適用できる範囲】

1. 粘土、シルト、及び有機質土等の地盤を対象として行う軟弱地盤処理工のうち、サトドレン工、サトコンパクションパイル工、及びこれらの工種の併用工に適用する。
2. サトドレン工は杭径400mm、及び500mm、サトコンパクションパイル工はケーシングパイプ径400mm、杭径700mm程度で、いずれも敷鉄板の使用を標準とし、打設長は35m未満とする。

【市場単価が適用できない範囲】

1. サトマット工。
2. サトパイル打機の分解・組立、及び運搬。
3. 静的締固工法(オガ方式による砂杭造成工法)。
4. 砂地盤を対象とする場合。
5. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	規格・仕様
	01	サトドレン工	打設長10m未満
	02	サトドレン工	打設長10m以上20m未満
	03	サトドレン工	打設長20m以上35m未満
	04	サトコンパクションパイル	打設長10m未満
	05	サトコンパクションパイル	打設長10m以上20m未満
	06	サトコンパクションパイル	打設長20m以上35m未満

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01		3000m以上
	02		3000m未満

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01		時間的制約無
	02		時間的制約有

施工単価コード	SS155
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	杭径 (m)
実数			

条件名	F	条件名称	打設長 (m)
実数			

施工単価コード SS180

施工単価名称	橋面防水工（シート系防水）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m2	条件	A～H

出力名称	橋面防水工（シート系防水）	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. コンクリート床版に対する以下の工事に適用する。
 - 1) シート系防水（アスファルト系）による防水工事。
 - ① 人力による流し貼り（流し貼り型）の場合。
 - ② 溶着機によるシート設置（加熱、常温溶着型）の場合。
 - 2) 塗膜系防水（アスファルト系）による防水工事。
 - ① ローラー・刷毛などを使用した人力施工の場合。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 舗装系防水による防水工事の場合。
2. 塗膜系防水のうち、エポキシ樹脂系又は反応型による防水工事の場合。
3. 塗膜系防水のうち、吹付き機等を使用した機械施工の場合。
4. 高性能防水（防水性・遮塩性、舗装、及び床版との接着性が高い材料を使用し、長期間にわたり耐久性能を有する防水）の場合。
5. 防水以外の効果を併せクラック補修材などに類するシートの場合。
6. 炭素繊維又はガラス繊維などのシートを用いた場合。
7. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	新設	
	02	補修	

条件名	B	条件名称	床版排水材設計数量（m／100m2）
実数	条件省略値：0		

条件名	C	条件名称	床版排水材単価（円／m）
実数			

条件名	D	条件名称	目地材設計数量（m／100m2）
実数	条件省略値：0		

施工単価コード SS180

条件名	E	条件名称	目地材単価 (円/m)
	実数		

条件名	F	条件名称	施工規模
* 01		200m2以上	
02		200m2未満	

条件名	G	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約なし	
02		時間的制約あり	

条件名	H	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

施工単価コード SS181

施工単価名称	橋面防水工（塗膜系防水）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m2	条件	A～H

出力名称	橋面防水工（塗膜系防水）	
規格名称1	市場単価方式	
規格名称2		

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <p>1. コンクリート床版に対する以下の工事に適用する。</p> <p>1) シート系防水(アスファルト系)による防水工事。</p> <p>① 人力による流し貼り(流し貼り型)の場合。</p> <p>② 溶着機によるシート設置(加熱、常温溶着型)の場合。</p> <p>2) 塗膜系防水(アスファルト系)による防水工事。</p> <p>① ローラー・刷毛などを使用した人力施工の場合。</p> <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <p>1. 舗装系防水による防水工事の場合。</p> <p>2. 塗膜系防水のうち、エポキシ樹脂系又は反応型による防水工事の場合。</p> <p>3. 塗膜系防水のうち、吹付き機等を使用した機械施工の場合。</p> <p>4. 高性能防水(防水性・遮塩性、舗装、及び床版との接着性が高い材料を使用し、長期間にわたり耐久性能を有する防水)の場合。</p> <p>5. 防水以外の効果を併せクラック補修材などに類するシートの場合。</p> <p>6. 炭素繊維又はガラス繊維などのシートを用いた場合。</p> <p>7. その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	新設	
	02	補修	

条件名	B	条件名称	床版排水材設計数量 (m/100m2)
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	床版排水材単価 (円/m)
実数			

条件名	D	条件名称	目地材設計数量 (m/100m2)
実数	条件省略値:0		

施工単価コード SS181

条件名	E	条件名称	目地材単価 (円/m)
	実数		

条件名	F	条件名称	施工規模
* 01		200m2以上	
02		200m2未満	

条件名	G	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約なし	
02		時間的制約あり	

条件名	H	条件名称	作業時間帯
* 01		標準 (昼間)	
02		夜間作業	

施工単価コード SS201

施工単価名称	グルーピング工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～C

出力名称	グルーピング工					
規格名称1	(規格)					
規格名称2	市場単価方式					
適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <p>1. 道路に設置する乾式及び湿式グルーピング工。</p> <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <p>1. 溝に樹脂等を充填するグルーピングの場合。</p> <p>2. 空港の滑走路、誘導路のグルーピングの場合。</p> <p>3. 時間的制約を受ける場合、夜間作業及び未供用区間の場合。</p> <p>4. その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>					

条件名	A	条件名称	規格
	01	縦方向	幅9mm 深6mm 間隔60mm
	02	縦方向	幅9mm 深4mm 間隔60mm
	03	横方向	幅9mm 深6mm 間隔60mm

条件名	B	条件名称	施工規模
	01	100m2以上	(標準)
	02	100m2未満	

条件名	C	条件名称	舗装面種類
	01	アスファルト舗装	(標準)
	02	コンクリート舗装	

施工単価コード SS202

施工単価名称	グルーピング工（路面排水用）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A

出力名称	グルーピング工（路面排水用）					
規格名称1	横方向 幅36mm 深10mm					
規格名称2	市場単価方式					
適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <p>1. 道路に設置する乾式及び湿式グルーピング工。</p> <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <p>1. 溝に樹脂等を充填するグルーピングの場合。</p> <p>2. 空港の滑走路、誘導路のグルーピングの場合。</p> <p>3. 時間的制約を受ける場合、夜間作業及び未供用区間の場合。</p> <p>4. その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>					

条件名	A	条件名称	舗装面種類
01		アスファルト舗装（標準）	
02		コンクリート舗装	

施工単価コード SS211

施工単価名称	鉄筋挿入工（ロックボルト工）						
実査区分	共通	単位数	10	単位	m	条件	A～L

出力名称	鉄筋挿入工（ロックボルト工）	
規格名称1	（現場条件）	
規格名称2	市場単価方式	

適用条件
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <p>1. 法面における鉄筋挿入工（ロックボルト工）のうち、以下の現場条件、削孔径、削孔長に適合する場合。</p> <p>1) 削孔に要する重機が搬入可能な場合：削孔長1m以上5m以下、削孔径42mm以上65mm以下、法面垂直高さ30m以下。</p> <p>2) 削孔が仮設足場（単管足場）または土足場となる場合：削孔長1m以上5m以下、削孔径42mm以上65mm以下、法面垂直高さ40m以下（ただし、機械設置基面から削孔位置までの高さが1m以下）。</p> <p>3) 削孔がロープ足場（命綱）となる場合：削孔長1m以上2m以下、削孔径42mm以上50mm以下、法面垂直高さ40m以下。</p> <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <p>1. 自穿孔材による施工の場合。</p> <p>2. 逆巻き施工の場合。</p> <p>3. 土質が硬岩、玉石混土を含む場合。</p> <p>4. 削孔後の孔壁が自立しない場合。</p> <p>5. 夜間作業の場合。</p> <p>6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>

条件名	A	条件名称	現場条件
	01	現場条件Ⅰ	
	02	現場条件Ⅱ	
	03	現場条件Ⅲ	

条件名	B	条件名称	施工規模
	01	200m以上	
	02	100m以上200m未満	
	03	100m未満	

条件名	C	条件名称	1箇所当たり平均削孔長（m）
	実数		

施工単価コード SS211

条件名	D	条件名称	削孔径 (mm)
実数			

条件名	E	条件名称	1箇所当り平均鉄筋長 (m)
実数			

条件名	F	条件名称	鋼材単価 (円/m)
実数			

条件名	G	条件名称	混和材単価 (円/kg)
実数			

条件名	H	条件名称	混和材使用量 (kg/m ³)
実数			

条件名	I	条件名称	グラウト材補正係数
実数	条件省略値:0.4		

条件名	J	条件名称	頭部処理の材料費 (円/組)
実数			

条件名	K	条件名称	法面垂直高さ
01	法面垂直高さ 20m以下		
02	法面垂直高さ 20mを超え30m以下		

条件名	L	条件名称	時間的制約を受ける場合の補正
01	時間的制約を受ける場合の補正無し		
02	時間的制約を受ける場合の補正有り		

施工単価コード SS212

施工単価名称	削孔機械の上下移動					
実査区分	共通	単位数	1	単位	回	条件

出力名称	削孔機械の上下移動					
規格名称1	市場単価方式					
規格名称2						

適用条件						
<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <p>1. 法面における鉄筋挿入工(ロックボルト工)のうち、以下の現場条件、削孔径、削孔長に適合する場合。</p> <p>1) 削孔に要する重機が搬入可能な場合：削孔長1m以上5m以下、削孔径42mm以上65mm以下、法面垂直高さ30m以下。</p> <p>2) 削孔が仮設足場(単管足場)または土足場となる場合：削孔長1m以上5m以下、削孔径42mm以上65mm以下、法面垂直高さ40m以下(ただし、機械設置基面から削孔位置までの高さが1m以下)。</p> <p>3) 削孔がロープ足場(命綱)となる場合：削孔長1m以上2m以下、削孔径42mm以上50mm以下、法面垂直高さ40m以下。</p> <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <p>1. 自穿孔材による施工の場合。</p> <p>2. 逆巻き施工の場合。</p> <p>3. 土質が硬岩、玉石混土を含む場合。</p> <p>4. 削孔後の孔壁が自立しない場合。</p> <p>5. 夜間作業の場合。</p> <p>6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>						

施工単価コード SS213

施工単価名称	鉄筋挿入の仮設足場工					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	空m3	条件

出力名称	鉄筋挿入の仮設足場工					
規格名称1	市場単価方式					
規格名称2						

適用条件	<p>【市場単価が適用できる範囲】</p> <p>1. 法面における鉄筋挿入工(ロックボルト工)のうち、以下の現場条件、削孔径、削孔長に適合する場合。</p> <p>1) 削孔に要する重機が搬入可能な場合：削孔長1m以上5m以下、削孔径42mm以上65mm以下、法面垂直高さ30m以下。</p> <p>2) 削孔が仮設足場(単管足場)または土足場となる場合：削孔長1m以上5m以下、削孔径42mm以上65mm以下、法面垂直高さ40m以下(ただし、機械設置基面から削孔位置までの高さが1m以下)。</p> <p>3) 削孔がロープ足場(命綱)となる場合：削孔長1m以上2m以下、削孔径42mm以上50mm以下、法面垂直高さ40m以下。</p> <p>【市場単価が適用できない範囲】</p> <p>1. 自穿孔材による施工の場合。</p> <p>2. 逆巻き施工の場合。</p> <p>3. 土質が硬岩、玉石混土を含む場合。</p> <p>4. 削孔後の孔壁が自立しない場合。</p> <p>5. 夜間作業の場合。</p> <p>6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>					
------	---	--	--	--	--	--

施工単価コード SS220

施工単価名称	コンクリート表面処理工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～E

出力名称	コンクリート表面処理工					
規格名称1	市場単価方式					
規格名称2						
適用条件						

【市場単価が適用できる範囲】

1. ウォータージェットシステムを用いた健全な既設コンクリート構造物の表面を粗にすることを目的とした処理作業。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 下記に示す工種。
 - 1) コンクリート劣化部除去を目的とする場合
 - 2) コンクリート面に保護塗装等が施されている場合
 - 3) 洗浄、異物除去等を目的とする場合
 - 4) 配筋部におよぶ作業の場合
 - 5) 構造物の削孔を目的とする場合
 - 6) コンクリート面以外に適用する場合
 - 7) 鉄筋の切断を目的とする場合
 - 8) 構造物の打ち抜き(開口)を目的とする場合
 - 9) 区画線消去を目的とする場合
2. その他、規格・仕様等が適合せず、市場単価が適用できない場合。

条件名	A	条件名称	施工規模
	* 01	500m2以上	
	02	300m2以上500m2未満	
	03	300m2未満	

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	C	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準 (昼間)	
	02	夜間作業	

施工単価コード	SS220
---------	-------

条件名	D	条件名称	上向作業補正
* 01		上向き施工無	
02		上向き施工有	

条件名	E	条件名称	濁水処理費用の減額補正
* 01		濁水処理費用の減額補正無（単価に含む）	
02		濁水処理費用の減額補正有	

複 合 單 價

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
複合単価				
				複合
== 土木構造物標準設計図 =====				
== 2-5				
天端コンクリート (河川)	S3303	m		複合- 1
== 2-9				
河川護岸基礎工	S3301	m		複合- 3
== 2-10				
頭冠工	S3302	m		複合- 5
== 2-12				
カーテンプロック (根固工)	S3425	組		複合- 7
== 3-1				
路側ブロック積基礎工	S3312	m		複合- 9
== 3-3、4				
天端コンクリート (道路)	S3313	m		複合- 10
=====				
隔壁工	S3305	箇所		複合- 12

施工単価コード S3303

施工単価名称	天端コンクリート（河川）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～G

出力名称	天端コンクリート（河川）	
規格名称1	（規格）	
規格名称2	（コンクリート規格）	
適用条件	ブロック積でブロック質量150kg/個未満を使用する場合は、適用しない。	

条件名	A	条件名称	施工区分
	01	土羽のない場合	
	02	土羽のある場合	

条件名	B	条件名称	規格
	01	法勾配N0.3	
	02	法勾配N0.4	
	03	法勾配N0.5	
	04	法勾配N0.8	
	05	法勾配N1.0	
	06	法勾配N1.2	
	07	法勾配N1.5	
	08	法勾配N2.0	
	09	法勾配N1.0 裏込め20cm	
	10	法勾配N1.2 裏込め20cm	
	11	法勾配N1.5 裏込め20cm	
	12	法勾配N2.0 裏込め20cm	

条件名	C	条件名称	コンクリート規格
	01	18-8-25高炉	W/C ≤ 60%
	02	18-8-40高炉	W/C ≤ 60%
	03	18-8-25	W/C ≤ 60%

施工単価コード S3303

条件名	C	条件名称	コンクリート規格
	04	18-8-40	W/C \leq 60%

条件名	D	条件名称	養生工法
	* 01	一般養生	
	02	特殊養生	
	03	養生費を計上しない	

条件名	E	条件名称	施工材料区分
	* 01	クラッシュラン	
	02	再生砕石	

条件名	F	条件名称	目地材設置間隔 (m)
	実数	条件省略値:10	

設置間隔は、省略不可

条件名	G	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

施工単価コード S3301

施工単価名称	河川護岸基礎工						
実査区分	共通	単位数	10	単位	m	条件	A～D

出力名称	河川護岸基礎工					
規格名称1	(規格)					
規格名称2						
適用条件	ブロック積でブロック質量150kg/個未満を使用する場合は、適用しない。					

条件名	A	条件名称	規格
01		法勾配N0.3	A=35cm
02		法勾配N0.3	A=50cm
03		法勾配N0.4	A=35cm
04		法勾配N0.4	A=50cm
05		法勾配N0.5	A=35cm
06		法勾配N0.5	A=50cm
07		法勾配N0.8	A=35cm
08		法勾配N0.8	A=50cm
09		法勾配N1.0	A=35cm
10		法勾配N1.0	A=45cm
11		法勾配N1.2	A=35cm
12		法勾配N1.2	A=45cm
13		法勾配N1.5	A=35cm
14		法勾配N1.5	A=45cm
15		法勾配N2.0	A=35cm
16		法勾配N2.0	A=45cm

条件名	B	条件名称	コンクリート規格
01		18-8-25高炉	W/C ≤ 60%
02		18-8-40高炉	W/C ≤ 60%
03		18-8-25	W/C ≤ 60%

施工単価コード S3301

条件名	B	条件名称	コンクリート規格
04	18-8-40	W/C \leq 60%	

条件名	C	条件名称	養生工の種類
* 01		一般養生・特殊養生（練炭）	
02		養生工なし	

条件名	D	条件名称	生コン小型車割増の有無
* 01		生コン小型車割増なし	
02		生コン小型車割増あり	

施工単価コード S3302

施工単価名称	頭冠工						
実査区分	共通	単位数	10	単位	m	条件	A~H

出力名称	頭冠工					
規格名称1						
規格名称2						

条件名	A	条件名称	コンクリートの立積 (m ³ /10m)				
実数							

条件名	B	条件名称	コンクリート種別				
* 01	高炉						
02	普通						

条件名	C	条件名称	コンクリート養生工法				
* 01	養生工法 一般養生						
02	養生工法 特殊養生						
03	養生計上せず						

条件名	D	条件名称	コンクリート小運搬有無				
* 01	小運搬なし						
02	小運搬含む						

条件名	E	条件名称	型枠の平積 (m ² /10m)				
実数							

条件名	F	条件名称	鉄筋量 (kg/10m)				
実数							

条件名	G	条件名称	目地材の面積 (m ² /10m)				
実数	条件省略値:0						

施工単価コード	S3302
---------	-------

条件名	H	条件名称	生コン小型車割増の有無
* 01		生コン小型車割増なし	
02		生コン小型車割増あり	

施工単価コード S3425

施工単価名称	カーテンプロック（根固工）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	組	条件	A～G

出力名称	カーテンプロック	
規格名称1	(ブロック規格)	
規格名称2		

条件名	A	条件名称	ブロック規格
	01	N3型	H80
	02	N3型	H70
	03	N2型	H70
	04	N2型	H50
	05	N3型	H50
	06	N3型	H150
	07	N3型	H100

条件名	B	条件名称	コンクリート打設区分
	01	人力打設	
	02	コンクリートポンプ車打設	
	03	バックホウ（クレーン機能付）打設	

条件名	C	条件名称	コンクリート種別
	* 01	高炉	
	02	普通	

条件名	D	条件名称	養生工法
	* 01	一般養生	
	02	特殊養生	
	03	養生費を計上しない	

施工単価コード S3425

条件名	E	条件名称	設計日打設量
	01	10m ³ 以上100m ³ 未満	
	02	100m ³ 以上500m ³ 未満	

B=2のとき、E条件は選択可能。

条件名	F	条件名称	圧送管の追加延長
	01	延長なし	
	02	60m以下	
	03	60m超120m以下	
	04	120m超180m以下	
	05	180m超240m以下	
	06	240m以下	

B=2のとき、F条件は選択可能。
E=1のとき、F=2～5は選択可能。
E=2のとき、F=6は選択可能。

条件名	G	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

C0001 コンクリート工
行条件名称：
列条件名称： コンクリート打設方法

	人力打設	コンクリートポンプ車打設	バックホウ(クレーン機能付)打設
Sコード	SP2082	SP2082	SP2082

施工単価コード S3312

施工単価名称	路側ブロック積基礎工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～E

出力名称	路側ブロック積基礎工					
規格名称1	(裏コンの状況)					
規格名称2						

条件名	A	条件名称	裏コンの状況
* 01		裏コン無し用	
02		裏コン厚さ 10cm用	
03		裏コン厚さ 15cm用	

条件名	B	条件名称	コンクリート規格
01		18-8-25高炉 W/C \leq 60%	
02		18-8-40高炉 W/C \leq 60%	
03		18-8-25 W/C \leq 60%	
04		18-8-40 W/C \leq 60%	

条件名	C	条件名称	コンクリート養生工法
* 01		養生工法 一般養生	
02		養生工法 特殊養生	
03		養生計上せず	

条件名	D	条件名称	生コン小型車割増の有無
* 01		生コン小型車割増なし	
02		生コン小型車割増あり	

条件名	E	条件名称	基礎碎石の有無
01		基礎碎石 有り	
02		基礎碎石 無し	

施工単価コード S3313

施工単価名称	天端コンクリート（道路）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～F

出力名称	天端コンクリート（道路）					
規格名称1	（ブロック勾配）					
規格名称2						

条件名	A	条件名称	ブロック勾配
01	ブロック勾配 1 : 0.3		
02	ブロック勾配 1 : 0.4		
03	ブロック勾配 1 : 0.5		

条件名	B	条件名称	裏コンの有無
* 01	裏コン有り		
02	裏コン無し		

条件名	C	条件名称	コンクリート規格
01	18-8-25高炉 W/C \leq 65%		
02	18-8-40高炉 W/C \leq 65%		
03	18-8-25 W/C \leq 65%		
04	18-8-40 W/C \leq 65%		

条件名	D	条件名称	コンクリート養生工法
* 01	養生工法 一般養生		
02	養生工法 特殊養生		
03	養生計上せず		

条件名	E	条件名称	目地間隔
実数	条件省略値:0		

施工単価コード	S3313
---------	-------

条件名	F	条件名称	生コン小型車割増の有無
* 01		生コン小型車割増なし	
02		生コン小型車割増あり	

施工単価コード S3305

施工単価名称	隔壁工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件	A~K

出力名称	隔壁工					
規格名称1						
規格名称2						

条件名	A	条件名称	コンクリートの立積				
実数							

生コン数量 (m3)

条件名	B	条件名称	コンクリート規格				
01	18-8-25 W/C \leq 60%						
02	18-8-40 W/C \leq 60%						

条件名	C	条件名称	コンクリート種別				
* 01	高炉						
02	普通						

条件名	D	条件名称	養生工法				
* 01	一般養生						
02	特殊養生						
03	養生費を計上しない						

条件名	E	条件名称	コンクリート小運搬有無				
* 01	小運搬なし						
02	小運搬含む						

条件名	F	条件名称	型枠の平積				
実数							

施工単価コード S3305

条件名	G	条件名称	目地材の面積 (m2)
実数	条件省略値:0		

目地材が不要の時=0

条件名	H	条件名称	裏込材種別
* 01	クラッシュラン		
02	再生砕石		

条件名	I	条件名称	裏込の数量
実数	条件省略値:0		

裏込工が不要の時=0

条件名	J	条件名称	名称変更条件
* 01	隔壁工		
02	小口工		
03	小口止工		
04	小口止擁壁工		

条件名	K	条件名称	生コン小型車割増の有無
* 01	生コン小型車割増なし		
02	生コン小型車割増あり		